

12月27日(火)雨・7度

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年12月27日(火)06時24分29秒

冬山

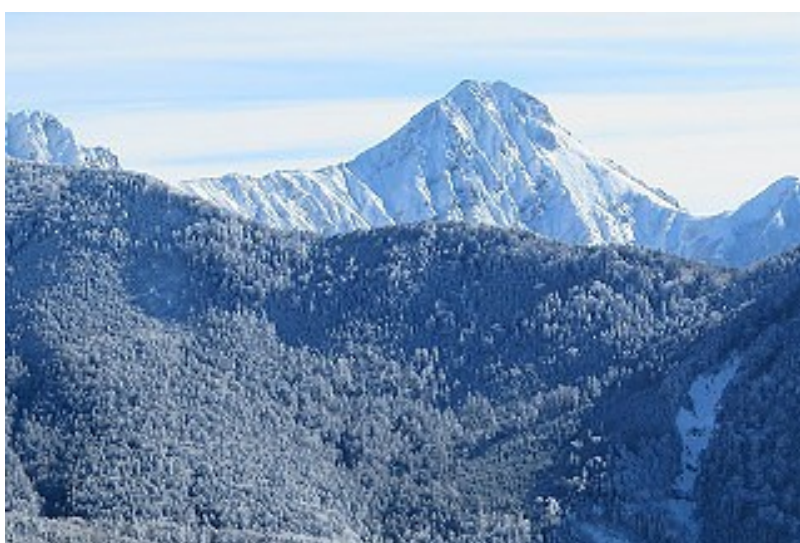
合宿は、悪天候で29日～31日に変更。
今日は、先日、野鳥カレンダーを作った芦安のS氏の御母堂の葬儀で甲府へ行く。

御母堂には大昔、S氏実家で「カレーをいただいた」ことがある。いつだったか、山日記で調べたら、1971年か72年だった。

記録の詳細がないのでイマイチだが、確か、年末の北岳山行時ではないかと思う。ま、その辺りは、兎に角古い出来事で定かではないが、何故か「カレーをいただいた」ことだけはハッキリ覚えている。

人間、一宿一飯の恩義は、一生忘れないものだろうか。そしてその縁が、未だに脈脈と続いていた。御母堂さま、安らかに旅立下さい。合掌。

今年の日記は今日で終了です。今年も一年、ご愛読「痛み入ります」また、来年もよろしくお願い致します。良いお年をお迎え下さい。





12月26日(月)雨・5度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年12月26日(月)07時00分4秒

いや～

驚いた。今時、こんなことをする輩がいるだろうか??
25日上った越前岳。富士見台から上って、頂上まで数メートルのところ。

樹高4mほどの三つ葉ツツジ、同じくらいの馬酔木が
ノコギリでバッサリだった。切り口はまだ新しかった。
一体誰が何のために。

少なくとも、展望を得るためではなさそう。強いていえば
富士見台方面から来た場合、その樹木がちょっと邪魔くらい

のもの。

しかし、それだけの理由で、長い時間を掛けてここまで成長した貴重な樹木を、いとも簡単に切れるだろうか。これは犯罪である。被疑者未特定で告発したいくらいだ。

こんなことを今後もあちこちでやられたら、本当に検挙(??!!)しなければならない。山を愛し好きだったら、こんなことは二度とやらないで欲しい。





[返信・引用](#)

[編集済](#)

12月25日(日)晴・5度

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年12月25日(日)06時45分4秒

昨日は

一昨日、強風で山行中止だったので、急遽出かけた。
コースは、以前から気になっていた、越前岳・富士見台
東南尾根。天気は無風快晴。

山神社から出発。車は多い。大沢は3日前の大雨で増水。
右岸を進み、橋を渡り、標高約900mが取り付き。
しばらく藪っぽかったが、次第にハッキリした道になった。

何方かが笹を刈ってくれてあり上り易い。しかし、物凄い
急登。ただ、1150m付近で下刈りはなくなってしまった。
ここで下山したかもしれない。

ここからモーレツな藪漕ぎが標高約1300m付近まで続いた。
位牌岳北面の北尾根とかG尾根は藪はない。何故か??北面と
南面の違いだ。ここは南面故、笹とかの生育が良い。

1300m付近から、ようやく笹は無くなったが、今度は厳しい
岩尾根が続いた。20mザイルは持参したが、単独では使いようも
ない。右に左に岩稜を巻いて上る。

空が切れ、ようやく標高約1320mの富士見台着。厳しい尾根
だった。富士山撮影者が闖入者に驚いたようだ。越前岳をきわめ

ブナ植樹地のロープを点検し下山。

愛鷹山荘もパスして手前の尾根を下る。越前岳に上る時、下って来た若い衆に駐車場手前で追いついた。



12月23日(金)晴・13度

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年12月23日(金)05時53分58秒

岳友

芦安在住の賢弟・S氏が今年も「2017・野鳥カレンダー」を作った。

芦安周辺で見られる野鳥12種を撮り下ろしたものが、美しいカラー写真に納まっている。

巻頭に、氏の言葉で「大自然のフィールドの中で野鳥たちのたくましくも愛くるしい姿に驚き、癒されながら出会いのよろこびを感じて撮り続けています」とある。

下土狩周辺で見られる野鳥は、スズメ・メジロ・ムクドリ・カラスくらい。

流石に芦安は豊富。中でも、ルリビタキ・ベニマシコ・オオルリ・シジュウカラ・アカハラ・ジョウビタキは美しい。

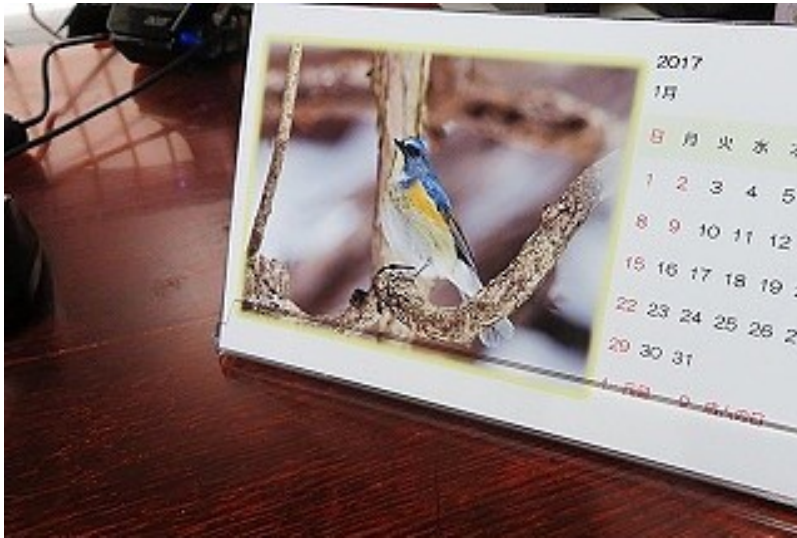
しかし。これらは登山中はなかなか観察出来ない。何回も現場に足を運び、じっくり腰を据え、長い時間を掛けて、やっとイイ一枚が撮れるものだろう。

山も美しく感動的だが、命あるものは、更に生きるよろこびを共有される。

(これで、さえずりが聞ければ、サイコーですね。それは贅沢だね)

あす、日記休みます。





12月22日(木)雨・7度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年12月22日(木)05時43分38秒

昨日は

12月度・富士山一周ウォーキングでした。コースは、富士宮・浅間神社～星山放水路～明星山～岩本山～実相寺。天気は無風快晴。参加は28名。

8時、浅間神社から出発。朝の冷気が気持ち良い。富士山が大きい。天気は無風快晴。潤井川から星山放水路を下る。

星山まで下り、左手の星陵高校に上る。学生が元気よくグラウンドに出ていた。この高校は、静岡理科大学系

だった。

グラウンドを抜けて明星山に向かう。今回のこのコースは、新コース。車の往来が少なく静かで嬉しい。明星山のトイレに寄ったら、ウサギが潜んでいて飛び出し、驚いた。野生のモノか誰かが捨てたのか不明。いずれにしても、ちょっと可哀そう。

素晴らしい展望だった。樹木が大きくないので富士山が大きい。三角点もあった。ここで記念写真。急な下りをこなし岩本山に上る。岩本山の展望も悪くはないが、明星山のがイイ。

展望台に上り、実相寺に下る。本日はお終い。午後は、天母の湯で忘年会でした。一年、無事だったことを感謝でした。





12月20日(火)晴・3度

[返信・引用](#)

[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年12月20日(火)06時59分37秒

昨日

畑で「ロマネスコ」(カリッコリー=カリフラワーとブロッコリーのあいのこ)を収穫した。この野菜は、八百屋にも売っていない逸品。シチューで食すのがサイコー。

年内収穫は初めて。通常、春収穫。シシトウも昨日、最終収穫。この時期までもつのは珍しい。やっぱり暖かいのだ。

ダイコンも昨日収穫したのは7.5Kgある巨大なものだった。しかも巢も入っていなかった。

野菜が順調に巣立つのは有難いが、季節は普通に移行して欲しい。暖冬は当然、人間にも影響があるでしょうね。

明日、日記休みます。





12月19日(月)晴・3度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年12月19日(月)06時18分32秒

昨夜の

サッカーは、惜しかった。「もし」はないが、あのペナルティーがなければ・・・。やっぱり、いつも審判は向こう寄りだね。

昨日のつづき

最低コルに下り、少し上り返すと、足柄峠からの一般道に出る。しかし、鷹落場への道標はない。だからハイカーが間違えて入ってしまう懸念はある。

高い階段をこなすと、20分ほどで10:07
矢倉岳頂上着。谷峨駅から約3Hだった。先着が3名。

単独の方にシャッターを押して貰った。空気が澄んでいて大展望。大涌谷は白っぽい蒸気でなく、やや茶色っぽい噴煙気味が盛んに上がっていた。

計画では昼食だったが、時間が早いので足柄峠に向かう。ただ、ここの道は峠まで「上り」なので嫌い。頂上にいたアベック（??!!）を抜かし足柄城址着。富士山が近くなった分、凄い展望だった。ハイカーがゾロゾロ集まる。

約1Hここで昼食。Kが上げてくれた、「手製ビア」をいただく。味は「ピルス風」とのこと。美味しかった。午後はノンビリ足柄駅に下る。時間が早いので一旦家に帰り、沼津で忘年会でした。

結局、今年の山は、年末の冬山3日予定で、58日、生涯1716回でした。ま、それに伊豆巡礼・富士山ウォーキングなどが加わりまが・・・。（笑い）





[返信・引用](#)

[編集済](#)

12月18日(日)晴・3度

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年12月18日(日)06時44分47秒

Sさま、投稿ありがとう。
そんな名前ですか??しかし、それはそれでイイのでは。
いずれにしても、伊豆半島「七不思議」みたいのがあると
面白いですね~!!

昨日は、忘年山行で矢倉岳(870m)北尾根でした。

(HPのGPSクラブ参照)

コースは、御殿場線・谷峨駅~畑沢~北尾根~699m峰
~三角点・鷹落場(819.1m)~最低コル~矢倉岳~
万葉公園(昼食)~駿河小山駅。天気は無風快晴。参加は
7名。

以前から気になっていた、矢倉岳・北尾根に挑む。始発の
御殿場線で行く。電車は暖房が弱く寒かった。そんな訳でも
ないだろうが、ちょっとイイことがあった。

霜で真っ白な谷峨駅を7:02出発。こんな早朝からダンプ
が行き交う畑沢を進む。ダンプは畑沢の奥に碎石場があるからだ。
東名を潜り橋を三つ渡った所が北尾根取り付き。

GPSにあらかじめルートを設定してきたのだ楽勝。余りに楽過
ぎて今までの苦労は何??!!だった。間伐の檜林を少し上ると
山仕事の立派な道があった。この道を辿り難なく469mに上る。

天気は無風快晴。右手の梢の向こうに真っ白な富士山がチラホラ。ルートは特に藪もなく、植林地を上る。ただ、北面の植林地は、日当たりが悪く寒い。

699m峰先で明るい自然林になった。ひと上りで、9:14、三角点がある鷹落場(819.1m)着。ここには立派な山名板があった。やっぱり好きな方がいらっしゃる。少し戻り標高700mまで下る。

つづく。





[返信・引用](#)

Re: 12月15日(木)晴・4度

投稿者: 鈴木 投稿日: 2016年12月17日(土)19時49分28秒

> [No. 3102\[元記事へ\]](#)

たかちゃんさんへのお返事です。

- > 伊豆半島、下田と石廊崎の間に大瀬集落があり、その
- > 先の海岸に不思議な松がある。
- >
- > Sさま、これは凄い観光資源です。下田市に何か
- > して貰ったら??!! (笑い)

ご指摘の通り、珍しい松です。ここの海岸は「仏が浦」と呼ばれ、海難事故などの土左衛門（水死体）がよく流れ着く場所として知られています。

でも、名前が悪いことから、今は「日の出が浦」に変更されています。そんなことから、観光スポットにならないのかも～。

でも、以前そこにあった南崎小学校の子どもたちは仏ヶ浦で潜って貝を採っていましたけど。

12月16日(金)晴・5度

投稿者:たかちゃん 投稿日:2016年12月16日(金)05時56分24秒

山梨県

富士川（早川）、早川橋上の小原島の道路わき崖には多くの貝の化石が見られる。

説明板によると、大型の二枚貝や巻貝があるという。3000m峰を多く有する、山梨県が太古に海だった事実は意外と言うよりほかありません。

明日、日記は休みます。





[返信・引用](#)
[編集済](#)

12月15日(木)晴・4度

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年12月15日(木)05時45分22秒

伊豆

半島、下田と石廊崎の間に大瀬集落があり、その先の海岸に不思議な松がある。

写真の岩に生えているが、どう見ても土はない。伊豆巡礼は10年やっている。2年に1回見るが樹勢は全く衰えていない。しかし、偉いね～！！

自然界の完璧な盆栽松。2年後も頑張って生きていて欲しい。というか、このままで良いのか。何か保護した方が良いのだろうか。

Sさま、これは凄い観光資源です。下田市に何かして貰ったら??!! (笑い)



12月14日(水)曇・10度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年12月14日(水)06時29分23秒

旧聞ですが、

12月7日(水)は、12月度・伊豆巡礼でした。コースは、57番・青龍寺～大瀬～石廊崎～58番・正眼寺～松崎「まつぎき荘」忘年会。天気は快晴。参加は30名。

前月最終の青龍寺前から開始。まずは、イチョウが見事な青龍寺でお勤め。寺はこの後の行事準備で多忙だった。だが、熱いお茶・お菓子のお接待。ここの住職は温かい方。以前いた、可愛い「笑う犬」は、亡くなったとのこと。

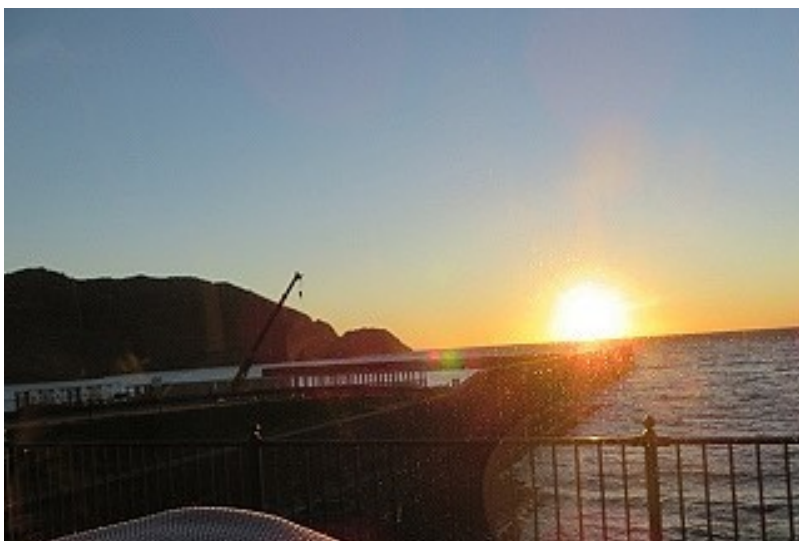
寺を辞し南伊豆路を歩く。気温が低く快適。海も静かだった。大瀬集落を経て、アロエ会館着。ここで休憩。いつもサービスがイイ。

石廊崎を左に見て、トンネルを潜れば正眼寺。先代の住職はお元気だった。天井の竜は大分傷んだ。ここで今年最後のお勤め。

午後は、娑婆羅峠を越えて松崎に向かい、まつぎき荘でミニ忘年会。カラオケとTさんの「妖艶な舞い」で盛り上がった。ここは16時まで使えるが、丁度イイ時間だ。今年も無事終了し何よりだった。

帰路、夕陽が綺麗でした。





12月13日(火)曇・5度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年12月13日(火)06時36分26秒

寒い寒い

と言っても、この辺りは、全体的に暖冬。
特に10・11月が温かく、野菜の生育が順調。

先日収穫したダイコンは、6.5kgだった。
本当に人間の足のようだった。

以前、9kgくらいのもあった。
まだまだ、大きくなるでしょう。



12月12日(月)晴・2度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年12月12日(月)06時38分14秒

昨日は

急遽、先日ルートを間違ったりベンジで、青スズ台でした。
前はGPSがなく苦労でしたが、今回は問題なかったです。

GPSは、まだまだ完全に使いこなせていませんが、山で
遊ぶには、便利なモノです。冬の間、低山で遊びたいモノ
です。





[返信・引用](#)

[編集済](#)

12月10日(土)晴・7度

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年12月10日(土)05時32分33秒

昨日

駐車場のエルグランドから緑色の液体が漏れていた。丁度、運転席の真下だった。緑色の液体は、恐らくラジエター液のようだ。

ラジエター液は、車内を暖房するため、各所に配管している。一昨日、天狗岳行程で、特に車の底を擦った訳ではないが、いずれにしても、下部配管に問題が生じたようだ。

物凄い漏れではないが、走行中も出ていたかも。籠坂峠から下土狩まで、概ね下りこう配で良かった。上りが続いたらヤバかったかも。

デイラーは、万が一を考え、搬送車で修理に持って行った。エルグランドを積む搬送車は、普通免許では運転出来ない大型車だった。車を見送った。チョッピリ、寂しかったですね。



<http://>

[返信・引用](#)
[編集済](#)

12月9日(金)晴・7度

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年12月9日(金)07時05分59秒

昨日は

ハツ・天狗岳西尾根でした。コースは唐沢鉱泉から往復。天気は、雪～ガス～快晴。参加は3名。

計画は赤岳だったが、甲府に着くと、ハツは真っ黒な雲に覆われていた。赤岳は厳しい状況なので二案の天狗岳西尾根に変更。

唐沢鉱泉に着くと小雪が舞っていた。8:15発。凍った登山道を慎重に上る。油断すると滑る。西尾根に出て少し上った所でアイゼンを履いた。これで安心。

雪は止んで明るくなって来た。第一展望台で前を歩いていた3名を抜いた。2人はチエーンのアイゼンだった。第二展望台を下って、最後の上り。巨石の間を上る。

天気はすっかり良くなり下界の展望が見えて来た。グングン上って11:25、西天狗岳着。夏より時間は掛かった。赤岳のガスも取れて大展望が広がった。新雪が美しい。黒百合ヒュッテ下山も考えたが、時間が掛かるので、西尾根を下山。

この時期としては、イイ山だった。



12月6日(火)晴・8度

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年12月6日(火)06時14分0秒

12月2日、つづき。

西山本門寺で昼食を終えた。長い参道を下って、チサンゴルフ場沿いの道に行く。ここは今回唯一の上りだった。平日でのどかな日和の下、2～3のゴルファーが歓声を上げていた。カラスの大声が山間に響く。

約30分で峠を越える。峠下に古の道標があった。急下降をこなすと、左手が大きく開け、眼下に富士宮市、直下に富士フィルム工場、後ろに富士山が大きな裾野を広げていた。

下り切ると、身延線を渡る。身延線は、西富士宮駅から、芝川を経て、稲子駅に向かうが、チサンゴルフ場を大きく180度迂回する。現在ならここはトンネルだろうが、当時は経済的な事情で迂回策を取ったと思われる。

潤井川を渡れば浅間神社は近い。釣り人が数名。聞けばマスを釣っているとのこと。浅間神社名称は、須走が東口本宮富士浅間神社、富士吉田が、北口本宮富士浅間神社、そしてここは、富士山本宮浅間神社と呼ぶ。ここだけ方角を示していないのは、あくまでここが本家の意識だろうか。

そして、ここは宮司の説明は一般にしてくれない。東口・北口はOKなのだが。結婚式をやっていた。男性はアジア系、奥様は日本人だった。二人に幸あれ。今回のウォーキングはここで終了。温泉は、天母の湯を利用した。

明日、明後日、日記休みます。





12月5日(月)晴・10度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年12月5日(月)06時45分27秒

一昨日は

身延山(1153m)でした。コースは、下山・北東尾根
～身延山～赤沢でした。天気は無風快晴。標高差=928m

R52を飛ばし、身延山入り口先の下山着。R52から
龍雲寺に向かい、途中を右折して、飯縄神社着。標高
225m。ここから登山開始。天気は無風快晴。気温は
途中の寒暖計が2度だった。

神社に安全登山を祈願しスタート。神社左に昔の堀道が
あり、それを上る。ここは、かなり先の標高977mに法

明寺がある。それを考えると、古の身延山の登拝道だった
だろう。すぐの所に鉄塔があった。

標高562m付近から物凄い急登が続く。尾根はハッキリし
やや岩っぽい。やがてヒノキの植林帯に入るが、ヒノキを
間引き伐採した残骸が放置してあり、上り難い事、この上
なかった。

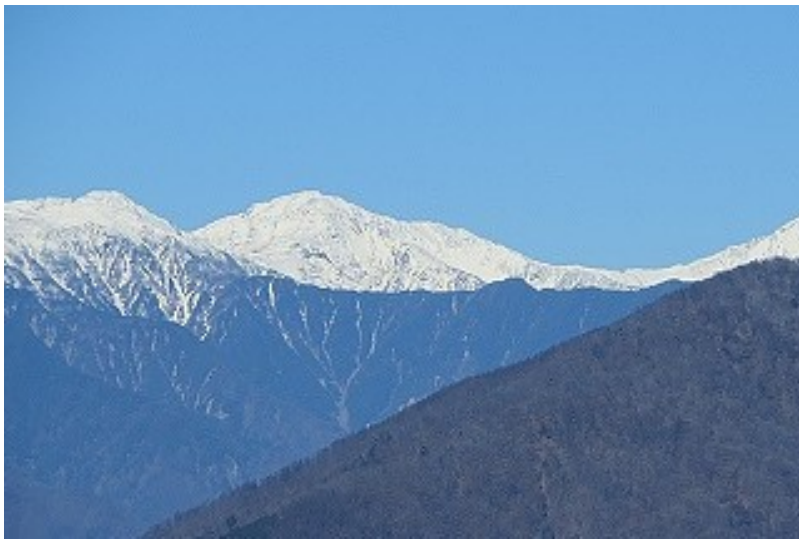
余りに上り難いので、標高900m付近で北尾根に逃げた。
北尾根は左（東）が今上って来た植林帯。右（西）は自然
林で綺麗な尾根が続いていた。従って、次回があれば、下山・
妙見寺からの尾根を上るのが正解と思われる。

綺麗な尾根を上ると、パラボラアンテナがあって、その先が
身延山最高点。三角点はない。奥の院に降りてお参り。参拝者が
多い。当たり前だが、全て「ロープウェイ」のお客様。展望
台で真っ白なALPSを仰ぎ、赤沢に向かい下山。

赤沢に下る途中の感井坊（かんせいぼう）、十萬部寺はなかなか
趣があった。感井坊では、500円で販売の鈴をくれた。何でも
この魔よけの鈴は、貰わないと御利益がないというが、ホント
??!!

赤沢集落は、素晴らしい空中都市だった。ただ、ソバ屋が15時
までで、食せなかったのが残念でした。





12月02日(金)晴・7度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年12月2日(金)17時09分16秒

昨日のつづき

下馬ザクラ・井出屋敷を後に、更に南下。今回も、殆ど上りはなく、グングン下って行く。だが、不思議なことにそれが楽かと言えばそうでもない。私の場合、本質的に上りが好きらしい・・・。(笑・1)

大石寺着。守衛がいつも面倒なので今回は、やや下から入った。それが功を奏し、問題なく入場。早朝で寺は静か。ただ、残念だったのが、あの巨大な三門(山門でない)が修理中で眺められなかった。ここからの富士山は逸品なのだが・・・。工事は、平成三十三年までという。大工事である。記念写真は

やや下のエリアから撮った。

大石寺を辞し、下之坊に向かう。途中、野菜屋さんに寄る。パパイアの青い実が150円で売っていた。これは珍しい。この地でも出来るという。炒めて食べると美味しいと言った。他、「ソバの黒い蜂蜜」「マコモダケの煎じ葉」など、変わったモノがあった。

下之坊着。ここは「藤の花」が有名。花は5月連休らしい。何回も来ているが未見。ここからの富士山が良く、集合写真を撮り直した。その後、更に南下して、西山本門寺に下る。道々、牛に遭ったり、地域のババさまと会話をしたり、楽しいウオーキングは続いた。

本門寺お目当ての、大イチョウの黄葉は既に終わりで、葉が全く無かった。老木ほど、落葉が速いのだろうか……。今回も、ここで昼食とした。それ程寒くはなかったので、ビア2本やってしまった。(笑・2)

つづく (明日・明後日、日記は休みます)





[返信・引用](#)

[編集済](#)

12月01日(木)曇・9度

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年12月1日(木)08時55分15秒

昨日は

11月度・富士山一周ウォーキングでした。コースは、富士宮・白糸の滝～下馬ザクラ～大石寺～下之坊～富士宮・宣言神社。天気は晴れ。参加は28名。距離＝約18km。

白糸の滝から出発。天気は良く富士山が大きい。30分下って下馬ザクラと井出屋敷。丁度、当主の井出氏がいて、いろいろ解説してくれた。何回も来ているが、今回はラッキーだった。

井出屋敷の高麗門のかやぶきは、朝霧高原の細いカヤを使っているとのこと。人が住んでいないので、「油煙」が出ないので15年くらいしか持たないという。ここには、牛馬のほか、使用人の部屋があった。

また、費用が3500万掛かるという。勿論、全額市で負担だろうが、額の多さに驚いた。

つづく



11月29日(火)晴・10度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年11月29日(火)06時50分10秒

一昨日は

静岡県勤労者山岳連盟・50周年記念レセプションが清水テルサでありました。参加は約100名。講演は、「岳人」編集部の服部文祥氏が「サバイバル登山」について話しました。まあまあ、盛況な会でした。

明日、日記休みます。





11月28日(月)曇・10度

[返信・引用](#)

[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年11月28日(月)06時58分31秒

一昨日は

山梨・小樽山(1713m)でした。コースは、南西尾根～小樽山～西尾根～塩平。天気は無風快晴。参加は5名。
標高差=773m

3月13日、鼓川温泉から上ったが、雪が多く1467mで敗退。この尾根は長く、やや問題があった。今回は、バリエーションの南西尾根を上り。西尾根を下った。

塩平への道を進み、生捕上の標高940mの尾根に取り付く。傍に貯水施設があった。始めから物凄い急登が続く。しばらく上って最初の林道。また少し上って、また林道を越える。

尾根はブッシュもなく快適な上り、2日前の雪が15cmほど積もっていた。天気は無風快晴高温。サイコーの登山日和だった。左手に金峰が望まれた。右手に富士山が次第に大きくなる。

ちょっとした岩場を越えると幕岩からの道に出た。程なく小樽峠。ここは、焼山峠・母恋し道の分岐。ひと上りで頂上着。先客が1名。焼山峠から来たという。

頂上は物凄い展望。新雪が光輝き、雲海がイイ感じで広

がっている。そして富士山が超大きい。こんなイイ日は、一年にそう多くはないだろう。早めのランチ。ビアとハクサイのオシンコが美味しい。Kが雪だるまを作った。

下山は西尾根。ここも初見だが、何といてもGPSがあるから全く問題ない。今までの苦労がウソのようだ。テープも適当に入っているので、ある程度上られているみたい。

快適に下って塩平着。丁度、朝偵察した場所に出た。ブラブラ下って登山口着。何処かのオジサンが道路の落ち葉を集めていた。温泉ナシで帰着。しかし、今回の尾根は素晴らしいコースでした。





[返信・引用](#)

[編集済](#)

11月25日(金)晴・10度

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年11月25日(金)06時21分52秒

11月の大雪。何でも北極に氷が少ないと
気流の流れが変わり、寒気が南下とか。今季は
多そうですね。

昨日のつづき。

記念誌は、1986年8月に発刊した。県境歩きは、
東部・中部・西部で分担。東部は、東端の湯河原・
千歳川・千歳橋～箱根・鞍掛山～金時山～不老山～
富士山～毛無山～天子ヶ岳～富士川まで。

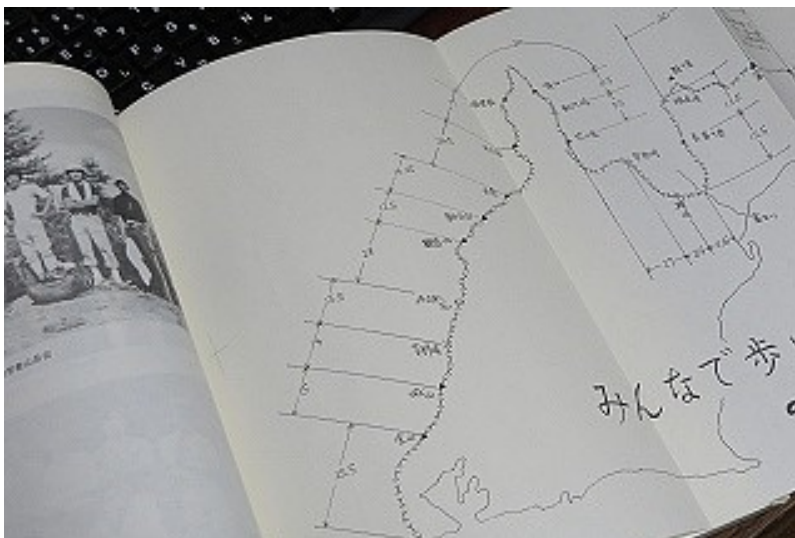
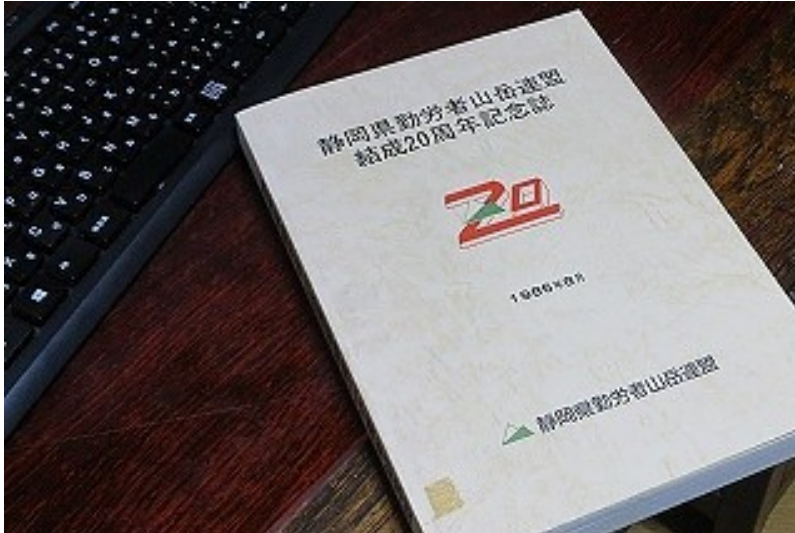
中部は、富士川～十枚山～山伏岳～笹ヶ岳～農鳥岳
～間ノ岳～塩見岳～赤石岳～聖岳～茶臼岳。
西部は、茶臼岳～光岳～鶏冠山～佐久間ダム～国道
257線～富幕山～新所原～遠州灘。

壮大な計画だった。当時、県連は16団体・542名
だったが、現在より団体数・会員数は少ない。しかし、
これだけの事業をなしえたのは理由があった。

今から30年前の当時の年齢構成をみると、男女とも、
20代=33%、30代=47%、40代=13%なのだ。
登山で一番力がある年代が、何と93%占めている。ちな
みに、今年はその年代は15%。

一般社会の年齢構成と山岳会年齢構成が、当たり前だがピッタリ一致していた訳。いかに山岳会が「高齢化」しているか、如実に物語っていた。

つづく（明日、日記休みます）



11月24日(木)雨・7度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年11月24日(木)06時35分21秒

静岡勤労者山岳連盟は

今年、50周年を迎えた。

それを記念して、記念山行・記念誌発行・記念レセプション

を計画。

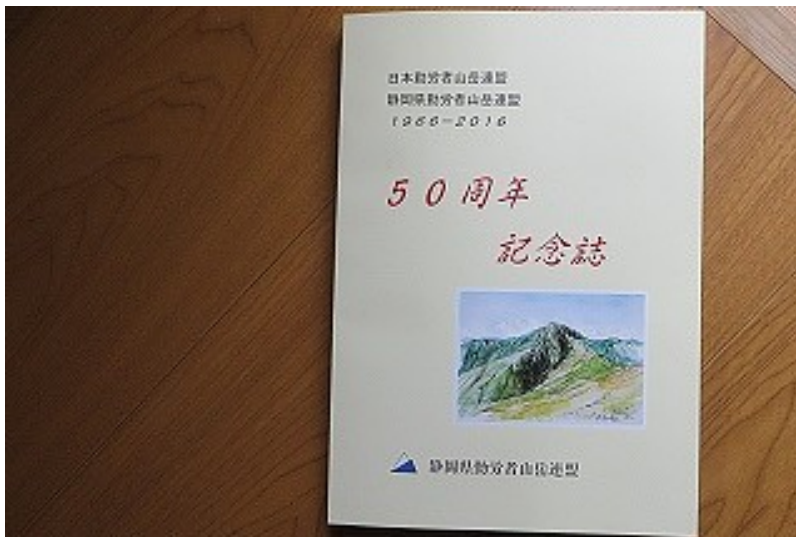
記念山行は、「労山・静岡百名山」をテーマに東・中・西部の主な山を上った。

そしてその記録を記念誌に掲載した。

記念誌は、我々、東部ブロックの担当。まとめ役は私。実は記念誌編纂は、今回が初めてではない。30年前の20周年記念誌・40周年記念誌も担当した。

20周年は、静岡県境を皆で歩いた。静岡県境は約400kmといわれるが、この仕事は、なかなか面白かった。

つづく





[返信・引用](#)

[編集済](#)

11月22日(火)曇・13度

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年11月22日(火)06時56分35秒

昨日は

久しぶりに映画鑑賞。
観たのは、続・深夜食堂。
本がイイ。

配役が素晴らしく、全編、決して派手ではなく、
押さえた演技が良い。
煩い音楽がなく静かで心地よかった。

主演の小林 薫のセリフは少ない。主演がこれだけ
少ないのは珍しい。が、それが雰囲気を作っている。

主役は「お客」なのだ。「お客」を中心に
物語は回る。泣かせる場面も多い。笑わせる場面も
少なくない。上手く作ってある。

様々な料理が出て来るので、空腹時は辛い映画。
空腹時は行けない方がよいでしょう。また、ドンパチ・
CG映画と違い、かなりの低予算だと思う。金を掛ければ
面白い映画とは限らない。

いずれにしても、久しぶりにイイ映画だった。



11月21日(月)曇・10度

[返信・引用](#)

[編集済](#)

投稿者:たかちゃん 投稿日:2016年11月21日(月)06時53分12秒

昨日は

宝永山・2352m峰でした。天気は晴れ・高温。コースは、〇〇〇—二ツ塚—御殿庭上—2352m峰—御殿庭—幕岩—〇〇〇。単独。

土曜日、会山行の大菩薩嶺が雨で流れた。昨日は温かく好天が期待で出掛けた。孫が初お泊りに来て、朝食を一緒に食べたので遅い出発。

富士山周遊道の温度計は、何と「15度」でビックリ!!!
登山届は、洞門からだったが、以前から気になっていた場所
から入山。

ここは、予想通りに素晴らしいコースだった。既に紅葉は
終わっていたが、初冬の景観は、なかなか良かった。
ニッ塚を目指したが、基部まで上って、御殿庭に向かう。

何処かのパーティー7~8名を抜かしたが、御殿庭上の
上りで、長靴のヒゲ輩に抜かされた。ヒゲは2352m峰
から更に上を目指して行った。元気な方だ。

2352m峰に上って、須山口を少し下って遅い昼食。
何処かのオバさんが一人上って行った。やっぱり好きな
方がいらっしやる。ドカドカと足音が響いたら、山岳
ランナーが走って下って行った。これまた、強い方だ。

ビア2本やって腰を上げる。須山コースから御殿庭に降りて
往路を下山。時折、シカが奇声を上げて走る。ピタリ入山
場所着。富士山は50年通ってるが、初見のいいルートが
経験出来た。





11月19日(土)雨・8度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年11月19日(土)06時11分30秒

今日は、大菩薩嶺登山でしたが、
雨で中止になりました。

旧聞ですが、高野山参拝時、奥の院に着いたら、丁度、弘法大師の
食事を運んで来た所だった。

弘法大師は、奥の院建屋下の岩屋に現在も「生きている」
と信じられ、毎日、朝・昼の食事を届ける。

時間は、朝は6:00、昼は10:30。これは「生身供」
と呼ばれ、ちゃんと「毒見」も行われている。

料理は、基本的に精進料理ですが、時には、パスタ・シチューなどもあると、ネットにありました。

明日、日記休みます。



11月18日(金)曇・8度

投稿者:たかちゃん 投稿日:2016年11月18日(金)06時19分31秒
今年も

庭のモミジが京都状態??!!になりました。
でも、色が例年に比べ、イマイチでしょうか。

段々、秋が深まります。



11月17日(木)晴・10度

投稿者:たかちゃん 投稿日:2016年11月17日(木)10時25分54秒
昨日は

11月度、箱根・丹沢一周ウォーキングでした。コースは、大橋光明禅寺～津久井湖～相模湖～勝瀬橋～秋川橋～名倉地先。天気は晴れ。参加は12名。距離＝約21km。

前回最終の光明禅寺から出発。天気は良い。R412を進む。程なく津久井湖通過。津久井湖には、道志川が流れている。ここから道志道を山中湖まで一度歩いてみたい。

ひと山越えて、下れば相模湖が現れる。途中に鼠坂（ねんさか）という変わった名称の坂があった。相模大橋を渡って交流センター着。ここで昼食。風が冷たかった。

午後は、勝瀬橋を渡って、相模川右岸を歩く。ここは車が少なく、静かな道。途中、日蓮（ひずれ）集落があった。日蓮に縁が深いのか、お墓は南無妙法蓮華経だった。

秋川橋を越えて、14:00、名倉集落に入る。あと30分歩いて終了。今回は、紅葉が見事なウォーキングでした。





[返信・引用](#)

[編集済](#)

11月15日(火)曇・12度

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年11月15日(火)06時28分26秒

このところ

気温が高く、畑の野菜は順調。

ダイコン・ハクサイ・サトイモ・ヤマイモを収穫した。

ダイコンは、2.8kg、ハクサイは、2.6kgあった。

ダイコンは、豚肉煮にした。ハクサイは、漬物にした。

サトイモは煮たが、トロトロで美味しい。イモは、麦飯で食べた。これまた、サイコーでした。勿論、全部自分で調理です。

同時に、来年春収穫の、タマネギ・グリーンピース・サヤエンドウ・ソラマメを今蒔きます。

農作業は、半年先を見ての仕事です。

明日、日記は休みます。



11月14日(月)曇・13度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年11月14日(月)06時24分24秒

12日は

山の会で「秋の健康ウォーキング」と題した、一般募集のウォーキングを実施した。

山の会だから、本来、ハイキングだが、最近、ハイキングではなかなか参加者が集まらず、今回は目先を変えた。

コースは、富士山一周ウォーキングでやっていない、「交流プラザきらら」～山中湖北岸～花の都公園（昼食）～忍野八海。天気は晴れ。参加は、会員＝7名、一般15名。

きらら発8：45。朝は霧が深かった。次第に晴れて、前日降った雪で真っ白な富士山が素晴らしかった。風もなく穏やかな日和。ウォーキングには、絶好だった。

山中湖を歩き桂川に沿って、花の都公園着。この時期花がない。従って入園料は、通常500円だが、300円と安い。更に団体割引が50円。ただ、客が少ないこの時期、ビアもないのは、ちょっといただけない。

ここで昼食にして、午後は忍野八海まで歩く。八海は土曜日でごった返し、足の踏み場がなかった。富士山ウォーク時は平日なので、改めてその人気に驚いた。トイレ・駐車場など新設されていた。

ウォーキングは、ここで終了。帰りのバスの一言では、概ね好評でした。





[返信・引用](#)

11月11日(金)雨・11度

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年11月11日(金)04時07分54秒

今日は、11のぞろ目日だね。

先日、信州を旅した。

向こうの新聞は、何故か「信濃毎日新聞」が殆ど。

ニュースを一通り眺め、フッと連載小説を見たら、
何と、流石は山岳立県、それは山岳小説だった。

タイトルは「淳子のでっぺん」

田部井淳子のエベレスト登頂小説だった。

今、丁度、正にエベレスト登頂するか、しないかの
場面だった。

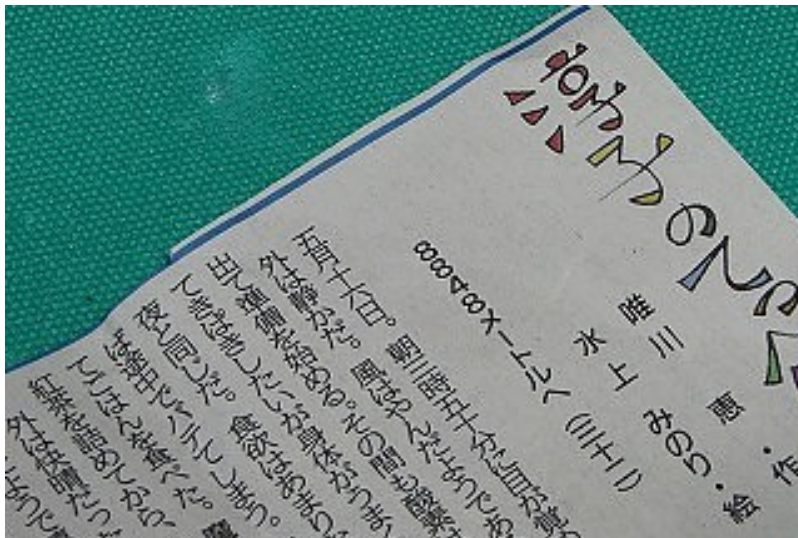
これは、続きを絶対読みたい。三島新聞堂に頼みます。(笑い)

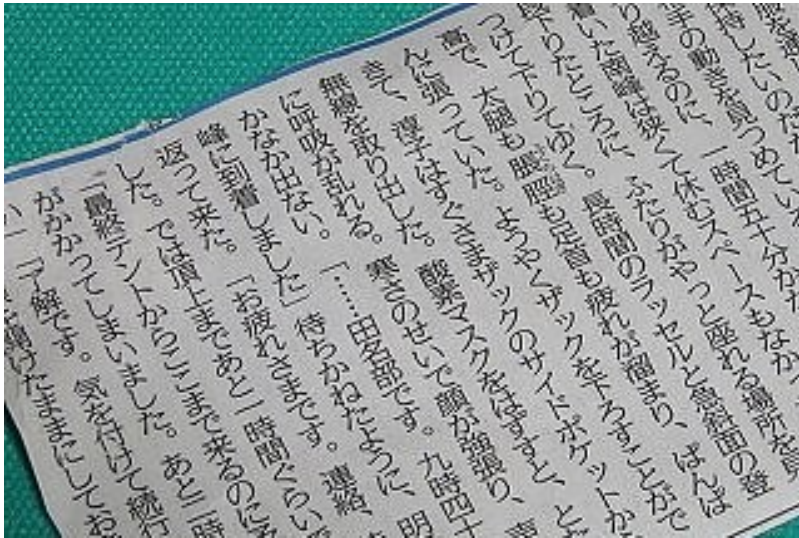
関連記事

<http://ameblo.jp/show-the-flag/entry-12116302800.html>

<http://mn38243824.naganoblog.jp/e1848436.html>

明日、日記は休みます。





[返信・引用](#)

[編集済](#)

11月10日(木)晴・10度

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年11月10日(木)05時52分30秒

昨日は

11月度・伊豆札所巡礼でした。コースは、林道「ヒノキ沢線」入り口～52番・曹洞院～53番・宝徳院～竜宮窟～54番・長谷寺（昼食）～タライ岬～弓ヶ浜～55番・修福寺～57番・青龍寺前。天気は晴れ。参加は32名。

前回、最終地から出発。曹洞院でお勤め。本堂脇の堂屋根が綺麗な緑色になっていた。山を下り、宝徳院に向かう。この日、住職は不在で、子息が来てくれた。子息は、蓮台寺の寺にいます。

サーフィンで有名な碁石ヶ浜を通過する。ただ、何故かこの日は、誰もいなかった。更に進み、サンド・スキー場と竜宮窟を見学。この先が、54番・長谷寺。お勤めを済ませ昼食にした。

午後は、タライ岬遊歩道を通り、タライ岬に立つ。岬は何回来てもイイところ。この後、伊豆で一番の弓ヶ浜に出て、55番・修福寺に入る。

お勤め後は、14:30まで歩いて終了。天気に恵まれ、爽やかな巡礼でした。



11月8日(火)晴・10度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年11月8日(火)06時19分32秒

久しぶりに

上高地に遊びました。
紅葉は、上高地では既に終了。
沢渡から釜トンネルまで、盛期でした。

穂高は、雪が来ましたが、まだまだ、新雪の感じ。
ただし、後立山の鹿島槍・白馬方面は、かなり白かったです。

明日、日記休みます。





[返信・引用](#)

[編集済](#)

11月6日(日)晴

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年11月5日(土)15時37分29秒

位牌岳周遊・山行報告書

5日(土)久しぶりに、山神社から位牌岳北尾根に向かう。
標高差=山神社約750m~位牌岳1458m=708m
標高差は、意外と少ない。単独。

6:25、山神社発。大沢を詰める。堰堤工事で道は良かった。
大沢出合から北沢に入る。青テープが分かり易い。
標高約1050mで北尾根に取り付く。北尾根は正式名称でない。
私が命名した仮称。

モーレツな急登が始まる。木・枝を掴んで上る。故に標高は稼げる。
次第に富士が大きくなる。紅葉は、イマイチ。赤が冴えない。今年の
天気の影響か。

小キレットを越え、小岩場を上り、大汗を掻いて上る。誰もいない静かな
山。
程なく1350m峰で鋸岳からの一般道に出る。ここで当会の「ブナ観察
木」
の結実を観察するが、今年は全くなかった。

8:42、ひと上りで位牌岳頂上。時間的にはまあまあだった。
柿をほうばって下山。ここのブナも結実はなかった。
登山届は、前岳~山オヤジ尾根だったが、あの急下降がイヤで、

急遽、これまた、久しぶりに「G尾根」を下る。

「G尾根」も正式名でなく、私が命名した仮称。
山オヤジに比べて、少しなだらか。ただ、殆ど歩かれていないので荒れている。

下りの場合、ややルートが分かりづらい。慣れない方は、入らない方がイイ。

標高約1170mでルートを西に取り過ぎた。3本顕著な尾根があるが、本来

GPS地図の経度48.6辺りに降りるべきだった。

想定外で北沢に再び戻って来た。これは初めてだった。ま、これもイイか。

しかし、久しぶりに「やや冒険的ルート」を楽しめた。

愛鷹連峰は、このようなルートが多く、近くてイイ山です。

(この日記は、5日に書きました。明日・明後日休みます)





[返信・引用](#)

[編集済](#)

11月4日(金)晴・13度

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年11月4日(金)06時46分15秒

10月31日～11月2日は高野山
巡拝でした。天気は全日晴れ。参加は19名。

31日＝5時発。極楽橋駅着13:40。ここから
女人堂まで古の道を上る。標高差は300mちょつと
なので、1時間ちょいで上った。

女人堂でお勤めをして、今日の宿坊・金剛山三昧院に
向かう。1年ぶりの境内だったが、今年の紅葉は、暖冬で
まだ少し早かった。

1日＝この日は、今回メインの高野山・町石道(ちょういしみち)
を九度山駅から高野山・大門まで上る。最低標高は、慈尊院で約
65m。大門は、848m。従って標高差は、約800m。距離
は約22Km。立派な登山で、ハイカーも多い。

ただ、厳しい山登りを出来ない方もいるので、登山班・奈良見学班
・高野山見学班と、隊は三つに分けた。結果的に登山班は9名だった。
朝食後、バスで九度山駅に下り、ここから出発し慈尊院に向かう。
途中、TVで話題の真田屋敷跡に寄る。

真田屋敷跡から20分ほどで、慈尊院着。この寺は、町石道の出発
点と同時に、弘法大師の母が、当時、女人禁制だった高野山に上れ
ないので、ここで寝泊まりした寺。ここでお勤めをして、いよいよ

町石道を上る。

つづく



10月30日(日)雨・12度

投稿者:たかちゃん 投稿日:2016年10月30日(日)06時26分29秒

これは、富士山雪だね！！

10月18日のつづき

過日、無風快晴の会津磐梯山に上った。この山は二回目。最初は山の会で北面の川上温泉から上った。その時も初秋だったが、旧火口下の「白玉の木の実」が凄かった記憶がある。

磐梯山は、1816mと意外と高い山。好天ならハイキング気分で上れる。従って、そんな時、「俄か登山者・思い付き登山者」が増え要注意となる。

超満員の頂上を避け、弘法清水小屋前で昼食にした。この小屋はトイレがない。トイレは全て「携帯トイレ」で各自降ろす。「携帯トイレ」は300円。なかなかイイと思った。ただ、途中で男性が野尿では、いただけない。この辺の塩梅が難しい。

下山は旧火口コースを下る。櫛ヶ峰の荒々しい山肌が迫力満点。ここは上るより、下って、この絶景を楽しむのが正解のようだ。火口跡を下り切り、休憩していると、下で誰かが大声を出して上って来る。「???!!!」だった。

上って来たのは山形の方だった。遭難者がいてヘリを呼びたいが、位置が分からない。GPSを持っていますかだった。

GPSは、先月号で知らせた通りなので、位置を割り出し教えてやった。遭難者は60代の広島の方で故郷は福島という。昨日、9時頃、裏磐梯スキー場から上ったが、道を間違い頂上は14時頃。火口コースに下ったが、途中で日没になり歩行不能になった。

そのうち見事な月が出たのでお月見をしたり(?!)この辺りを彷徨し、崖から落ちたりしたという。食事は、昨日の夕・今日の朝・昼を食べていないという。食べ物を上げたが喉を通らない。水をやっと飲める状態だった。その時、14:30。

何とかユックリなら歩けるので、スキー場に下るが、遭難者のペースでは日没になる。結局、ヘリを呼ぶことにした。119ですぐ手配された。なかなか手際良かった。私達の昨年冬の甲斐駒のゴタゴタがウソの様だった。

ヘリは福島空港を14:50発。ここに15:10頃到着という。程なくヘリが飛来。GPSで位置を知らせた割には、場所特定に手間が掛かった。

やがてピックアップされ機内に消えた。後で会津若松の病院に収容したと消防が話していた。彼はもう一晩山で過ごしたら、恐らく一命はなかつたろう。彼一人の為に多くの方が奔走し、迷惑を掛けた。

退院したら、警察でみっちり絞られる。ただ、彼が今回の顛末の責任をどの程度認識しているかは不明。この時期、この様なハイカー（徘徊—？）が多いのは困ったものです。

明日から、2～3日日記休みます。





[返信・引用](#)

[編集済](#)

10月29日(土)曇・15度

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年10月29日(土)04時23分25秒

昨日のつづき

美しい沢沿いの道を下って行く。
先日の大雨の痕跡が、あちこちに残っていた。
相当な雨が降ったのだろうか。最近「ゲリラ豪雨」
が怖い。

鎌倉橋の登山口に戻ると、入山時通行止めだった、
入り口の通行止めは解消されていた。先ほど会った、
自然教室の方が、管理しているのだろうか。

再び、こまどり荘に戻り入浴。午前中に入浴は贅沢。
出れば丁度昼食時間。少し戻った所にマス釣り場が
あり、食堂が併設されたい。

食券でメニューを選ぶ。1名は弁当で7名のうち6名
はソバメニュー。私もソバと思ったが、時間が掛かると
みて、一人カレーにした。

その判断はビンゴで、カレーはすぐ来た。ほか、ソバ
も二人前来た。後は3名分のソバ。私がカレーを食べ
終わっても、3名分のソバは来ない。「山菜を取りに
行った」「ソバを打っている」など、与太話が出る。

しかし来ない。既に注文して20分は経過した。随分、丁寧な調理だなと思った。その時、弁当の女子が、流石にオカシイと思い厨房を覗く。ガ〜ン！！厨房では、何の作業も行われていなかった！！！！

3名は怒り心頭。ふざけるな金返せ。この始末は、どうしてくれる！！だった。しかし、店はシャーシャーとしている。その筋の方だったら、半端で済まない。

食券注文だから、品物を出したら、半券を切るとか管理はし易いはず。一体、どんな管理をしているのか??！！普通、こんな場合、「お詫びの印」があるが、それも無かった。で、益々炎上だった。こんな店、二度と来るものかが、せめての憂さ晴らしだったが、所詮、犬の遠吠えだった。

そんな訳で、今回の秋山合宿、最後の最後で「オチ」がありました。でも、山で「オチ」なくて良かったね。
(笑い)





[返信・引用](#)

[編集済](#)

10月28日(金)晴・16度

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年10月28日(金)05時52分4秒

25日のつづき

「こまどり荘」は、一泊二食で8400-。部屋は4人用で二段ベッドだった。トイレはウォシュレットではない。食事はまあまあ。夕食時、ワインを持ち込んだがクレームはなかった。

朝風呂は5時から。本来、温泉だが先日の大雨で配管が壊れ、現在は温泉ではない。従って入湯税150-は取らなかった。下山後も、宿泊者は入湯出来るサービスあり。

二日目登山は、近くの南天山(1483m)。標高差は700m弱だが、時間は掛からない。以前から上りたかったが、今回やっと実現しそう。宿から15分程で登山口の鎌倉橋がある。ここも先日の大雨で一応登山禁止。だが、昨日、温泉で一緒だった方は、「上って来た」だった。

綺麗な沢沿いを暫く上る。紅葉がちょっと早いのが残念。途中に大きな「法印の滝」がある。1時間で沢から離れ山腹に取り付く。物凄い急登だ。しかし、「稼げる」ので効率はイイ。程なく、西からの尾根に合流し頂上着。

展望は素晴らしい。無風快晴で温かい。北に昨日の両神山
が大きかった。簡単な食事で下山。帰路は西尾根を1374m峰
まで行き、沢に向かって下る。途中、宿に併設されている、自然
教室のハイキナー行7～8名に会った。引率者は「地下足袋」
だった。

つづく



10月27日(木)晴・18度

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年10月27日(木)06時57分0秒

昨日は

10月度・富士山一周ウォーキングでした。コースはあさぎり「道の駅」～麓山の家～富士養鱒場～田貫湖（昼食）～白糸の滝。天気は無風快晴。参加は29名。距離＝約18Km。

あさぎり道の駅発8:04。天気は無風快晴で富士山が大きい。東海自然歩道を進み、麓山の家着。ここでトイレ休憩。

ここから麓吊橋を渡り、富士養鱒場着。団体30名で一人180円。参加者が29名だったので、ドライバーさんも入れて30名にした。

次は陣馬の滝～小田貫湿原～田貫湖に進む。ここで昼食。ただ富士山は頂上に雲が掛かっている。昼食をしながら雲が無くなるのを待つ。30分後、雲が取れたので記念写真。ここで富士山が見れないのは、画竜点睛を欠く。見れて良かった。

午後は白糸の滝を目指す。下りで約6kmだが長く感じる。滝手前には、今話題の「ラウンド・アバウト」（信号機のない交差点）が実験的に行われていた。

この日のウォーキングはここまで。温泉は富士宮「天母の湯」に入った。





10月25日(火)曇・14度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年10月25日(火)05時51分12秒

昨日のつづき

桃太郎よろしく、Aさんが加わり8名で頂を目指した。下って来る方が、Aさんを見て、また戻って来たので皆さん驚いた様子だった。

12:05山頂。久しぶりの両神山だった。案外、呆気なかった。狭い頂上だから登山者で溢れていた。しかも、後から後から上って来る。

登山口から3時間半だった。相当空腹だったし、ここで昼食にした。座った脇に小さな祠があり、「南無大師遍照金剛」とあった。同時に

ここは、イザナギ、イザナミの神を祀っていることから両神と呼ぶという。

午後は作業道を探しながら下る。ちょっと分かり難かったが、梵天尾根を少し下ると、見覚えのある通行止めのテープ等があった。作業道は確かに急だったが、慎重に下れば問題ない。一箇所だけ崩れて足場が悪いので、安全第一でロープをフィックスした。

その後は順調に下り、14:12上落合橋に出た。約2時間だった。時間はまだ早く、日帰りも可能だったが、今回は明日、南天山のサプライズがあるので、少し下った「こまどり荘」に泊まった。

つづく（明日、日記休みます）





[返信・引用](#)

[編集済](#)

10月24日(月)晴・14度

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年10月24日(月)10時08分11秒

22～23日は、両神山・南天山登山でした。
天気は両日とも無風快晴・暖。参加は7名でした。

22日、5時長泉発。両神山上落合橋登山口発8:23。
天気は素晴らしい。紅葉はまあまあ。八丁峠まで急な上りを約1時間頑張る。

ここから急峻な八丁尾根が始まる。やがて最初の鎖場。その後、ぞくぞく鎖場が出て来るが、特に問題はなく、ほとんど、鎖なしで上れる岩場。

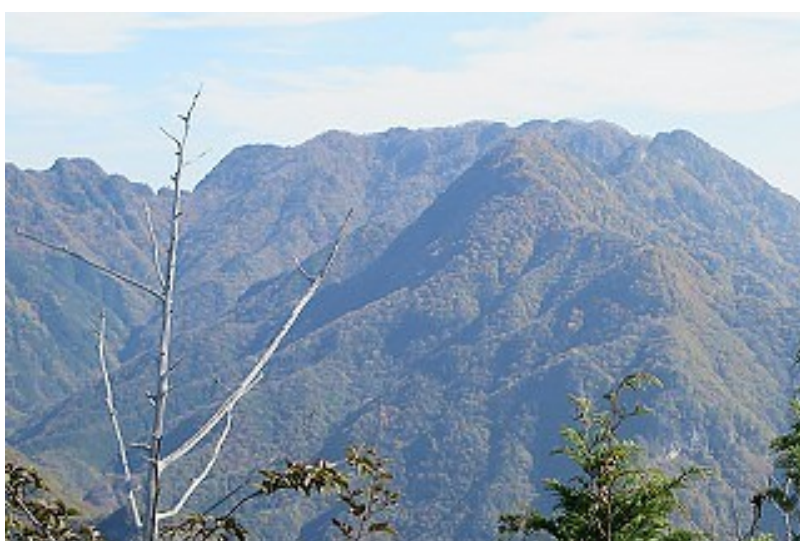
途中で以前、瑞牆山で私に会ったという、甲府昭和の女性Aさんに会った。八丁峠北登山口から2時間の超スピードで上ったという。こちらの登山口標高は1220m。上落合橋からの南登山口は約1150m。北登山口は少し楽。その上、立派なトイレを完備していた。

Aさんに会ったのは、Aさんが両神山を登頂して、同じ道に戻って来たからだ。同じ道に戻る登山者が多かった。我々は、いわゆる「作業道」と呼ばれる、「裏技コース」を下る。

本来、この道は登山道でないのに、使用禁止だが、上り返しがないので利用する登山者は多い。折角あるコース

だから、少し手を入れ、利用できるようにしたらと思うが
・・・。

つづく



10月21日(金)晴・16度

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年10月21日(金)06時24分55秒

昨日のつづき

「水の郷・大つり橋」には、小学生が沢山いた。神奈川の子供達だが、遠足でなく、宿泊の野外学習とのこと。

時間は11時40分。ここで昼食にする。ただ、Eさんと私は、出発地に置いてある車を回収に行く。これが、ちょっと大変な作業だった。

午後は、皆に歩いて貰い、我々は先に車を置きに行く。約6km先、大橋の光明禅寺に向う。車をここに置き、戻って皆と合流し歩く。

この辺りは、山の向こうの宮ヶ瀬とは雰囲気は全く違う静かな集落が続く。道は下りで楽だった。やがて光明禅寺着。今回は、ここで終了。温泉は別所温泉（700-）。

この温泉は、食堂もあった。何処かのグループが宴会で盛り上がっていた。

明日、明後日、日記休みます。





10月20日(木)晴・17度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年10月20日(木)08時08分6秒

昨日は

10月度・箱根丹沢一周ウォーキングでした。コースは、七沢温泉～別所温泉～土山峠～宮ヶ瀬湖～大橋。天気は晴れ。参加は13名。距離＝18Km。

前回最終の七沢温泉から出発。天気は良く気温もまあまあで快適。宮ヶ瀬湖まで緩やかに上って行く。今回はマイカー実施で、車の回送が大変だった。

土山峠の急坂を上り宮ヶ瀬湖着。ここはダムと言わず、「湖」と呼称されている。人工湖だから「ダム」でも、イイと思うが・・・。

「ダム」は川をせき止めて水をためる施設のことです。「湖」は「水海」の意味を持つ 周囲を陸地で囲まれた海とは隔たった静止した水塊。自然に出来た地形が殆どだと思いますが、「ダム」のように人工的に「湖」にしたものもあります。「湖」と「沼」「池」の違いは その大きさや水深の違いなどになるもの。・・・ネットから

湖畔を歩く。一隻のボートが水面を走っていた。静かな湖面をなめるように進んで行く。湖を監視する巡視艇のようだ。職員が1名外に立っていた。皆で手を振ると返してくれた。「イイ商売だネ～」と誰かが言った。（笑い）

やまびこ大橋を渡る。大きな橋だが吊橋ではない。上から湖面を覗くと、かなりの高さがあった。その割に、欄干が低いので怖い感じ。ここから、更に「水の郷・大つり橋」を渡った。

つづく





[返信・引用](#)

[編集済](#)

10月18日(火)晴・17度

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年10月18日(火)06時29分13秒

風間様

投稿、有難うございました。久しぶりに楽しく読ませていただきました。私も来年2月で大台です。大先輩として、新たな目標が出来ました。

さしあたって、「人生で一番問題」な、超ヘタスキーを改善したく、春、八方尾根に出向く所存です。また何か情報がありましたら、お知らせください。

15日(土)は、会津磐梯山(1816m)登山でした。コースは、裏磐梯登山口～銅沼(あかぬま)～中の湯上～弘法清水小屋～頂上～弘法清水小屋～爆裂火口～登山口
天気は無風快晴。単独。標高差=866m。

友人に車で登山口まで送って貰う。磐梯山は、以前会で川上温泉から上って二回目。あの時は、もう少し早い秋で、「白玉の木の実」(サロメチール)が凄かった。天気は素晴らしい。スキー場を上って行く。標高約1108mで爆裂火口コースと分かれる。当初の予定は、こちらだったが標識を見落とした。しかし、後で遭難者に遭遇したり、結果的には良かった。

銅沼を左に見てグングン上る。可なり急だ。紅葉はマズマズ。

中の湯上で、八方台コースと合流。こちらは標高差で244m
楽。従って登山者は多い。

やがて弘法清水小屋着。ここから頂上まで道は狭く上下の登山者で
ごった返す。弘法清水小屋には、美味しい水が流れている。「弘法」
と名が付いているのは、その昔、「弘法大師が掘り当てた」のか。

頂上は物凄い人・人で立錐の余地もない。ただ、展望は素晴らしい。
安達太良・吾妻・飯豊連峰・那須連峰も見えた。飯豊には、まだ雪はなか
った。

余りに人が多いので、小屋に下って昼食にした。

つづく（明日、日記、休みます）





[返信・引用](#)

ご無沙汰しました

投稿者: 風間嘉隆 投稿日: 2016年10月16日(日)20時33分10秒

「れいほう」山々のブログでご活動の様子を感服しながら拝見しております。このたびは「北岳八十歳の新雪」をお読み下さり過分なご感想を有難うございました。小生はそろそろ人生終章、恥のかき捨てのように臆面もなく拙文を上梓しましたが、大兄と広河原からのバスでお目にかかった記憶が懐かしくお送り申し上げた次第です。これからも何時までも本当の実力のあるリーダーとしてとしてご活躍を祈念しながら、とり急ぎ御礼まで。 風間嘉隆

[返信・引用](#)

10月13日(木)晴・14度

[編集済](#)

投稿者: たかチャン 投稿日: 2016年10月13日(木)08時22分0秒

昨日は

10月度・伊豆八十八札所巡礼でした。コースは、47番・龍門院～48番・報本寺～49番・太梅寺～山越え二つ～県道。天気は、秋晴れ。参加は33名。距離＝18km

前月は、大雨後の酷い天気だったが、今回は秋晴れ。前回終点の龍門院から出発。今回も初参加が数名。気持ち良い空が広がる。周りは重い頭を垂れた稲穂が広がっていた。

なだらかな上りを進んで行く。約1時間で報本寺着。

ここの参道は苔が素晴らしい。寺には奥様がいた。住職は兼業の仕事で不在。

49番に向かう。復路は下りで楽。太梅寺で、ちょっと早い
が昼食にする。ここは高台で気持ちが良い。午後は、伊豆巡礼
で四つある困難路の二つの山越え。最初の山で、1名の男性が不調
だったが、何とか持ちこたえる。女性軍は絶好調。

蓮台寺・上大沢に下り、林道「ヒノキ沢線」を上り、二つ目の山越え。
舗装の厳しい上りが続く。ここで違う男性が不調。皆には先に行って貰い
迎えに下る。Nさんがホローしてくれてくれた。太ももの前部が痛くなって
しまったようだ。ここでも、女性軍は絶好調。高齢の方も数名いるが、
全く問題ない。不思議だ！！

だましだまし歩き、何とか峠を越え、県道に待機のバス着。時間は15
時過ぎ。予定は、52番・曹洞院までだったが、ここで終了。時間がなく
温泉もパスでした。

明日から、しばらく日記、休みます。





[返信・引用](#)

[編集済](#)

10月11日(火)晴・22度

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年10月11日(火)05時49分35秒

昨日のつづき

ガレージで昼食を済ませた。雨はまだ、続いていた。辺り一面は、深い霧。別荘地は晴れていれば快適だが、雨・霧では、ゴーストタウン。車庫の車は、殆ど首都圏。ここは県境の西で静岡だが・・・。

箱根峠に向かう。別荘地は道路が錯綜し右も左も、東も西も分からない。GPSが道案内。路傍に、マツムシソウ・ウメバチソウが雨に濡れていた。

車の音が賑やかになれば、峠下のバス停。バス時間まで30分あったので着替える。峠の茶屋からいい臭いが流れる。看板を見たら「ホルモン焼」とあった。ああ、ここで熱燗でホルモンならサイコーと誰しも思ったか??!! 昼時で客車は多かった。

バス停に行った。時間表が見事に1時間ごと「すべて33分」だった。覚えやすくてよろしい。バスが来た。芦ノ湖発だからピッタリ。たまにはバス下山も悪くない。各停留所で乗車が多く、なかなか繁盛。雨だが、スカイ・ウオーク（Mさん、ツリーではありません）のお客も多い。

三嶋大社は付近は、少し晴れ間も見えて、境内には人が

多かった。七・五・三か??!!三島駅は完全に上がって陽が差して来た。時間は早かったが、駅前の「源氏」で、新入会員のKさんの歓迎会を敢行。生イッパイ、熱燗四合やってしまった。

終了後、皆でブラブラ、下土狩まで歩く。時間が早かったので畑で一仕事。山は湿めっぽかったが、イイ汗を流せてスッキリ。トレーニングとしても良かった。

明日、日記休みます。



平日		土日祝
6		
7		
8		
9	33	33
10	33	33
11	33	33
12	33	33
13	33	33
14	33	33
15	33	33
16	33	33
17	33	
18		
19		
20		

10月10日(月)晴・21度

[返信・引用](#)

[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年10月10日(月)05時42分18秒

昨日のつづき

別荘地に出て、実質的な「鎌倉古道」は終わった。下土狩駅から
標高差＝約800m、距離＝約15km。

鎌倉時代は、ここから別荘地とゴルフ場を抜けて、箱根外輪山
から足柄峠がコースだった。

しかし、現在はその部分は、殆ど残っていないか、埋没している
かで、歩くことは出来ない。少なくとも、別荘地とゴルフ場を造成
する際、県なり市がしっかり検証し、残す努力をすべきだった。

箱根旧街道もそうだが、例えば現在、三島から小田原まで完全に
残っていれば「世界遺産」ものである。だが現実には、R1でズタズタ
にされ、ごくわずか面影を残すのみ。悲しい現実である。この国には
「歴史遺産」を後世に伝える発想が欠如している。

予定は別荘地から三島CCから上がって来る道路に出て、CCまで
下り、温泉～昼食だった。ところが、雨は一向に収まらず、むしろ
悪くなり、大粒の雨が降って来た。また、三島CCからの道も
ほんの数メートル西だが、出ることが出来ず、結局、箱根峠に撤退し
バスで帰ることにした。

何処かのガレージを借りて昼食。「立食」だったが、相当空腹だった
ので美味しく、ビアもいただいた。新入会員のKさんは、昔の小さな

「ポリタンク（通称・ポリタン）」で透明の液体を飲んでいたので、てっきり「水」かと思ったが、「米汁」だった。雨に打たれ、やや寒かったので、美味しかったことと思います。（笑い）

つづく



10月9日(日)雨風・20度

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年10月9日(日)05時59分51秒

昨日は

両神山訓練で十二ヶ岳でしたが、朝から雨模様。
このところ週末悪天候が続き、山行中止が多かったので、
何とか何処かで実施したかった。

A案は、「駿豆線ウオーキング」で下土狩駅～三島駅～大仁駅
まで、約18Km歩き、一二三荘で温泉だったが、連休で宿が
イッパイで駄目。

結局、B案で、下土狩駅～三島駅～鎌倉古道～芦ノ湖CC～
三島CC(温泉)を実施したが、芦ノ湖CCで大雨となり、
箱根峠からバスで三島駅(バス代=840-)に帰着した。
天気は終日小雨・霧・高温・蒸し暑い。参加=6名。距離約18Km。

下土狩駅で新会員のK氏を待ち6:30出掛ける。空は雲が
切れて晴れそうな感じもする。晴れたら私の十二ヶ岳中止が
「バカヤロ～」になってしまう。ウオーキングでも、雨が降らない
のに越したことはないが、適当に降ってくれと願った。

Hさん勤務の東レ前でM氏と合流。加茂川町から旭ヶ丘を上り
鎌倉古道に取り付く。加茂川町ではバラバラと大粒の降雨で
少し安心した。(笑い)鎌倉古道といっても、現在は山中新田
まで舗装道で登山靴には辛い。

グランフィールドCCで藪道を嫌い新ルートを探しが結局駄目だった。
藪の露がイヤなので、カッパを着た3名に先行して貰った。露は
少し軽減された。林道を2～3本横断し上って行く。雨は降ったり
止んだり。深い霧で蒸し暑く、不快そのものだった。

つづく



10月7日(金)晴・20度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年10月7日(金)05時20分25秒

サッカー、勝ちましたね。

昨日のつづき

筆者は、2016. 9月現在83歳。
登山・スキーのほかに、バイク・テニスも秀逸。

バイクは52歳で免許を取得し、生保のジャパン・アリコの「ザッツ・ゴールドエンタイム・フォット&エッセイ」募集で1334品中、大賞を取った。他、北岳で一緒に既に亡くなった、画家（??!!）芳野満彦との交流もあった。

テニスは、15年続け、関東選手権・関西選手権の出場した。老いて益々、盛んである。80歳にして「アクセル全開」とは??!! 普通、80歳ならスロットルは徐々に絞り、ソフト・ランディングではないか。

私は十代から登山を始め50年。登山回数は、明日で1705回を数える。風間氏は、長いサラリーマン生活後、弾けた。格闘技もそうらしいが、「燃える時間」があるという。

早い年代に始めれば、早い年代に終わる。遅い年代に始めれば、ある程度の年齢まで続けられる。ただ燃焼時間は、変わらない訳。風間氏は、後者のタイプだろう。若いころ出来なかったことを、現在、時をずらして燃えている。

ただ、いずれにしても、その年代でも、気持ちさえあれば、まだまだやれるということだ。私もとりあえず、80まで頑張るつもりを、新たにした。特に「人生最大の課題」＝スキーが下手を改めたい。来年は、是非、八方尾根に行ってみよう。

明日は、日記休みます。



10月6日(木)晴・22度

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年10月6日(木)04時14分54秒

昨日のつづき

そして今回、また新刊をいただいた。

タイトルは、「北岳80歳の新雪」

帯には「80歳からもアクセル全開！！」

・・・登山・スキー・テニス・バイクツーリング、楽しむことに

年齢はないと、アクティブに過ごした10年間の記録・・・

内容は、1. 登山とスキー 2. オートバイとテニス 3. 八十歳の断章

なかでも、「八方尾根リーゼントスラローム大会」に80歳で出場し、2着銀メダルに輝いたのは、特筆である。

元々、スキーは好きだったが、得意ではなかった。しかし、65歳のある時八方尾根に魅了され、密かに「リーゼントコースをノンストップで滑降した」の目標を持った。

そして、70歳時、「スキーホリデー八方尾根・さびつかないシニアのための三日間」に入った。これは八方尾根全コースを三日間レッスンなしで滑りまくる企画。

これを十年間連続参加でリーゼントコースをノンストップで下れるようになった。

つづく





10月5日(水)曇・22日

[返信・引用](#)

[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年10月5日(水)08時41分29秒

ー昨日のつづき

送られてきた、「南アルプスの歳月」を眺めた。
山岳誌を多く取り扱っている、白山書房出版、ハード
カバーで222pの立派な本だった。

巻頭は、「北岳」。
そこには、1958年1月8日、「北岳バットレス中央稜
冬期初登攀」の記録が収録されていた。
北岳バットレス中央稜冬期登攀は、当時、日本山岳に残された
最後のビック・ウォールだった。

その壁を登攀したのは、奥山 章、芳野満彦、甘利仁朗、吉尾 弘（元労山全国連盟会長）、小板橋徹の5氏。そして、そのサポートに参加したのが、早稲田・吉田秀輔と今回の風間嘉隆氏だった。

私の冬期北岳初登頂は、1972年年末から正月。芦安の賢弟・Sも一緒だった。それでも今から44年前。風間氏が上ったのは、1958年1月だから、58年前。バットレスのサポートだったが、当時の北岳登頂は貴重な記録。

道理で南アルプスに入れ込んでいる訳だ。中でも「北岳」が好きのようだ。



10月3日(月)曇・24度

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年10月3日(月)06時04分20秒

しかし、雨が多いね。また、台風ですか。

2009年8月24～26日、南ALPS・仙丈ヶ岳
で鹿柵ボランティアがあった。

26日、作業が終了し、北沢峠からバスで帰途に就く。

広河原で初老の方がバスに乗った。北岳に上ったようだ。
なかなか雰囲気がある方だった。

その方は、私の反対側に座った。谷側のバスから随分
山を熱心に仰いていた。自然に山の会話が始まった。

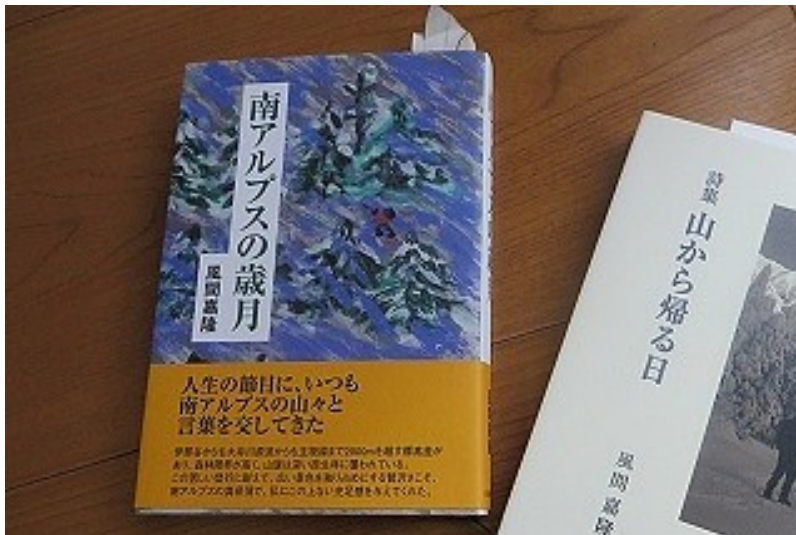
聞けば、お名前は「風間嘉隆」さんだった。

随分、昔から登山をやっているようだった。

その時は、初対面だったし、バスの中だったので、
突っ込んだ話はなかった。

ただ、その後、風間さんから贈呈された、自費
出版本をいただき、眺めて驚いた・・・。

つづく





[返信・引用](#)

10月2日(日)曇・22度

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年10月2日(日)04時43分2秒

S様、了解ですが、FBが見れません。

昨日の絵手紙。
詳細は明日です。





Re: 9月25日(日)曇・22度

[返信・引用](#)

投稿者:S 投稿日:2016年10月1日(土)19時39分54秒
たかちゃんさんへのお返事です。

> Sさま、了解です。FBとは??!!

フェイスブックのことです～。よろしくです。

10月1日(土)雨・22度

[返信・引用](#)

[編集済](#)

投稿者:たかちゃん 投稿日:2016年10月1日(土)05時54分41秒
また、週末雨だ。しかし、天気が悪い。

一昨日、「ザ・ビートルズ Eight Days A Week」
を観た。

結果は、サイコーに良かった。平日で最後の上映日だったが、館は中高年の方が、かなり入っていた。

映画は、ドキュメンタリー。リバプール時代の映像もふんだんに入る。若き日の4人がスクリーンに弾ける。その当時の彼らの状況を再確認出来たわけだが、あの率直さ・自然体・外連味がなさを改めて感じた。

インタビューでタバコをスパSPA吸いながらの対応は時代を感じさせた。英国勲章を貰った時も吸っていた。今では、考えられないが、そんな時代だったんだろう。インタビューで面白かったのが、「何であんなに熱狂すると思う？」の質問に、ジョンが「そんなことは分かるわけがないよ」だった。

また、1960年代、アメリカ南部は、まだまだ人種隔離でコンサートの席は、黒人・白人と分かれていた。しかし、彼らの「ナンセンス・我々は音楽をやりに来たんだ」の発言が波紋を呼び、結局、コンサートが隔離席でなくなった。そんな政治的な発言を、あっけら感と話すのは新鮮で屈託がなかった。

ニューヨーク、シェイスタジアムのコンサートが圧巻。知ってる曲のイントロが少し違うのもあった。リンゴ・スターも唄った。ジョンがキーボードを弾いたのは意外だった。

いずれにしても、凄い人たちがいた。その時代を、少し共有出来たことは、シアワセだったかな。





9月30日(金)曇・22度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年9月30日(金)05時37分27秒

今朝は、超涼しい。気温が忙しいね。

富士山原始林を抜けて本栖湖を目指す。
途中に広場があって、富士薊が見事に咲いていた。
ここでこんな素晴らしい富士薊を見たのは初めて。
最近、盗掘が多い聞いているが、無事であった欲しい。

午後は、本栖湖から山梨・静岡県境の割石峠を越え、
朝霧「道の駅」を目指す。峠を越えれば道は「田子の浦湾」
まで「下り」だから、随分楽になる。

昼食が終わると小雨が降って来た。予報通りだった。ただ、

大雨ではない。傘で十分だった。R139裏を進む。ここは東海自然歩道になっている。芝桜公園を過ぎ、軽く上って峠を越える。

本来、ここから富士山が素晴らしいが、今日は生憎、上半分が雲の中だった。今年は兎に角、天気が悪過ぎる。いいペースで下って行く。過去、道の駅は14:00過ぎだったが、今回は、14:00前着。

富士山ウオークも半年過ぎ、皆さん、よく歩くようになった。勿論、頑張りもある。道の駅で30分お買い物。これもウオークの楽しみ。今回も「ナメコ」「一口饅頭」を購入。「ナメコ」は、なかなか美味しかった。





9月29日(木)曇・24度

[返信・引用](#)

[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年9月29日(木)06時58分47秒

昨日は

9月度・富士山一周ウォーキングでした。コースは、富岳風穴～富士山原始林（樹海）～精進湖民宿村～本栖湖～割石峠～あさぎり「道の駅」。天気は、晴れ～曇り～小雨。参加は29名。歩数＝29000－、距離＝約17km。

天気が問題だったが、朝は良く陽も差した。前回終点の富岳風穴から出発。樹海を進む。この樹海の正式名称は、「富士山原始林」。「原生林」ではない。樹海は、俗称とのこと。

オゾンたっぷりですら爽やか。苔が凄い。さながら日本庭園が延々と続く。精進湖民宿村で休憩。トイレを借りる。毎回、暖かい対応で感謝。

東海自然歩道を辿り、信玄の城山城址下を通過する。この辺りは、前回なかった「山栗」が沢山落ちていて、しばし、秋を楽しんだ。ほか、「アケビ」を初めてしゃぶった方もいた。本栖湖着。長雨で増水と思いきや、むしろ少なかった。2011年のあの満水状態は凄かった。

ここで昼食。皆さん今回は外食が多く、それぞれのメニューを楽しんだ。人気は「鹿カレー」。美味しかったとのこと。ほか、「信玄ほうとう」「わかさぎフライ」などなど。

つづく



9月27日(火)晴・22度

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年9月27日(火)06時10分45秒

昨日は

久しぶりに映画鑑賞。
どうしても観たかった「ハドソン川の奇跡」
監督、クリント・イーストウッド。主演、トム・ハンクス。

イーストウッドの映画は定評がある。彼は俳優で一流だが、
監督でも一流。今まで、数々の良い映画を作った。
今回も感動的な映画だった。お勧めです。

記憶に新しいヒコーキ事故がテーマ。
しかし、ただ落ちた、救ったではない。
事故調査委員会で疑惑の眼を向けられる。

ラストシーンは良かった。
信頼し合った機長と副機長。

私はあそこで、アメリカ的な（私が勝手に思っている）
誰か一人、パン・パン・パンと拍手をしながら立ち上がり、
それが総立ち拍手の嵐と思ったが・・・。

監督はそうしなかった。あくまで事実を即したか。
総じて、トムの押さえた演技が良かった。
しかし、映画俳優って、一度はやってみたいね！！

明日、日記休みます。



9月26日(月)晴・24度

[返信・引用](#)

[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年9月26日(月)06時42分0秒

昨夜は

ちょっと寒かったので布団を掛けて寝た。
ひょっとしたらと思い、近くの広場に
富士山を見に行った。

案の定、山頂の東側がうっすら雪化粧。
新聞では、昨年より16日早いそうだ。

しかし、9月の冠雪は早い。
ただ、山梨側は甲府気象台から目視出来ないなので記録には
ならなかったようだ。以前は、河口湖だったが、甲府に変わった。

富士山の初雪は、また定義が違う。初雪は、その年の最高気温後の
雪をいう。が、最高気温は、すぐ分からないので、結果、初雪判定も
時間が掛かる。

季節は進んでいますね。ああ、また冬か・・・。
冬はイイな～！！





9月25日(日)曇・22度

[返信・引用](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年9月25日(日)05時59分34秒

Sさま、了解です。FBとは??!!

今日もハッキリしない天気。イヤになってしまう。
畑の野菜も雨が多く心配だ。

先日、久しぶりに絵手紙を描いた。
絵も、こんな機会がないと、描く時がない。

ま、たまにはイイものですね。



Re: 9月19日(月)曇・24度

[返信・引用](#)

投稿者: 鈴木@下田市 投稿日: 2016年9月24日(土)18時41分34秒

> [No. 3043\[元記事へ\]](#)

たかちゃんさんへのお返事です。

> 今回、下田・河津で数名参加がありました。

あの85番・大聖寺が無住寺になってしまったんですね。
檀家数が少なくて気苦労の多そうなお寺でしたが…。

F Bに申請送りましたので、ご迷惑でなければよろしくお願ひします。

9月24日(土)曇・22度

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年9月24日(土)05時34分17秒

今日は、晴れと思いきや、雨模様。山も駄目ですね。

昨日のつづき

巡礼・ウォーキングは、原則14:30で終了している。
入浴時間・帰路時間を考えると、大体その位がイイ。その日の歩く距離は、人数・メンバーで変わる。

到達予定地に着いても時間が早ければ少し稼ぐ。14:00前の終了はいささか物足りないからだ。先日の予定地は、分れ道だったが、時間はまだ13時20分だった。

分れ道は、去年の到達地だったが、歩を進める。R64である。この辺りは、宮ヶ瀬湖（ダムと呼ばないようだ）に向かってダラダラ上って行く。ただ、決して急坂ではない。周りの柿は既に黄色くなっていた。静岡より寒いのか。

田んぼの稲も、いつでも刈り入れ出来る状態で、既に逆さに干している田んぼもあった。14:00七沢温泉着。ここで終了とした。地元の温泉に入ろうと某温泉に連絡。

温泉は1000-、休憩が500-という。16名いるので、休憩料を団体で交渉したが決裂。あくまで500-という。平日でお客は多くない。少しでも収益をと思えば、サービスを考えた方がイイと思うが、そうでなかった。寺といい、温泉といい、客人に厳しい土地柄のようだ。

結局、国府津に戻りコロナ温泉に入った。ここは休憩込で700-。勿論、規模は違うが有難い。しかも、水曜日はビア・サービスディで中ジョッキ=380-でした。

おわり



9月23日(金)雨・21度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年 9月23日(金)06時40分46秒

しかし、雨が多いね。明日は晴れるか??

昨日の続き

伊豆巡礼は10年、四国歩きお遍路もやった。
その経験でいえば、寺は「来るモノ拒まぬ」「私欲より
皆の利益」を感じ取った。

今回の無量寺の旅人に対する扱いは、余りの狭量、度量の
なさを感じた。確かに多少の「迷惑」はあるかも知れない。
しかし、1時間ほど境内外で16名がこじんまりと座って
昼食を摂っても、寺に大きな負担はないだろう。要するに
「困った人を助ける（救済する）心」がなかった。これでは、
「無情寺」である。

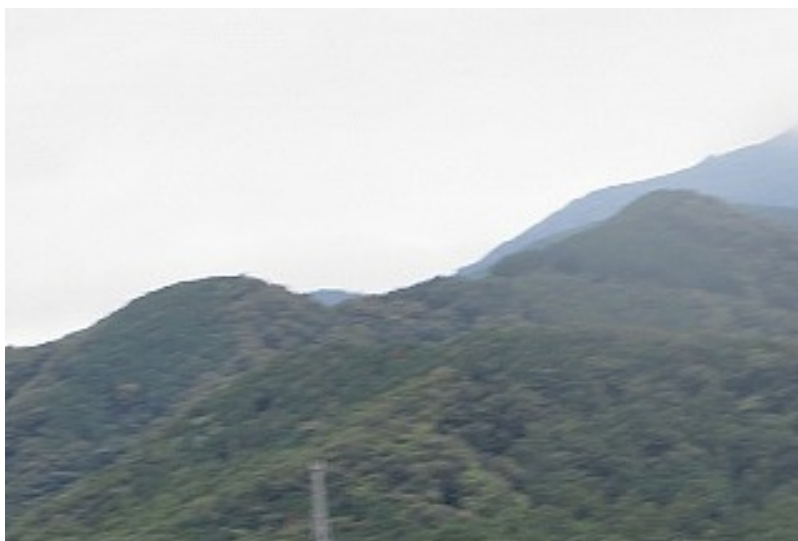
結局、寺前の道路にバスを停めて車内で撮った。勿論、その
間、昼食時ということもあり、寺を訪れる方は皆無だったのは、
言うまでもない。

午後は、伊勢原駅を越えて、東名を潜り北上する。今まで北に
見た大山は、知らない間に西になった。近くに巨大な橋脚が
あった。第二東名工事だった。それにしても高く大きい。高さは、
40mはあるだろうか。

大山はトンネルで抜けるだろう。神々が遊ぶ大山も時代の流れには
逆らえない。阿夫利神社の聖水が枯渴しなければイイが・・・。
やがて、道は昨年到達点の「分れ道」交差点に着いた。まだ、14
時前なので、皆のブーイングもあったが、少し稼ぐべく更に進んだ。

つづく





9月22日(木)雨・23度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年9月22日(木)07時00分29秒

昨日は

9月度・箱根丹沢一周ウォーキングでした。コースは、大磯・旧吉田邸～花水川～平塚大橋～小田原厚木道路～伊勢原駅～東名～分かれ道～七沢温泉。天気は高曇り・超涼しい。歩数＝3万、距離＝約21Km。参加は16名。

8:00、前回終点の大磯・吉田邸から出発。今回、この部分は去年のコースと違う。しばらく、R1を歩き、右手の小ゆるぎノ浜に降りる。台風後だが案外、波は静かだった。

再びR1に戻り、花水川を遡る。川沿いのコースは、思ったより良かった。川は平塚大橋上で三つに分かれる。中央の川を選び進めば、小田原・厚木道路に出る。

11時になったので近くの「岡崎城址・無量寺」の境内の隅で昼食とする。ところが、この寺の嫁さんは、「お彼岸でお墓参りが多いので、止めてくれ」とニベもない。そのうち住職も出てきて、「人の迷惑になることは止めてくれ」と言葉を強くした。

参加者は16名。ゴザを広げ宴会をしている訳ではない。境内外の軒下で小規模に座っているだけ。1時間で済むこと。それでも駄目なのか。お墓参りも、昼食時で2～3名。そんなに迷惑になるのだろうか。お寺ってこんなもの??!!ガッカリしてしまった。

つづく





9月21日(水)晴・24度

[返信・引用](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年9月21日(水)04時28分46秒

今日は

箱根・丹沢一周ウォーキングです。



9月20日(火)台風・22度

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年9月20日(火)06時49分55秒

いよいよ

か、ああか、やれやれ、とほほ、というべきか。
来るモノが来た。

町から、5000円の祝い金。
区から、紅白饅頭。
敬老の日の祝いだ。

誕生日は、来年2月だから、正確には、まだ大台ではない。
ただ、今期迎える対象者は、来年3月末まで。従って2月は対象になる。

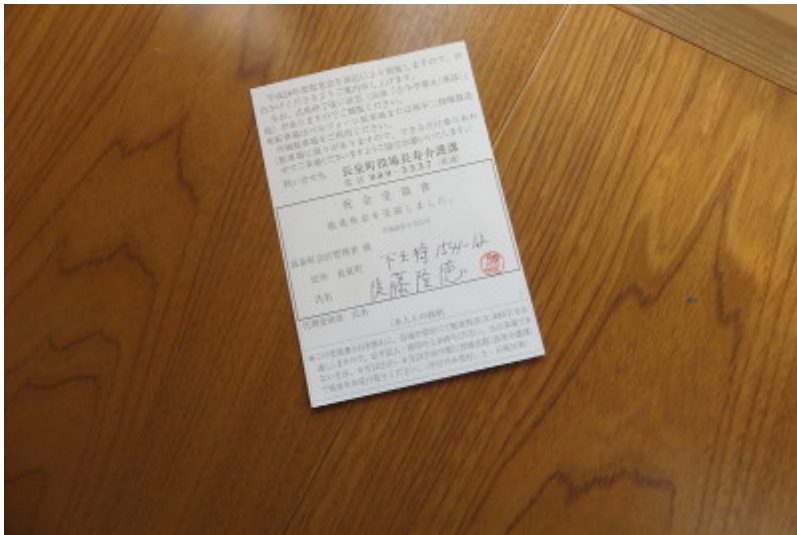
紅白饅頭は、石舟庵製で味は、まあまあ。祝い金は、役場に貰いに行った。中には「拒否」する方もいるらしい……。理由は不明だが、「ふざけるな」だろうか??!!

いずれにしても、超ジジイの域に達したかも知れないが、まだまだ「ふざけるな」の心境。
しかし、体力・気力・知力(?)は、確実に低下??

若いモノには、負けないの気概はあっても、それなりに、やって行くしかなさそうですね。

(しかし、昨日のALPS縦断(横断と思うが)の望月ショーゴさんは、相変わらず、凄かったね)





9月19日(月)曇・24度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年9月19日(月)06時07分6秒

鈴木さん、投稿、ありがとう。
今回、下田・河津で数名参加がありました。

「山々のブログ」 No. 162
GPS

今年の5月30日、KM、KY、私は、午後の遅い時間、
八方尾根を上っていた。目的地は唐松山荘。八方池山荘
を出発したのは、12時24分。本来、ここを出る時間
は遅くても10時くらい。通常より2時間半遅かった。

勝手知ったる八方尾根。その日は、唐松岳に上り、小屋まで下るだけ。早朝発は「眠い」が遅い時間にさせた。出発時の天候は、まあまあだった。ただ、上部はガスが掛かって来た。上っているのは我々くらい。下る者が多かった。聞けば、唐松岳上れず撤退したという。上部は厳しいようだ。標高2100mを越えてアイゼンを装着。上部岩稜帯に入ると、ガスは濃く風が強くなって来た。

15:25頃、完全にホワイト・アウトで視界は1m。兎に角、右も左も分からない。八方尾根から唐松岳は、夏・冬・春に数回上っている。唐松山荘は、八方尾根を上り切れば、眼下に見えるはず。しかし、全く分からない。

ホワイト・アウトは、富士山・ニッ塚でも経験している。標高が低くても馬鹿にできない。二合目駐車場まで1時間掛かったことがある。それほどホワイト・アウトは、人間の視覚・感覚を狂わせる。

今まで、冬山は50年近く上って来た。スキーでも登山でも、「2万5千円・高度計・磁石」でやってきた。しかし、これ程のホワイト・アウトになると、そんなものは何にも役に立たないことを実感した。

時間は無情に過ぎていく。薄暗くなって来た。私の心の中に「焦り」と「遭難」が交差する。去年の年末も苦しい山だったが、ここまではなかった。結局、撤退を決め下山を始めたら、偶然、小屋スタッフが上って来て、事なきを得た。

翌日も天気は悪かった。まるで冬山だった。士気は低下し下山を決定。小屋から誰も出ない。9:30小屋を出発。前に3名いた。昨日と同じ状況。全くルートが分からない。所が3人組と1人がGPSを持参。昨日、上った軌跡を辿り、何とか下った。

先日、天城でもルートが読めなかった。私も大台を迎え、「五感が落ちた」かも。そんな訳で今回、「崖から飛び降りる」つもりで、GPSを購入した。これで、「視界は良好」になるか??当分、遊べそうです。(笑い)



[返信・引用](#)

古道の道標

投稿者:鈴木@下田市 投稿日:2016年9月18日(日)18時58分11秒

ごぶさたしております。

先日は、伊豆新聞紙上で伊豆八十八か所巡礼者募集の告知拝見しました。精力的に活動なさってますね。ご成功をお祈りします。

今、南豆では彼岸花が咲いています。

画像は、下田ー松崎往還から南に分かれて南伊豆町に至る古道の道標を彩る彼岸花です。

八十八カ所のお寺との位置関係で言えば、下田市加増野の報本寺と南伊豆町上小野の安楽寺を結ぶ古道です。

道標は、大正十三年に立てられました。戦後まもなくまで、加増野の人たちが繭をしょって峠を越えた、いわば「南伊豆のシルクロード」です。



9月18日(日)台風・25度

[返信・引用](#)

[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年9月18日(日)06時11分11秒

昨日は

台風で遠出はなし。
越前岳の山毛櫨植樹地のロープ交換に出かけた。
朝用事があったので、十里木発10:30。

新道経由で、頂上着12:00。
頂上には、数名と横浜の単独君のみ。

その後、北海道の方が二名。台風でALPSは

止め、ローカルエリアに来たとのこと。
この二人、前岳～位牌～鋸をやった。
女性の息は、大分上がっていた。

昼食後、横浜の単独君と話し後、ロープ交換。
思ったより長くて、三分の二しか出来なかった。
残りは次回。

駐車をお願いした、十里木ドライブインは、なかなか
イイ所だった。ついでに、名刺を置いて、今後の駐車も
依頼。快諾だった。





[返信・引用](#)

[編集済](#)

9月17日(土)曇・22度

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年9月17日(土)05時53分5秒

昨日の続き

黄金崎で昼食を摂って午後の巡礼を開始。
バスで一旦、田子に戻る。
この辺りのR136はトンネルが多い。

そのトンネルは、大地震時、減灯したままなので、暗くて歩き難い。しかも、歩道が埃や泥が被り、濡れている箇所があって危険極まりない。

ダンプやバスが来ると、風圧で押され、よろめいてしまう。ま、こんな所は、行政の貧困というか、歩行者軽視もはなはだしい。更にヘッドライトを点けない車が案外多い。これは最悪である。

黄金崎トンネルは、丁度1Kmの長さ。かなり長いが、これを抜けると、85番・大聖寺。長い階段で本堂に入る。ただ、この寺も無住職になってしまった。2年目前参拝時は、まだ住職夫妻はいた。

住職は朝からイッパイやっていたようだ。当時、80歳後半だったから、2年後の今回は、どのような状態か不明。ただ、近くの寺には、長男はいる。

終了後、時間があつたので、もう少し歩き終了。
新しい方もよく歩いた。朝は大変だったが、終わりは
良かったデス。



9月16日(金)曇・24度

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年9月16日(金)03時16分30秒

昨日の続き

松崎に着くと雨は小降りになっていた。
ところが、仁科川に左折すると、川は物凄い濁流で
今にも堤防を破らんの勢이었다。

始発の慈眼寺に着いたが、とても怖くて「巡礼」
どころではない。バスでUターンし、次の東福寺
に向かった。
あとで、東福寺で聞いたら、こちらも下田同様、
昨夜「避難勧告」が出たそうだ。

確かに周辺の小川は、溢れたらしく、道路にはゴミ・
岩石が散乱していた。西伊豆の情報は無かったが
知らない事とはいえ、恐ろしい状況だったのだ。

この頃には、雨は完全に上がり薄日が差し、カッパが
暑くて堪らなかった。予想通り9:30に上がった。
出てきて良かったと思う瞬間だが、これで大雨だったら
ブーイングだろう。

東福寺でお勤めを済ませ、法眼寺に向かう。この辺りは
川から離れているので安心だった。法眼寺からR136
を北上。

堂ヶ島の「トンボロ」は、潮がよく何人か磯で遊んでいた。
昼食は、黄金崎で頂いた。まだ新しいキレイな休憩処は
太っ腹で、弁当持ち込みOKだった。ありがたや、ありがたや
だった。

つづく



9月15日(木)晴・24度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年9月15日(木)07時00分46秒

昨日は

9月度・伊豆巡礼でした。巡路は、83番・東福寺～
84番・法眼寺～85番・大聖寺。天気は小雨～晴れ。
参加は35名。

先月、2014年の方々が結願した。2016期秋生を
新たに募集した結果、十数名の参加希望があった。その
最初の巡礼。

当初の予定は、下田・報本寺からだった。ところが、4時
起床すると、下田・河津・伊東当面は大雨注意予報。下田
に至っては、避難勧告が発令されたの報道。

これでは天城を越えて行くのはリスクが高い。今後の天気
を見ると、9:30ころから雲は切れる予報。大いに迷った
が、西伊豆で行うことを決意。

朝、下土狩は降っていなかった。修禅寺から土肥に降りると
土砂降りの雨。一瞬、引いてしまったが、今更どうしょうもない。
上がることを信じ松崎に向かう。

つづく





9月13日(火)雨・23度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年9月13日(火)06時22分48秒

昨日の続き

コマドリ歩道を左に下る。
しばらく下ると上り御幸歩道に合流。
やっぱり、左に来過ぎたようだ。

御幸歩道を上れば八丁池入り口。八丁池に行っ
たことが無い方がいたので、しばし待つ。
ここには立派なトイレがある。

ただ、高地で気温が低く、し尿処理のため自家発電が
動いていた。その排気ガスが臭かった。こんなイイ

自然環境で、ちょっと頂けない。

寒天林道を少し戻り、青スズ台着。ここは何回来てもイイところ。ただ、南面の馬酔木が大きくなって、段々展望が悪くなって来た。

コンロで畑のシシトウなど焼いて食べた。時間があるのでユックリした。近場の山は、これだから良い。M氏の「人生相談」で盛り上がる。

下り御幸歩道で下山。時間はタップリあるので、湯ヶ島の「河鹿の湯」に入る。石鹸は持参だが、300-は嬉しい。やや熱めの湯だが、妙にサッパリする。

聞けば雨が少ないと、温度が下がるそう。窓下の狩野川対岸の源泉から引いているという。狩野川では2~3人アユ釣りをしていた。のどかな伊豆の風景。いつまでも続いて欲しいですね。

明日、日記休みます。





9月12日(月)晴・25度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年9月12日(月)05時45分13秒

昨日の続き

無名の1170m峰を下った。馬酔木が凄い。
やや左(北)に流された感じだった。
結果的には、もっと右(東)を下るべきだった。

小さな鹿柵が二つあった。
植生の実験だろうか。柵の中は特に何もなかったが、
雑草が元気よく茂っていた。

柵外はキレイな林床だから、やっぱり鹿が食べている
のだろうか。

少し右に振って下ると、昨日の歩道があった。エアリアマップでは、コマドリ歩道と記してあった。

結果的に右に行けば（上れば）寒天林道～八丁池、左（下れば）上り御幸歩道～八丁池だったが、地図を読み切れず、左に行き、30分ロスをした。

地図読みで、いつも思うには、現場では案外、分かり難く、帰宅しゆっくり地図を見直すと「ああ、そうだったか！！」と、間違いに気が付く。

何故、現場では分かり難いのかは不明だが、やっぱり能力の問題か??今まで2万5千円・高度計・コンパスで頑張ってきたが、いよいよGPSが必要な「歳」かも知れないね。

つづく





9月11日(日)雨・25度

[返信・引用](#)

[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年9月11日(日)05時34分25秒

昨日は

天城連峰・青スズ台（1237m）登山でした。コースは、水生地下駐車場～旧天城峠～向峠～1170m峰～寒天林道～八丁池～青スズ台～下り御幸歩道～駐車場。天気は晴れ。参加は5名。

たまたま計画したら、50周年記念登山で未登だった。全県で100山ギリギリだったので、丁度良かった。長泉6時発・近場はユックリでイイ。

水生地下駐車場7:25発。旧天城峠まで道は荒れていて、途中の橋は、ヒックリ返っていた。これは危なくて渡れない。

旧天城峠のブナは相変わらず立派。ただ、根が登山道にかかり剥きだしになっている。柵で保護が欲しいところ。ここから上り御幸歩道を行かず、尾根を上る。

この尾根は立派な森が続く。特にブナ・ヒメシャラ・モミは大きなモノが林立する。ひと上りで1170m峰着。このピークには山名がないようだ。

これを東に下って、本来は寒天林道に出る。が、出ず

今まで歩かなかった歩道に出た。この道は、右に行けば
寒天駐車場、左は八丁池に行くにあった。

つづく



9月9日(金)曇・27度

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年9月9日(金)06時09分21秒

静岡県勤労者山岳連盟は、

今年、50周年を迎える。

50周年の大きな行事は、1・11月に記念レセプション、
2・労山・静岡百名山の記念山行、3・記念山行を纏めた記念誌
発行である。

我が東部ブロックは、記念誌担当。編集長は私。

もともと、この手のことが好きだった。小学生の頃、
早くも、手をまっ黒にして、謄写版で新聞を作っていた。

(謄写版を知っている方は、少なくなったか??!!)

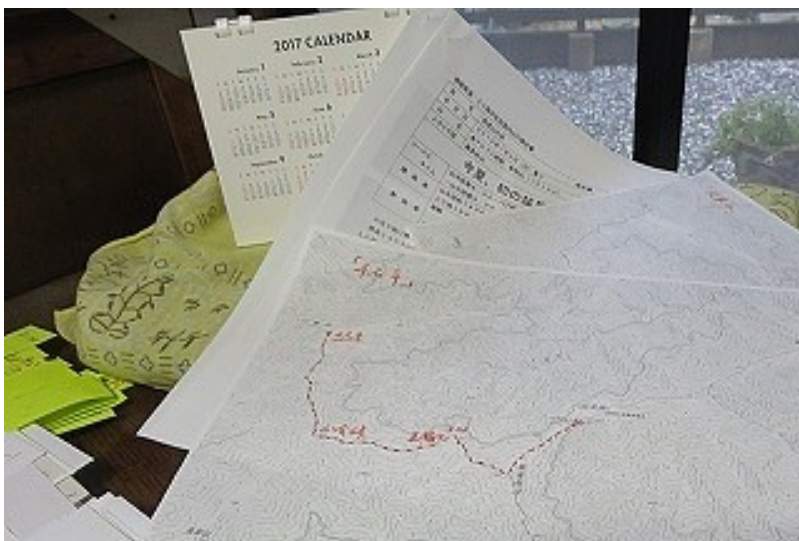
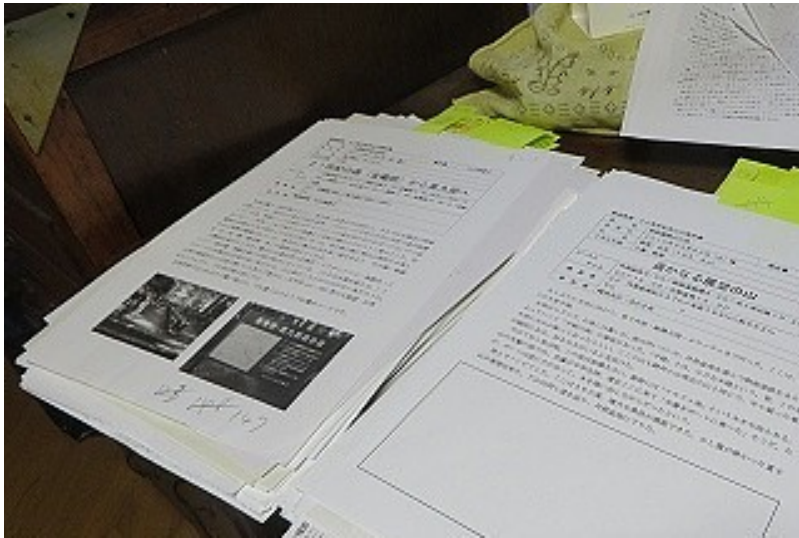
11月27日がレセプションでその時、配るので原稿は、
10月に渡す。現在、編集の最後でおおわらわ。原稿も
指定通りに作ってくれば、楽なのだが、バラバラで写真は
生だから重くて堪らない。

ま、苦勞も完成すれば、喜びだから頑張る。夏は暑くて山に
余り出掛けないので、丁度、良かった。

実は、20周年・40周年記念誌も編集した。これに50周年が
加わるが、さすがに60周年はなさそう。最後のご奉仕である。

明日、日記は休みます。





9月8日(木)曇り・25度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年9月8日(木)08時43分14秒

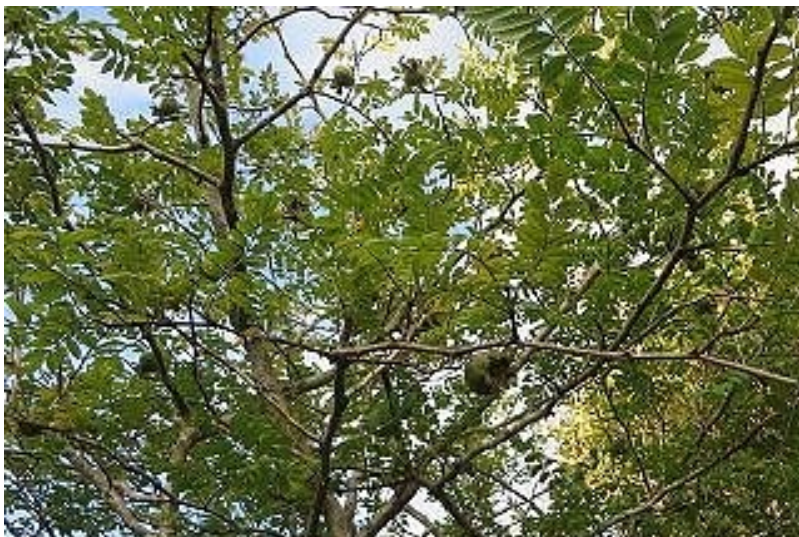
先日の

越前岳登山ですが、十里木登山道は、サンショウバラが多いところ。

ちょっと分かり難いですが、写真は、「サンショウバラ」の実です。

あまり見る機会はなかったですが・・・。

こんな感じなんですね。



9月7日(水)台風・24度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年9月7日(水)07時11分51秒

伊豆

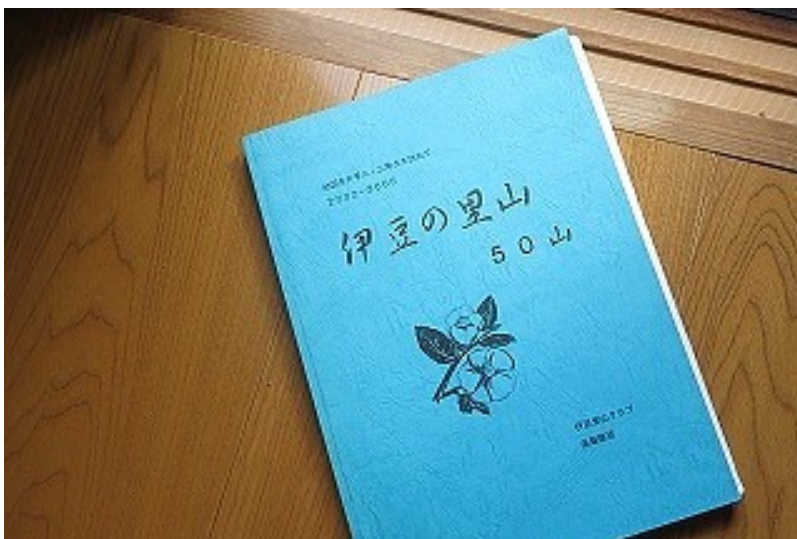
巡礼は、先月、2014期生が「結願（けちがん）」を迎え、十数名が2年間の巡礼を終了した。ちなみに今回は、「完歩」（2年間450kmを全て歩く）は、いなかった。

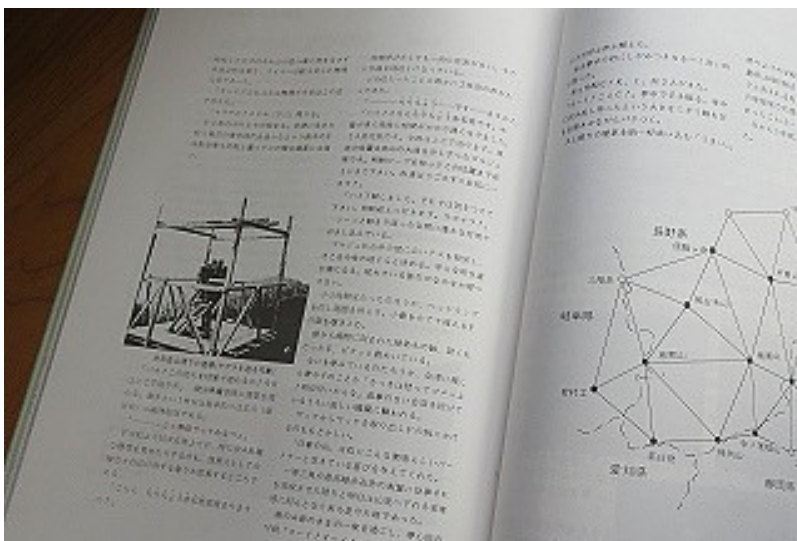
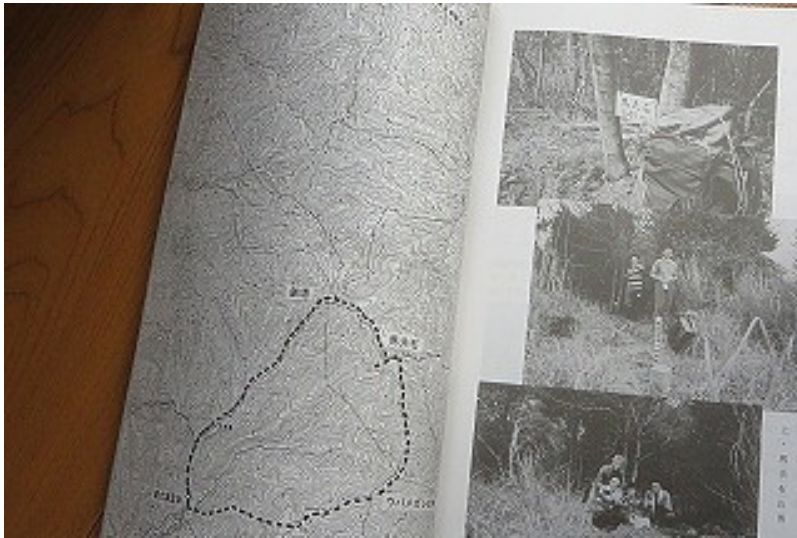
そして現在、来週から新しく始まる2016期・秋期生を募集している。昨日、河津の方から電話があった。話をすると、何やら私の事を、よくご存じの様子。ただ、お会いしたことはない。

聞けば、2013年に私が出した「赤本」、いわゆる伊豆巡礼案内本を購入していた方だった。そして、なお驚いたのが、10年前、2006年に出した、いわゆる青本「伊豆の里山・50山」（実際は61山）を知っていて、「一冊欲しいのですが、ありますか」だった。

う～ん、今回の募集がなければ、こんなことは分からなかったが、世の中狭いと言うか、隠れファンがいるというか、ちょっと感激し、日々の努力が無駄ではなかった、と思った次第。

こんなことが更に活動を促進させる原動力になるんですね～。さてさて、あと10年は、頑張りましょうか！！（笑い）





9月6日(火)晴・27度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年9月6日(火)06時32分58秒

昨日の続き

呼子をパスして、快適な尾根を進む。
左手は、富士市と駿河湾、右は、広大な裾野と箱根連山。
暑さは変わらなかった。

バテバテで2回目の越前岳に上った。
今回はキツイ山だった。考えてみたら、8月は猛暑で1回しか山に行かなかった。どうもそれが原因かも。

喉がカラカラだったので、ビアを1本いただいた。
発泡酒だが、サイコーの味だった。近頃、こんなに美味しい

ビアはなかった。実は大沢でも1本頂いた。

まだ、割石峠から越前の上りがあったが、構わなかった。
私の場合は、行動中ビアを頂いても、体がどうのこうの
はない。ビアは栄養分が高いので、むしろ元気が出る。
特殊な体なのか??!! (笑い)

頂上にオジサンが1名。挨拶をすると藤枝から来たという。
聞けば、山登歩を良く知っていて、TSさんや、その友人の
伊豆ハイクTHさんなど良く知っていた。自身も高校教師だった
という。

新道を下り十里木駐車場着。大いに疲れた。90%暑さが原因
だろう。帰宅し3Hくらい、グッタリだった。





9月5日(月)晴・30度

[返信・引用](#)

[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年9月5日(月)01時01分57秒

昨日の続き

愛鷹山荘を目指して下って行く。
早い登山者がチラホラ。
この方々とは、呼子から越前岳で再会する。しかし、
朝会った事を覚えている方は少ない。

途中で愛鷹山荘からの下山道でなく、大沢林道に降りる
ショートカット尾根を探したが、やはり上からでは、無理
があった。1時間ほどウロウロしたが、結局駄目だった。

山神社に降りる。さあ、ここからが本番。気合を入れる。
それにしても暑い。これが涼しい季節なら随分楽だろうと
何回も思った。金時の夏も暑い、ここも暑い。

というか最近、北海道でも今まで出来なかった野菜・果物が
順調に生育するといわれるから、やっぱり「今までより暑い」
のだろう。登山での暑さは「脅威」である。

割石沢を上る。誰もいない静かな山だった。辺りにはブナの幹が
沢山転がっていた。先日の台風の影響だろう。中には可なり大きい
モノもあった。

峠から呼子に上る。再び富士山が越前の向こうに顔を出した。

朝あった雲がようやくなくなり、頂が確認できた。
呼子はパスして越前に向かう。

つづく



9月4日(日)晴・24度

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年9月4日(日)08時23分55秒

越前岳を二度、楽しむ(二度、苦しむかも??!!)

以前、富士市の方の、越前岳二回の記事を書いたが、その山行が気になって仕方がなかった。

何故なら、数年前から金時山2回をやっている私には、目から鱗だったからだ。そんな輩もいたのか・・・である。

先駆者??!!の意地で、それを一度やらなければ話にならない。ただ、7・8月は猛暑で、なかなかその気になれなかった。9月になり、少しはイかと思いきや、暑さは変わらなかったデス。

- ・ 9月3日(土) 晴れ・暑い・東風あり
- ・ 単独
- ・ 十里木発5:54 - 1回目越前岳7:23 - 山神社8:49 - 割石峠8:40 - 呼子岳8:54 - 2回目越前岳11:55 ~ 12:15 - 十里木13:14

標高差=十里木~越前岳=644

山神社~越前岳=754m 合計=1398m

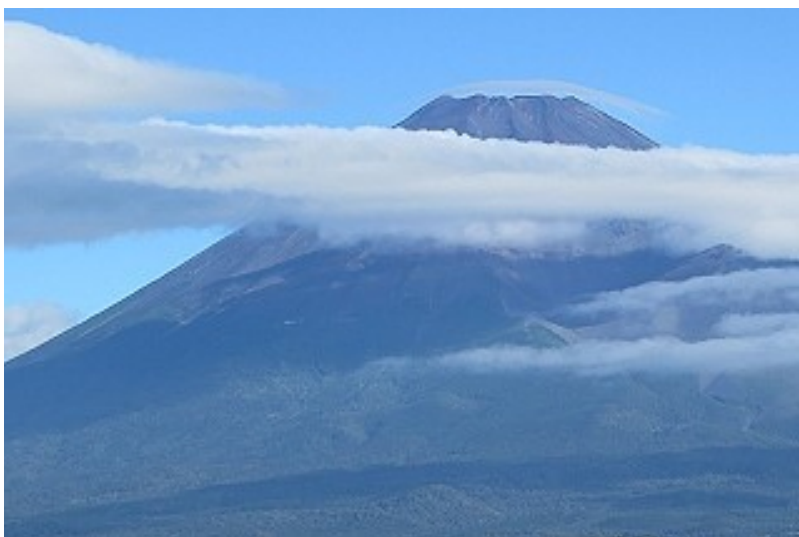
ちなみに、金時山2回の合計標高差=1534m

まだ、涼しいなか出発。展望台で柴犬に二匹のオジさんに会う。荒れた登山道を上る。途中から新道に入る。簡単に越前岳着。

先日、ブナ植樹地に張ったロープが二箇所切れていたが、何方か繋いでくれたみたいで、シッカリ結ばれていた。近々中に新しいモノに替える必要がある。

ここから、時計回りか、反時計回りで行くか決めなければならぬ。どちらにしても同じようなモノだが・・・中々、決めかねる。結局、時計回りで愛鷹山荘目指す。

つづく



9月2日(金)晴・23度

[返信・引用](#)

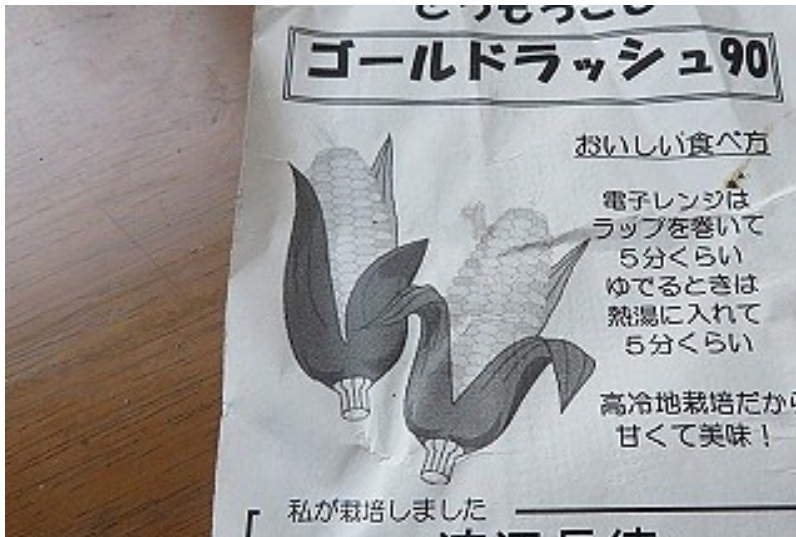
投稿者:たかチャン 投稿日:2016年9月2日(金)06時52分39秒

写真は、外付けのハードデスクに入れている。
ハードデスクは動いていますが、何故か信号が
届かない。

理由は不明。これは参りましたね。
仕方がないので、以前の写真を拾いました。
鳴沢・道の駅のモロコシです。
味は甘くてサイコーです。

明日、日記は休みます。





9月1日(木)晴・25度

[返信・引用](#)

[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年9月1日(木)06時23分23秒

9月か～。無為に時間が過ぎますね～！！

印刷機は山の会を作ったころ購入したから、かれこれ20年は使った。
ビラ・会報など、様々なものを印刷した。
思い出は多い。

しかし、このところ調子が悪く、ガタピシャ。
ま、何でも20年以上経てば、どこかおかしくなる。

で、不調箇所を修理依頼したら、出張経費が16000円、
ほか、部品代。部品代はたいしたことはないが、既にな
い部品もあった。

いつもの方が来て曰く「実は新モデルが出る。旧モデルがある」
車でいえば、いわゆる、新古車。この手の印刷機は新品の場合、
100万以上する。

「〇〇円で如何??」高いから断り、結局、修理の方向。
一週間したら、「〇〇円まで、頑張ります」だった。
そのくらいなら、修理よりイイ。消費税もネギった。
購入決定。

業者は、新しい機種が来るので、早く倉庫を空けたい

事情もある。何よりも古い機種は売れない。ホントの原価の原価。

先日さっそく初印刷。USBで情報を直接取ったので極めてキレイだった。ただ、配布した講座生で、それに気が付いた方はいなかったです。



8月31日(水)晴・25度

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年8月31日(水)04時56分55秒

台風一過。今朝は、大分、涼しい。

久しぶりの豪雨だった

1030段の階段を上り切ると竜爪山最高峰の薬師岳(1051m)。1時間40分掛かった。物凄い急登で、とても1000mの山に思えなかった。

静岡の方々は、イイ訓練の山を持っている。この山は、数十年振りだった。こんな機会でなかったら、訪れることはなかっただろう。

頂上は木立で展望はない。ベンチが二つ。隣の文殊岳(1041m)に向かう。片道20分。ところが真っ黒な空から雨がポツポツ。雷も聞こえる。10分歩いた所でUターンして、ベンチで遅い昼食。

程なく、MとHがやって来た。他の3名は穂積神社で待っている。昨日、収穫の落花生を食べて貰った。甘くて美味しい。更に雨が降って来た。長居は無用下山する。ついでに階段数を数える。

神社で3名と合流。雨は久しぶりの豪雨。帰りは新道でラクチンだった。車に着いたが物凄い雨で全員ズブ濡れ。途中のJA屋根下で着替え。

来るとき目についた、平山温泉「御殿母乳の湯」に入る。(1H500-)超レトロで味わい深い温泉でした。

おわり



8月30日(火)台風・27度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年8月30日(火)05時55分23秒

台風は、超カーブで静岡は安泰でした。

恐るべし、薬師岳の階段の巻

平山登山口は、旧道・新道がある。
新道は沢沿いの道で穏やかに上っている。
旧道は、尾根コースでかなり急。
コース半ばで合流するが、登山道はコース取りで
こんなに違うものかと感心。

超暑い上、風邪で不調者がいて遅れる。午後から天気
予報は雨。往復登山なので、ゆっくり来てで一人旅。
小一時間で穂積神社に出る。ここまでは車道があり車
でも来れる。

神社から立派な杉木立を進むと、階段コースと普通の
コースに分かれる。この階段は有名なので、階段を上る。
階段は延々と続いた。

余りに長いので下山時、数えたら「1030段」だった。
頂上の薬師岳は標高が1051mだから、同じ数にすれば
良かったのにも思ったのは、私だけか・・・。（笑い）

ちなみに、静岡で有名な階段数は、久能山＝1159段
（いちいちご苦労さん）
熱海。伊豆山＝837段（や～、皆さん、良かったね）
久能さんには及ばなかったが、ここも凄かったです。

つづく





8月29日(月)曇・25度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年8月29日(月)03時41分36秒

昨日の続き

十枚山を撤退して、安倍川を下って竜爪山を目指した。
しかし、竜爪山は数十年振りだし、地図がないので、以前の
あやふやな記憶を辿るしかなかった。

安倍川・曙橋手前に交流センターみたいのがあったので、地図
があるかと思い寄ってみた。
車を降りたらKが「ギャ～」と声を上げた。何かと思ったら、
右足首下が血で真っ赤に染まり、サンダルに血が流れていた。

まだ、ヒルがいて吸血していたのだ。すぐトイレに駆け込み、

事なきを得た。兎に角、ヒルは油断が出来ない。
竜爪の登山口は、曙橋先にあったが、西からは標高差があった。

時間がないので、東から上りたかった。Mの友人が静岡にいて
携帯で東側登山口を聞いてくれた。鯨ヶ池からバイパスを少し
走り、瀬名から平山経由で、竜爪道を遡り、ようやく平山登山口
（標高約350m）に着いた。

明日につづく





8月28日(日)曇・23度

[返信・引用](#)

[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年8月28日(日)06時01分9秒

昨夜は、寒いくらいだった。今朝は、超涼しい。

昨日は、安倍奥・十枚山(1726m)～竜爪山(りゅうそうざん・薬師岳・1051m)でした。天気は晴れ～豪雨。参加は6名。ちなみに、今回は8月初登山でした。(笑い)

十枚山は、標高約600mの、中の段から登山開始。天気は良かった。直登ルートに合流し、トラバースルートで十枚峠を目指す。ルートは、荒れていて悪い。

20分程歩いた時、後ろで「ヒルだ!!」と大声。靴を見ると大小のヒルが2～3匹たかっていた。これから大騒ぎ。Oさんは尻にも這っていた。私はストックから這って、右手にくっ付いていた。

これでは登山どころではない。20年ほど前、やはりヒルにやられた友人がいたが、この時期、これ程酷いと思っていなかった。正に地から「湧く」様だった。

直登ルートから再登しようと提案したが、皆はビビってノー・サンキュー。結局、登山地に下山した。車に乗る前に裸になり点検。私は右足に一箇所喰われた痕跡があった。多い方は、三カ所あった。6名中5名やられた。何故か全て「右足」だった。

1名の方は無傷だった。う～ん、高齢でマズかったか??!! (笑い)
十枚山を撤退して竜爪山に向かう。今年は撤退山が多い。これで5山だ。
しかし、ヒル騒動はこれで終わりでなかった。

明日につづく。



8月26日(金)晴・25度

投稿者:たかちゃん 投稿日:2016年8月26日(金)04時48分5秒
今年

初めての「落花生」を収穫した。

時期的には、やや早い気がするが、畑の面積が狭く
9月初旬には、ハクサイ・ダイコンが始まるので、
この時期の収穫となる。

出来はまあまあだった。
甘くて美味しい。
独特の臭いも嫌いではない。

落花生の収穫が始めると、秋の気配を
感じますね。

明日、日記は休みます。





8月25日(木)晴・27度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年8月25日(木)06時49分41秒

昨日の、夏目妊娠騒動には驚きました。今朝のネット報道では、「全く事実無根、報道した新聞社を告訴する」とありました。やれやれ・・・。

昨日は、8月度富士山ウォーキングでした。コースは、河口湖～鳴沢・道の駅～バス～船津胎内樹形～バス～鳴沢・道の駅(昼食)～鳴沢氷穴～富岳風穴。天気は曇り～雨～晴れ。参加は31名。距離=12km。

8:00、河口湖から出発。新コースに行くが、途中に新道があって予定のコースを歩けなかった。程なく、大雨

に降られ鳴沢・道の駅着。

ここからバスで船津胎内樹形に移動して見学。5～6名単位で潜るので時間は掛かったが、皆さま「生まれ替わって」満足そうだった。最後のパーティーが遅くて、誰か最狭部で引掛っているかと、ヤキモキした。

再びバスで道の駅に戻り昼食。雨が止んで良かった。食後は買い物。モロコシが5本で600円。イイものだった。

午後は国道を少し歩き、鳴沢氷穴から樹海を進む。この頃は、完全に晴れて暑いくらいだった。富岳風穴を見学して終了。歩行距離は多くなかったが、満足の日でした。





8月23日(火)曇・23度

[返信・引用](#)

[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年8月23日(火)04時56分6秒

暑い暑い

と言っているうちに、畑の世界は早くも「冬」の備え。

以前も書きましたが、「畑」は、常に半年先で動いている。

冬、美味しくて大好きな「白菜」は、この時期のタイミングで種を蒔く。

白菜の場合、畑に直蒔きはしない。プランターである程度育て、畑に移す。

幼苗の頃は、害虫の標的なので、必ずネットで防御する。

種は1ミリもない大きさ。こんな小さな種から、あんな大きな白菜が出来ると思うと不思議だし、愛しくなる。

苗を購入と違い、種から育てると、愛情が違いますね。

明日、日記休みます。



8月22日(月)雨・27度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年8月22日(月)06時42分59秒

久しぶりの雨が嬉しいね。

6月30日の日記で、山の仲間から「メダカ」を貰って育てているを報告しました。

あれから約二か月経過しました。

先日、水草を確認したら、卵が付いているのを発見。放っておくと、食べられてしまうとのことで、別の水槽に移した。

そして、暫くしたら、1ミリくらいの稚魚が泳いでいました。

ネット情報では、

1. 夏に産卵が多い
2. 一般的に孵化は、温度×10日・・・気温25度で10日ほど
3. 日照時間は、14時間ほどが理想・・・真夏の頃

だそうです。

そんな訳で、今回の孵化は、ほぼ条件に合っていたようです。

ただ、産卵は案外難しく、「相性」もあるそうです。

まメダカでも、誰でも、何方でもイイ訳ではなさそうですね。（笑い）





8月20日(土)晴・27度

[返信・引用](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年8月20日(土)07時57分10秒

久しぶりに

デジブックを作った。
今期で止めようかと思ったが、今までの蓄積もあるので、
思いとどまった。

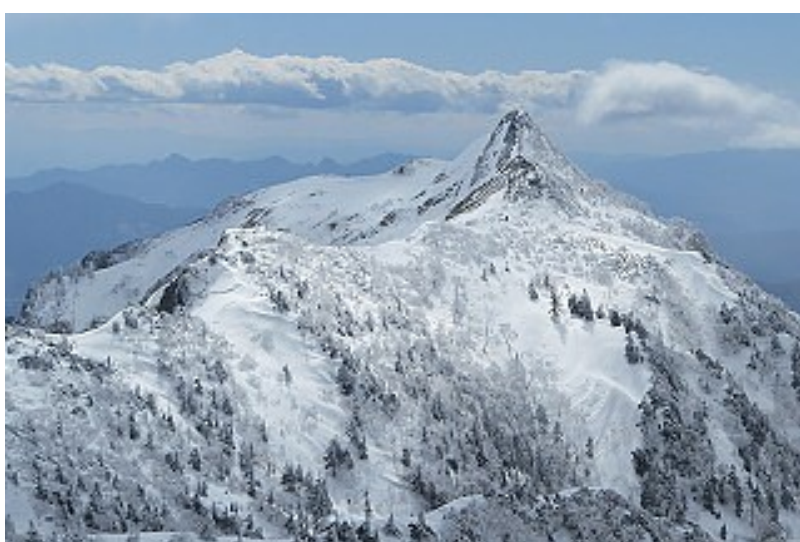
上州・武尊山

<http://www.digibook.net/d/36c48dbb900abce869e9c5307b1ea170/?m>

赤岳・真教寺尾根

<http://www.digibook.net/d/b484efb7810cb6a9edc847a0311d2160/?m>

上州・武尊山



8月19日(金)曇・24度

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年8月19日(金)06時05分50秒

今朝は涼しくて有難い。
昨日は、レスリングの金・金・金などで、
とうとう日記を書かなかった。

ただ今日、吉田は敗れた。というか、金でなかった。
今回は、相手が上だった。やっぱり、実力の世界なのだ。

一口に四連覇というが、大変なことでしょう。
「銀で申し訳ない」で涙だったが、金と銀の違いはない。
銀の涙は、金から落ちた「'」（点々）」だね。（涙）

伊調にしても、ギリギリだった。
ギリギリの紙一重の差なのだろう。

ところで、
11日は、「山の日」だった。51年山をやっているが、
「山」が国民の祝日になるなんて、昔は考えられなかった。
まあ、これも経済活動優先だろうが、私的には、山は
あくまで静かな方がイイ。

最近の山の込み具合は異常ですらある。やっぱり、下界の
生活が息苦しくて、自然を求め、開放したくて、山に来る
のか??

「山」といえば、我が孫は一歳半ですが、名前は「岳」（がく）
です。名前は、私が強要したわけではありません。（笑い）
両親も自然が好きなのです。で、11日は「岳の日」で、遊びに
来た。

全てに興味を持つ時期で、笑ってしまいました。



8月17日(水)晴・25度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年 8月17日(水)08時02分13秒

台風の前、期待でしたが、またしても晴天。
雨が欲しい！！

卓球は女子・男子とも素晴らしかった。
男子のラリーは神業ですね。でも、心臓に良くない。
結果を知ってから、見た方がイイかも。（笑い）
しかし、今回日本は凄いですね。ま、お金も相当費やして
いるでしょうが・・・。

鈴木様、投稿ありがとうございます。
お元気ですか??先日、伊豆巡礼は、龍門院で2014期
の方、十数名が結願でした。

静岡新聞・下田支局のS記者が取材に訪れましたが、紙面
を飾れませんでした。残念でした。
その時、向陽院も寄りましたが、境内が草ボウボウで驚き
ました。

情報では、病気入院??見たいですが、詳細は不明です。
檀家の方が何もしないんですかね??
来月は2年ぶりに山越えて、52番・曹洞院に下ります。

ではでは、
また、登山・下田街道・車の情報を投稿ください。





Re: 8月16日(火)晴・25度

[返信・引用](#)

投稿者: 鈴木@下田市 投稿日: 2016年8月17日(水)01時50分53秒

> [No. 3014\[元記事へ\]](#)

たかちゃんさんへのお返事です。

> 愛ちゃんは、悔しかった。でも、攻めた結果だから・・・

15歳の伊東（伊藤だっけ？）選手、団体に勝ちましたね。
「先輩を手ぶらで日本に帰らせる訳にはいかない。」とって
頑張った姿が素晴らしかったです。

8月16日(火)晴・25度

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年8月16日(火)05時39分25秒

愛ちゃんは、悔しかった。でも、攻めた結果だから・・・。
仕方がない。

ドイツの選手って、一体、何処の「どいつ」だ！！（笑い）
男子は良かったね。水谷は個人銅で自信を持ったね。

最近、山に行かないので記事が少ないです。
ま、夏休みですか。

三嶋大社のお祭りですか??
昨夕、浴衣の子供が歩いていたね。





8月15日(月)雨・25度

[返信・引用](#)

[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年8月15日(月)07時32分49秒

今朝は、超久しぶりに雨っぽく嬉しい

久しぶりに絵手紙を描いた。
ま、出来不出来は論外ですね。





8月14日(日)曇・25度

[返信・引用](#)

[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年8月14日(日)06時00分10秒

先日の

東北ツアーの最終日は、仙台・たなばた祭りだった。
仙台は再訪だが、たなばた祭りは初めて。

大きく立派な、たなばただった。
正確でないが、重量は100kgあるか??
全て和紙で作ってあるそうだ。

ただ、前述の二つに比べ鳴り物がないので静か。
見学は昼間だから暑かった。
人通りは多い。

帰路、仙台駅でビア。「牛タン」を頼んだら、何故か
「当店は扱っていません」でガックリ。
仙台で、それはないでしょう??!! (笑い)



8月13日(土)晴・23度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年8月13日(土)05時35分1秒

昨夜・今朝は、涼しくて有難い。
オリンピック、金藤は素晴らしい。27歳であそこまで出来る。
人間の可能性は大きさに言えば無限かも。指導者・コーチにも金。
その点、私は情けない・恥ずかしい限りです。

先日、近くの庚申堂祭典がありました。
子どもたちが神輿を担ぎ、賑やかでした。

地区行事は面倒ですが、全くないと淋しい。
伝統は守って行かなければですね。





8月12日(金)晴・25度

[返信・引用](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年8月12日(金)05時38分23秒
一昨日の

巡礼で、静岡新聞・下田支局のSさんが取材に訪れた。

時間がなく、短い取材だったが、翌日も今朝も記事はなかった。

今まで未掲載はなかったが、残念！！





8月11日(木)晴・27度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年8月11日(木)14時53分47秒

昨日は

8月度・伊豆巡礼でした。
一昨日がモーレツに暑かったので、戦々恐々でした。

前回最終の広台寺から出発。
近くに下田東高校があるので、部活生が見られた。
最初の寺は、近くの向陽院。しかし、到着してビックリ。
境内は夏草が茂り、草ボウボウ。

一体どうしたのか??住職も不在なので外でお勤め。
置いてある約束のご朱印もなく、お札を貰うが数が

足りなかった。今日、連絡して送って貰うことにした。

次は、米山寺（べいさんじ）ここも昔から無住職寺。
ご朱印は、近くの龍巢院で貰う。昨日は2014期
の方の結願日だった。14名が、次の龍門院で2年
間の巡礼を終えた。

午後から伊豆長岡・おおとり荘で結願祝いを行った。
皆様、二年間の修行・精進・頑張りをたたえ合いました。
お疲れ様でした。





8月9日(火)晴・25度

[返信・引用](#)

[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年8月9日(火)11時06分24秒

早朝、畑から帰ったら、柔道・体操が金だった。
すっかりハイになってしまった。

東北、二日目は秋田「竿灯」だった。
ここも栈敷だったが、昨日と違い、パイプを組んだ
段々椅子方式だった。

「竿灯」見学は初めてだった。
なかなか見事だった。一番大きなものは、提灯が46個。
重さは50kgあるという。

それを片手で上げたり、オデコで上げたり、腰で上げたり
する。なかなか壮観だった。チビ子も小さいものを上げて
いた。

時々、悲鳴に近い歓声が上がる。それは竿灯がバランスを崩し
客席に迫った時だ。中には完全にバランスを失い、路上に
倒れてしまったモノもあった。

しかし、延々と夜空に伸びる竿灯は見事で、感動的すらあった。
東北のパワーは凄い。



8月8日(月)晴・25度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年8月8日(月)16時13分49秒

イチロー、3千本安打。三塁上で一瞬、潤んでいた。
男だね～！！

先週は、久しぶりに東北で遊んだ。
といっても、今回は山でなく観光。ま、お付き合いですね。

東北新幹線に初めて乗った。超快適で早い。
簡単に青森着。
当日は、「なぶた」見学。

今回は、栈敷席で眺めた。
参加の市民の皆さんは、サービス満点で栈敷の前で
演技をしてくれる。

久しぶりに、「ねぶた」でしたが、大いに満足でした。



8月4日(木)晴

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年8月3日(水)15時05分1秒

東大天井岳から常念小屋に下った。
天気は晴れそうになったり、ガスったりを繰り返していた。
常念小屋で今後を検討。

男性は蝶まで行きたい、女性は天気が心配・上りが
厳しい・脚がむくんでいる感じで、蝶は否定的だった。
それでも、荷物を背負って常念の上りに掛かる。

しかし、一名の女性が完全にブレーキ。超鈍行になって
しまった。それを見て、ここで駄目と判断。蝶は止めた。
荷物をデポして空身で常念をピストンした。

下って小屋前で昼食。テントも出して干した。
蝶まで行けなかったのは残念だが、無理も出来ない。
一の沢を下る。長い長い下りだった。ただ、花は物凄く
良かった。

へろへろ、メロメロで登山口着。合宿は終わった。中房
温泉は17:00で終了だった。途中の面白い名前の
たこ何とか温泉で汗を流した。更に下り、夕食を済ませ
帰静した。

この日記は、3日に書きました。2～3日、日記休みます。





8月3日(水)晴・24度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年8月3日(水)05時53分44秒

今朝は少し涼しい

若い衆と交流後、テントで熱燗をもう一杯やった。
その後、就寝。
ほどなく、ポツポツと雨が降って来た。

それから朝まで雨は続いた。しかも、最近にないような
モーレツな雨だった。
それに妙に寒かった。おかしいと思いテントをチェック
したら、後ろのファスナーが開いていた。

雨もガンガン入ってしまい、Hさんのカメラが水没。

動かなくなりました。中には水が溜まり、飲んだ酒の空き缶で掻き出した。

雨は朝方小降りになった。朝食時間にカッパを着て小屋に入る。朝食後、雨は殆ど止んだのでテントを撤収する。その間、ほかのメンバーは大天井岳をピストンした。

テントを畳んで驚いた。何とテントの下は全く濡れていないで乾いていた。従って床上浸水は下から出なく周りから入ったものだった。フライシートが古く防水が効いていないようだ。

水をタップリ吸ったテントを背負って6：30出発。二日目は体が高山に慣れ少し楽だった。途中で前述の雷鳥調査の中村教授らに会った。

つづく





8月2日(火)晴・28度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年8月2日(火)10時37分50秒

昨日の続き

燕岳を往復したメンバー着は、17:00近かった。厳しい山だった。小屋の夕食は18:00から。今回、食事は小屋で摂った。夕・朝食=4000円、テント代は、一人7000円。これは水とトイレ代だろう。

テン泊の小屋で食事は初めて。年齢を重ね、軽量化を考えた結果だった。今回の重量は15kg位だろう。それでも腰は痛い、膝はガクガク。ま、来年2月で大台では、仕方がない。こんなものだろう。特に初日はキツイのだ。

外で軽く飲んで夕食。おかずは、ハンバーグとサバを選べた。殆どがハンバーグだった。ジャガイモが妙に硬かった。それでも、背負って来ることを考えれば、有難い。

隣には、ライチョウの研究で有名な信州大学・中村浩志さんがいた。何処かのテレビ取材らしいが、「先生・先生」を連発だった。翌日も稜線で調査中お会いした。会話ついでに、芦安ファンクラブのSは、良く知っていますと話したら、教授も「分かっています」だった。

夕食を終え、まだ時間は早いのでベンチでイッパイ。写真の「岩波」の銘柄の酒がサイコーに美味しかった。隣にT君たちとも交流。若い人は気持ちが良い。

つづく





8月1日(月)晴・25度

[返信・引用](#)

[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年8月1日(月)09時35分58秒

先週

29日～30日、夏山合宿＝燕岳～常念岳でした。
当初、計画は蝶ヶ岳まででしたが、諸般の事情で常念岳まででした。
天気は、両日曇り・ガスで槍の展望もなかった。参加は6名。

長泉4時発。中房温泉8:15発。登山者、下山者が多い合戦尾根に行く。中学生の団体が下って来た。実に賑やか。合戦小屋では、例のスイカを食す。八分の一で800円。それを仲間と半分ずつ頂いた。サイコーに美味しかった。燕山荘下は花が良かった。12:24山荘着。

ここで隊は二つに分かれ、私以外は燕岳に向かう。往復約1時間。私は大天荘予約とテン場確保で一人先行する。この縦走路は、花が良かった。

15:45、バテバテで大天荘着。3時間掛かった。実はここは2001年北鎌尾根時にも歩いている。15年前だが登攀具・テン泊装備で2時間半だった。兎に角、今回は厳しかった。テン場はほぼ満席でやっと一場所確保。早く来て良かった。

http://outdoor.geocities.jp/takanori_reihou2222/552.pdf

明日につづく。



7月28日(木)晴・24度

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年7月28日(木)06時55分1秒

昨日は

7月度・富士山一周ウオーキングでした。コースは、山中湖・花の都公園～モロコシ購入～忍野八海～旧峠～富士吉田市～北口本宮・浅間神社～河口湖。天気は晴れ。参加は35名。

小雨の長泉発だったが、籠坂峠を越えると天気はスッキリ。前回、最終の花の都公園7:00発。ファナック前は、通勤の方が多し。朝の挨拶をシッカリする。教育が良い??!!

忍野八海前で、恒例の「モロコシ購入」。35名いっぺんに押しかけるので、店主のWさんは、てんてこ舞い。今年は、まだ走りなので、一本=150円。でも、モノは丸々太り美味しそうだった。結局、12本購入。

忍野八海を巡る。中国の方が多かった。いつもの、ソバ・うどん店は、試食が無かった。バスドライバーの事前宣伝がなかったのも影響か??

ここから、古の峠を越え、富士吉田市に入り、前回とちょっと違うルートで浅間神社着。ここで、高阪権禰宜の神社学習を受ける。コーサカ君、ユーモアを交え、なかなか良い説明だった。

終了後は、境内で昼食を済ませ、河口湖に向かう。富士急ハイランドの絶叫が楽しい。湖まで結構長い。予定通り14:30着。好天に恵まれ、楽しいウオーキングでした。

明日から、今週一杯、日記は休みます。



7月26日(火)曇・23度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年7月26日(火)05時57分54秒

先日

伊豆巡礼補習で、修禅寺・奥の院を訪れたら、知らない間に護摩堂が出来ていた。まだ、木目は新しく、檜の香りが刺激的で、立派な建物だった。

「護摩」とは、簡単に言えば、「護摩木」を焼いて外護摩（願い事）を祈願し、内護摩（煩惱・業）を焼き払うもの。

<http://shuzenji-temple.com/okunoin.html>

この護摩堂を建立するために、募金を永らく行っていた。我が、長泉八十八巡礼会も、ささやかながら、ほどこしをさせて貰った。

従って、屋根の一部に銘の入ったものが、使われている。機会があったら、ここで護摩を焚きたいですね。

明日、日記は休みます。





[返信・引用](#)

7月25日(月)晴・23度

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年7月25日(月)06時08分31秒

富士山の

花は、この時期少ない。
前回、咲いていた、紅花一葉草は終えていた。

イタドリは、二種類あってベニイタドリがあるようだ。
ただ、赤いのは、オンタデかも。

ほか、ヤマホタルブクロ・フジアザミは、まだツボミ。
ムラサキモメンズルは、青がキレイ。

あとは、ミヤマオトコヨモギなど。

コケモモも既に終わっていた。



7月24日(日)晴・22度

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年7月24日(日)05時34分50秒

今朝も涼しい

昨日は、富士山宝永山2352m峰＝歩荷（ぼっか）訓練でした。コースは、須山下山道登山口～幕岩～第三火口～2352m峰～第三火口（昼食）～下山堂入口。標高差＝約1000m。天気は霧・時々晴れ。参加は5名。

須山下山道入り口から出発。霧がかかり幻想的。気温は低く快適。今日は、来週の夏山合宿の歩荷（ぼっか）訓練。荷物は、後藤17kg、H＝11kg、ほか7kg前後。

従ってペースはユックリ。一時間で御殿場口二合目からの道に出る。ここから幕岩経由で、一時間でニッ塚からの道に合流。この上はやや急な道を一時間で御殿庭上。ここで展望が広がる。

雲間に富士宮口六合から上る登山者を窺うことが出来た。天気は霧だったり、晴れ間が見えたりで、終始気温は低く快適。御殿庭上から最後の頑張りで2352m着。下から3時間37分だった。

標高差約1000mだが、荷物を考えれば、こんなものか。寒いのですぐ下り、第三火口で昼食。ここの昼食は何度でもイイ。周囲はイタドリとベニイタドリの花が真っ盛り。コンロでシシトウ・エリンゲ・ハンペン・肉などを焼いていただく。

シシトウは、何個か「唐辛子級の辛いモノ」があり、それに当たった方は、絶叫だった。運の良い??方は二回当たった。私は何故かゼロだった。これは、ロシアン・ルーレット的で可笑しかった。

下山は速い。富士山下部は岩場が少なく傾斜が緩いので、歩き易い。また、砂礫がクッションで膝に優しい。下から2パーティー3名が上って来た。この日会ったのは、この方のみ。実に静かな山。

二時間掛からないで下山し、美人の湯に入った。近場は

アプローチ時間が少なくて嬉しいです。



7月22日(金)曇・22度

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年7月22日(金)06時03分52秒

今朝は22度だった。快適！！

伊豆に行ったら、地元で美味しいモノを食べたい。
最初、以前行った松崎の松並木の方の名前を忘れた食堂を探したが、分からなかった。

(後で調べたら、松並木の奥の和食処「浜宮」みたい)

諦めて、確実な安良里の「よこ田」に向かった。
ここは、時々行くが安価で美味しいものが多い。

店のオカミは感じが良い。まず、生を2杯。美味かった。
金目の煮つけを注文したら、20分掛かるという。
20分では、ちょっと、皆を待たせることになるので、
諦め、牡蠣フライに変更。

皆は、鰯フライ・海鮮丼を注文。価格もマアマアで皆満足。ご飯も良かった。今度は、松崎で食べたいですね。





7月21日(木)雨・27度

[返信・引用](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年7月21日(木)04時57分46秒

久しぶりのいい雨。野菜がイキイキ。

伊豆巡礼は、2014期の方が来月、結願（けちがん）する。しかし、何名か2年間で数回休みがあって、巡っていない寺があった。

昨日は、その補習を行った。最初は、西伊豆の石部（いしぶ）の72番・禅宗院からスタートした。今回は時間がないので、車巡礼だった。

車巡礼で楽だと思いきや、実は結構大変で疲れた。土肥地先で

見た蓮の花が見事でした。



7月20日(水)晴・28度

投稿者:たかちゃん 投稿日:2016年7月20日(水)05時04分12秒

北杜市

観光課に電話した。
若い男性が対応。
感じは良かった。

結論は、「申し訳ない」
下刈りは早々に実施。
斜めの危険な橋は、今年、架け直す予定だそうです。

ただ、今からやっても、秋のハイシーズンに間に合うのかの
問いに「そうですね」の返事。
ノンビリしていると言うか、無責任と言うか・・・。
余りに無計画。お役所仕事。

通行止めの件も、明確な回答は無かった。
何もできなければ、いっそ閉鎖したほうが、スッキリする。
中途半端な開場は、いただけない。

その日、大きなバラの木にザックカバーが、ひっ掛かり破けてしまった。
冗談で、「損害賠償」といってやった。(笑い)





7月19日(火)晴・28度

[返信・引用](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年7月19日(火)06時54分52秒

やっぱり、梅雨は明けたようだ。今年は空梅雨だね。
昨日、役場は休みでした。電話は今日です。

会宣伝用ポスターを作りました。
覗いて下さい。

http://outdoor.geocities.jp/takanori_reihou2222/645.pdf



7月18日(月)晴・28度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年7月18日(月)07時47分13秒

何か梅雨が明けたような。雨が少ない。

土曜日は奥秩父目指しましたが、清里に着くと霧シヨン（霧雨）、一面の濃霧だった。これでは何処に行っても、しょうがないで、近くの川俣川に行ってみた。

ここは秋、紅葉狩りで沢山の方が訪れるハイキングコース。私も久しぶりだったが、アプローチの道が荒れていて驚いた。

ハイキングコースとして売り出している割には、手入れがワルイ。下草は伸び放題・樹木が道を塞ぎ、潜ったり・跨いたり・傾斜の木道は、横の栈木がなく滑る滑る・はたまた渡る橋は落ちそうだった。

しかも、各コースが「橋がない」「土砂崩れ」等々で、通行止めが多い。また、その表示板が、ハイキングコース入口から1時間位の所にある。これでは、折角来た方がガッカリだ。

管理は、北杜市のようなだが、猛省を促したい。今日、電話をしてみたい。





7月15日(金)晴・25度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年7月15日(金)06時08分56秒

下田は

伊豆八十八札所が多く15ヶ寺ある。
中でも、玉泉寺・長楽寺は有名。
前者は、日米和親条約締結があり、後者は日露和親条約締結があった。

玉泉寺住職は、村上文樹氏。大きな体躯の方。
先日、法話をお願いした。

・・・ある日、60歳で修行を終えた夫婦にお釈迦さまが現れ、
何でも欲しいものを一つだけ叶えるので言いなさいと告げられる。
奥方は、世界旅行がしたいと言うと、世界一周のチケットが

贈られた。

旦那は何がイイと聞かれたら、「30歳若い女房が欲しい」と言う。お釈迦さまは、「ホントにそれでイイのか」と確認してチチンプイとやると、何と、旦那が見る見る間に歳を取り90歳になってしまった・・・

という、小話。確かにこれで女房は30歳若くなった・・・。この話は、奥が深く、様々な解釈が出来る。巡礼は、こんな楽しみもあります。





[返信・引用](#)

[編集済](#)

7月14日(木)晴・25度

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年7月14日(木)06時39分35秒

朝から蒸し暑い。昨日は、最悪だった。

昨日は、7月度伊豆巡礼でした。コースは、下田・白浜地先～外浦～39番・観音寺～恵比寿島～40番・玉泉寺～道の駅～40番・長楽寺～43番・大安寺～41番・海善寺～44番・行台寺。天気は曇り・蒸し暑い。参加は、32名。

白浜地先から巡礼開始。外浦に降りると海風が気持ち良かった。ここから山越の森林帯に入ると、モーレツに蒸し暑くなった。加えて「蝉の大合唱」が五月蠅い。

峠を降りると39番・観音寺着。3年前、ここにピアノがうまいババ様がいて、皆で童謡を合唱した。しかし、2年前訪れた時、前年の秋、亡くなったことを聞いた。残念だった。

彼女は、東京生まれでモダンな方だった。下田に嫁に来た時は、「騙された」と嘆いたそうです。

ここから恵比寿島近くを通過し、玉泉寺に向かう。時間が早かったので、道の駅まで足を伸ばした。11:30バスで玉泉寺に戻り、お勤め後、住職の話を聞いて昼食。本堂を渡る風が涼しかった。富士市のK氏差し入れの「甘いタケノコ煮」が美味しかった。

つづく



7月12日(火)晴・28度

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年7月12日(火)06時44分21秒

霧ヶ峰

の肩でパーク・ボランティアをしているSさん。
丁寧にいろいろ教えていただいた。

ニッコウキスゲの花弁は何枚ですか??の質問。
六枚見えるから、皆さんは、六枚と答えたが、実は
三枚で、あとの三枚は「がく・ほう」だとのこと。

ただ、ネットなどでは、ニッコウキスゲの花弁は、
あくまで六枚が多い。実は花弁と「がく・ほう」は、
なかなか分類が難しい様だ。

有名なのが、水芭蕉で、あの白く開いたものは花でなく
苞という。歌で「水芭蕉の花が咲いている・・・」は、
「水芭蕉の苞が咲いている・・・」だろうか??!!

そのほか、開花時、「ポン」と音を発するという。ただ、
聞いた方は少ないみたい。完璧に「ポン」ではないのでは
ないか??

ま、俗説もいろいろかもですね・・・ね。





7月11日(月)晴・25度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年7月11日(月)09時27分21秒

昨日は、セミの初鳴きだった。

昨日は、土曜日行けなかった、霧ヶ峰でした。
天気は快晴・高温。参加は8名。

当初、登山口は踊り場湿原からだったが、入り口の小屋情報は、「現在、湿原東端から車山肩に上がるコースは、閉鎖で通行止め」だった。ここは個人の土地で地主が歩かせないとのこと。

強引に行こうかと思ったが、ヤブも辛いので諦めた。最近、地主の通行止めは案外多い。結局、車で更に上った、「霧

の駅」から歩いた。

車山肩に着くと見事なニッコウキスゲ畑が広がっていた。ただし、鹿食害防止の電気柵に囲まれたいた。以前より広くなった感じ。柵外は殆ど咲いていないので、食害はかなり酷いのか。ここで駿東山の会20名くらいと会った。懐かしい顔があった。

ごった返す車山から蝶々深山～物見岩に行き昼食。丘の向こうに湧いた入道雲が、夏を感じさせた。午後は八島湿原に下る。ところが先を下る連中が遅くて大渋滞。ビックリ・ポンだった。（古いか??）

八島から炎天下、霧の駅に戻る。この道は上りで厳しかった。ただ、夏山訓練としては良かった。14:40帰る。大きな渋滞はなく長泉着。イイ山でした。





7月9日(土)雨・24度

[返信・引用](#)

[編集済](#)

投稿者:たかチャン 投稿日:2016年7月9日(土)06時28分14秒

今日は

霧ヶ峰ハイキング予定でしたが、雨で明日に延期です。
久しぶりに、参加出来る方・ゲストの方が参加でしたが、
明日は、参加出来ず残念でした。

代わりに午後から生協会議室で、「山岳会とは」の、
学習会です。

写真は、靱草（うつぼぐさ）と大葉溝酸漿（おおばみぞほうずき）
です。

https://www.facebook.com/裾野麗峰山の会-1046439232065003/?ref=aymt_homepage_panel



[7月8日\(金\)曇・25度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年7月8日(金)07時00分24秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

最近、
山の会のフェースブックを始めました。
HPはHPの良さがあるかも知れないが、手軽に見れる
ものが、受けているかもです。
柳蘭は、イイ花です。

<https://www.facebook.com/裾野麗峰山の会-1046439232065003/?fref=ts>



7月7日(木)曇・24度

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年7月7日(木)06時00分50秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

焼岳

と乗鞍岳は近くの山だが、乗鞍岳の花は良かった。

何故か??標高が違った。

焼岳・北峰の標高は、2444m。

乗鞍岳の標高は3026mで500m以上違う。

乗鞍岳登山口標高は、焼岳北峰標高より高い約2600m。

その差が、花の違いだった。

つまり、焼岳では終わった花が、標高が高い乗鞍岳で咲いていた訳。

上部で咲いていた花は、信濃金梅（盃）＝昔は盃だったが、いつの間にか梅になった??!!・青の梅桜・稚児車・深山金梅・白山一華・黄花石楠花・小梅蕙草（蕾）・小岩鏡・岩爪草・猩々袴（しょうじょうばかま）嶺蘇芳（みねずおう）など。

下部では、車百合・七竈・日光黄萱・柳蘭・靱草（うつぼぐさ）・大葉溝酸漿（おおばみぞほうずき）＝柳蘭は良かったな～。もう、咲いていた!!（やっぱり早いかな??）

これからALPSは、花盛りです。





[7月6日\(水\)曇・20度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年7月6日(水)05時56分12秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[澁](#)

昨日は寒いくらいだった。今日も涼しい。

焼岳・乗鞍岳は、以前、山スキーで良く上った。
特に乗鞍岳は、思い出が多い。

ある年の冬、4名で出掛けた。
1名が上れなくて、下で待っていて貰った。
3名は、乗鞍岳に上り肩に降りて来た。

下を見たら、誰か這いずって上って来る。
誰かと思ったら、下で待っている方だった。

位ヶ原を「匍匐前進」で来た訳。
「匍匐前進」といえば、我々も「匍匐」で上ったことがある。
乗鞍岳は風が強い山。独立峰で風の通り道のような。

今回も夏だが強かった。特に頂上手前のコルは凄い。
「匍匐」は冬だったが、兎に角「立って歩けない」
富士山・槍でも経験したが、歩く限界を越えていた。

一説では、風速45mで人間は、「舞う」という。
デナリ（マッキンリー）で遭難した、植村直巳は、
モーレツな風に「飛ばされた」といわれている。
山の風は最悪です。



[7月5日\(火\) 晴・25度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年7月5日(火)06時27分16秒

[返信・引用](#)
[編集](#)

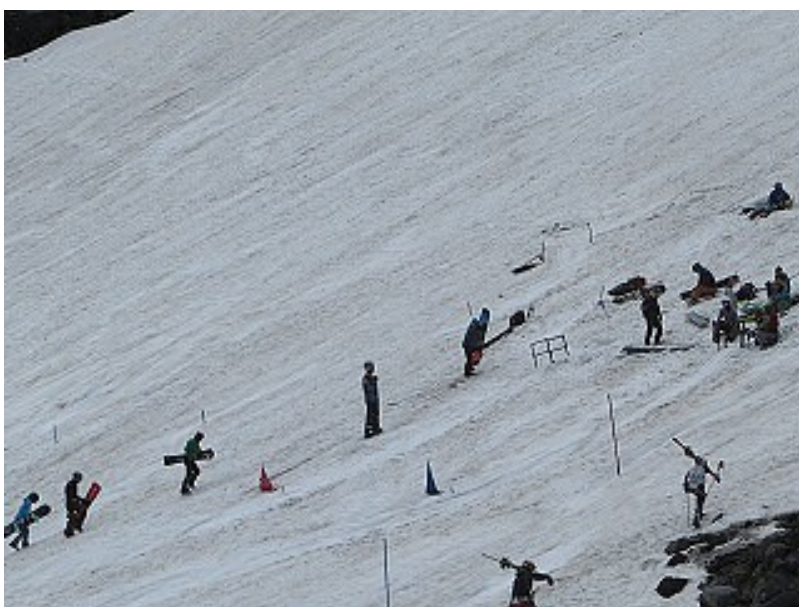
昨日は、暑かった。

焼岳の帰り、こちらも超久しぶりに、乗鞍岳に上った。
上ったと言っても、標高2600m付近までバスで行くので
標高差はない。

ただ、一気にバス登山なので、歩き始めは息が切れた。
まだ、雪渓が豊かに残り、スキーヤーが多かった。

花は焼岳より良かった。地元の話では「既に終わり」
だったが、種類によっては、これからだ。

乗鞍岳は、以前、山スキーでよく訪れた山。
夏来ると、随分感じが違うものです。





[7月4日\(月\) 快晴・25度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年7月4日(月)05時40分29秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

先週の

金曜日は、久しぶりに焼岳に上った。

中の湯から往復。

天気は晴れ。

涼しい風の中、登山開始。

下掘沢は懐かしい。

以前は、スキーでよく来たものだ。

気象庁の方、4名が機材を持って上っていた。

「今日は、爆発の可能性は」と聞けば、「分かりません」だった。

「分かったら教えて」と言ったら、「私が一番で下ります」だった。(笑い)

北峰の水蒸気は相変わらず。

ちょっと頭が痛くなった。

簡単に北峰登頂。

皆さんノンビリ昼食中。あまり噴火の心配はしていないようだ。

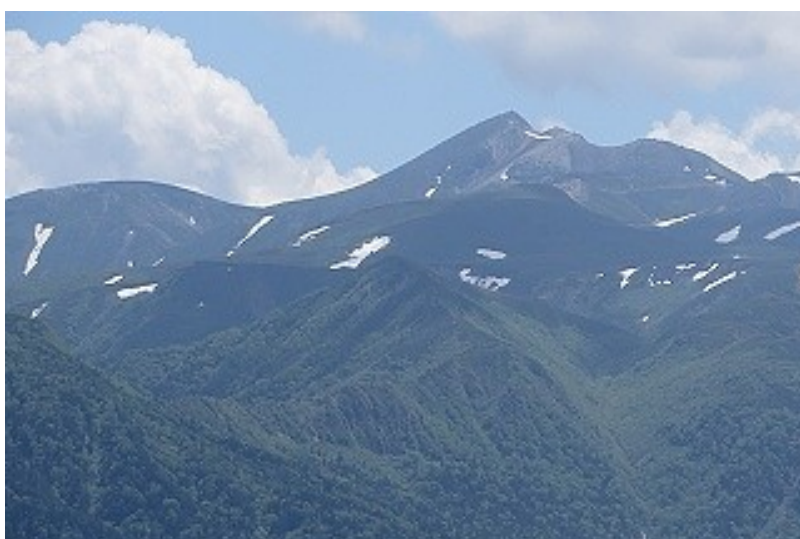
ここから上高地に下る方も多し。外人さんが一人下って行った。

中の湯に泊まる方は、釜トンまでバスが迎えに来てくれる。

ガラガラの道を下る。

登山者が多く、荒れている感じ。
花は少なかった。

中の湯に入って終了。
ここの温泉は、何回入っても素晴らしい。
おまけに、700-は安い。



6月30日(木)曇・22度

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年6月30日(木)06時10分30秒

友人に

メダカを貰って育てている。

小さくてなかなか可愛い。

金魚みたいに、余り大きくならないからイイ。

エサも良く食べる。

入れる鉢が高かった。(笑い)

畑もそうだが、ちょっと手が掛かるモノがあった方が年寄には刺激的だろう。

自然界でないものは、2～3年生きるらしい。

楽しみですね。(2～3日、日記休みます)





[6月29日\(水\) 霧雨・19度](#)

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年6月29日(水)05時47分48秒

昨日、今日と寒いくらい。

天然記念物の岩に登山用のボルトを打った男が事情聴取を受けている、とあった。

では、天然記念物って何??

ネットでは=天然記念物（てんねんきねんぶつ、英：Natural monument、独：Naturdenkmal）とは、動物、植物、地質・鉱物などの自然物に関する記念物である。天然記念物に対して、人間の文化活動に関する記念物を文化記念物（人文記念物、独：Kulturdenkmal）と言う[1]。・・・とあった。

静岡県の天然記念物は=駒門風穴・京丸のアカとシロヤシオ、柿田川、三嶋大社金木犀、楽寿園、印野の溶岩隧道、狩宿の下馬桜、堂ヶ島の天窓洞など、名勝・史跡を加えると79件ある。・・・ネットから

この中で登山中、違法行為が発生しそうな場所は、京丸くらいだろうか。京丸でヤシオツツジに排泄物（オシッコ）を掛けて枯らしたらマズいかも。有名な岩場の大仁・城山や波勝・烏帽子岩などは対象でなかった。

鳳凰三山・地藏岳のオベリスクなど対象かと思ったが、そうでなかった。件の男は、「知っていたらやらなかった・・・」のニアンスのようだが、言い訳にならないね。

いずれにしても、自然界の顕著・特別・特殊な岩場等に、人工的な行為を及ぼすことは、天然記念物でなくても、やってはいけないことだろう。そこに一度穴を開けたら絶対、元どりにならない。

ま、ちょっと考えてみれば、分かりそうなことですが・・・。
今回の件は、我々登山者に警鐘を与える出来事だった。



[6月28日\(火\) 雨・17度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年6月28日(火)07時31分49秒

今朝は、ちょっと寒かった。

宝永山で、苔桃の花が良かった。

ほか、

御蓼、紅花一葉草、痛取など。

紅花一葉草は、宝永第二火口の南縁に固まって咲いていたが、何故、こんなところに??の感じだった。

時期的には、既に終わりだから、標高のあるこの場に、残っていたが正しいか。

御殿庭には、痛取（この文字は正しいか??）が、ようやく芽吹いていた。下界では、とっくに伸び切っているが、この日も風は冷たかったことを考えると、こんなものだろうか。

下山時には、白花一葉草、夏椿の終わった花びらが見つかった。青系の花が全く見つからず、残念でした。





[6月27日\(月\)晴・24度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年6月27日(月)05時47分15秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

昨日は

夏山訓練で、富士山宝永山2352m峰でした。コースは、水ヶ塚～2352m峰～御殿庭(昼食)～水ヶ塚。天気は晴れ・上部寒い。標高差=904m。参加=4名。

快晴の水ヶ塚7:25発。富士山がキレイで大きい。涼しくて快適。今日は歩荷訓練で15Kg背負う。ほか10Kgの方、5～6kgの方。

下部は順調。幕岩分岐から、いよいよ上りが始まる。苔桃の花が満開。延々と続く。小さな白・桃の花が

愛らしい。今年は大豊作だろう。

10:32、2352m峰着。丁度3H。まあまあの時間。風が冷たい。御殿庭に下る。宝永の肩で、紅花一葉草の群落。ここだけ咲いているのが不思議。蓼の花もイイ。

御殿庭で昼食。ここは何回来ても良い所。イタドリが芽吹き。暫くすると15名ほどがゾロゾロ。聞けば静岡市の方々。五合から来たと言う。ラクチン・コースだ。

午後は1.5Hで下山。下り易い道だった。愛鷹のが厳しい。水ヶ塚はライダーが多かった。美人の湯に入り帰宅。珍しく反省会はナシでした。





6月25日(土) 豪雨・22度

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年6月25日(土)05時09分46秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[澁](#)

今日は、山でしたが明日に延期です。

長泉町の火葬場は長く町中にあった。
排煙が出るので町中では無理がある。
東側に役場がある。

釜が一つで手狭になった。
そもそも老朽化が著しい。駐車場も狭い。
給仕・給湯も大人数分賄えない。

なでなど、諸般の事情で引っ越すことになった。
だが、引っ越し先が「裾野市の火葬場に併合」するだった。
裾野市の火葬場は旧関東自動車の北で長泉からは遠い。

新幹線利用の場合は、極めて不便。
何でそんなことになったのか、町民はよく分からない。
しかも、数億の支払いをするらしい。

町民としては、他市と併合なら、三島市が歓迎だ。
町から近いし、新幹線利用も便利。
何故、もっと早い時期に手を打たなかったのか??
今日、集会があるので、行ってみます。

明日、日記休みます。



[6月24日\(金\)曇・22度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年6月24日(金)05時48分38秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

山中湖畔を

歩いていくと、向こうからウォーキングの集団がやって来た。聞けば「クラブツーリズム」の方々で、これから籠坂峠に行くという。

今朝、八王子を出て今到着らしい。時間は既に10時を回っているので、これではロクに歩けない。

富士山一周ウォーキングは、商業ツアーが盛んだ。先日も新聞に募集があった。首都圏からで、温泉付き

弁当なしで、6980ーだった。価格的にはまあまあか。

ただ、今回もそうだが、首都圏から日帰りは時間が厳しい。
地元の我が会でも、完璧に回るに12ヶ月掛かる。
だから、多くの首都圏ツアーは、富士市～十里木～裾野市
コースがあったりで、完全一周とは言い難いツアーもある。

どう歩こうと勝手でしょ、といわれれば、それまでだが、
地元としては、歴史的な田子の浦を歩いたり、キッチリ
歩いて貰いたいと思いますね。



[6月23日\(木\) 雨・22度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年6月23日(木)06時52分39秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

いよいよ、梅雨だね。

昨日は、2016年度・第3回富士山一周ウォーキング
でした。コースは、須走・浅間神社～籠坂峠～東大演習林
～山中湖村役場～山中棧橋～スワン遊覧船～旭ヶ丘棧橋（昼食）
～山中浅間神社～山中諏訪神社～花の都公園。天気＝曇ったり
小雨だったり。距離＝約15km。参加＝29名。

前回最終の須走・浅間神社から出発。雨は降っていない。30
分歩き鎌倉往還あたりでこぬか雨。大降りはなく籠坂峠を越える。
皆さん、案外、思ったほど苦しくはなかったとの感想。

加古坂神社に寄って、東大演習林に入る。東京の小学生がいた。
名門の小学校らしい。山中湖村役場でトイレを借りる。突然の
闖入者に皆さまビックリ。

湖畔に出て山中棧橋から、スワン遊覧船に乗る。富士山が見えない
のが残念。ところが何かの手違いで、皆さん、旭ヶ丘棧橋で降船？？！！
すっとんで行って制止し、係りにクレーム。所が「俺は知らん」
みたいな態度が不愉快だった。

それでも無事遊覧し、近くのセブン食堂(?)で昼食。セブンで
こんな大きな会食場があり、無料で提供は、珍しく有難い。午後は、
山中・浅間神社、山中・諏訪神社に寄り、桂川に沿って、花の都
公園に入る。余り見ないアジサイが見事だった。

温泉は、紅富士の湯。食堂が新しくなった。少し高いビアをやった
が、美味くなかった。大雨でなく、一日楽しいウォーキングでした。



[6月21日\(火\)雨・24度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年6月21日(火)06時21分26秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

山中湖に

親子三羽の白鳥がいました。
一羽は、まだ産毛で今年生まれた若鳥でした。

三羽で仲良く泳いでいました。
微笑ましい光景でした。
無事に大きくなって欲しいですね。

明日、日記休みます。





[6月20日\(月\)曇・21度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年6月20日(月)06時15分31秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

昨日は

父の日で孫と遊ぶを除けば、冴えない一日だった。
八ヶ岳を計画。しかし、八ヶ岳の天気は、12時から雨。
雲は既に4時で紀伊半島まで伸びていた。

実際、降り始めたのは長泉で16時。富士山が雲に覆われたのが
12時ころ。正確に八ッの降雨は何時か分からないが、降ったことは
間違いないだろう。

単独で雨の八ヶ岳は、気が進まない。昼食も用意したが、結局、
以前からやりたいと思っていた、「山中湖自転車一周」にした。
歩きで一周は、先日やったので、自転車は初めて。

ここは全部ではないが、湖畔にサイクリング路が整備されている。
距離は一周約14Km。ブラブラ走って約1時間。写真を撮りながら
走った。1時間では、物足りないので、ウオークの下見で花の都公園
までペダルを踏んだ。

出発地に戻ったが燃焼不足。汗も掻かないし、疲労もない。といっても
今更、山に向かう気力もない。冴えない一日でした。やっぱり山が一番
ですね。



[6月18日\(土\) 晴・25度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年6月18日(土)05時56分32秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

今年は、空ツユだね。

小田原からR1を東に向かう。
東海道の上りである。
程なく、大きな川を渡る。

酒匂川である。
延長は45Km。
源流は、静岡県御殿場。
静岡では、鮎沢川と呼ぶ。

ところが、この酒匂川は何故か「二級河川」。
一級・二級の違いは、管理が国か地方か。
これは、意外。

延長30Kmの我が黄瀬川は、一級河川。
従って等級の違いは、長さではない。
酒匂川が「二級河川」なのは、複雑な事情があるらしい。

だから「酒匂川を一級河川にする地域運動」がある。
よそ者には、一級でも二級でも、イイと思うが、やっぱり
予算の付き方とか、様々な面で対応が違うのだろう。

ウォーキングは、車では分らないことが、多く発見できますね。





6月17日(金)曇・22度

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年6月17日(金)06時05分10秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

昨日は

6月度・箱根、丹沢一周ウォーキングでした。コースは、小田原城～酒匂川～国府津駅～二宮駅～吉田茂旧別邸。天気は曇り～雨～曇り。参加は14名。距離＝19Km。

7：23、小田原城から出発。城内は犬を連れた散歩が多い。国道1号線に行く。程なく右折して御幸の浜を歩く。「キス」釣りが多い。

酒匂川で行く手を阻まれ、また国道に戻るが、騒音と埃が辛い。病院でトイレを借りる。早い時間から患者が多い。健康は有難い。

この辺は、旧東海道を忍ばせる、松並木が続く。

酒匂川の手で再び浜を歩く。ここは夏、海水浴場になるが、急深で怖そう。三度国道に戻る。少し迷った。二宮駅から旧吉田茂邸に向かうが、案外遠かった。

11:46、吉田邸着。ここで昼食とする。窓外に傘が開き、丁度雨が降って来た。何たる幸運。食後、吉田邸を見学。母屋は工事中で来年までは入れない。今回のウォーキングはここでお終い。

午後は、ライオン小田原工場を見学。なかなか対応は良かった。洗剤・歯磨き粉・歯ブラシの「お土産付き」。一同、大いに満足。某会員は、ご夫婦で参加。シッカリ、二人分ゲットでした。(笑い)





[6月15日\(水\)曇・22度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年6月15日(水)05時54分5秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

昨日

「64」の後編を観た。
午前10:15上映だったが、御年輩の方で混んでいたのに驚いた。

この時間で映画は、どうかと思ったが、午後仕事が出来て良かった。意外とこの時間帯が正解です。

内容は明かせませんが、私的には「やや期待外れ」でしょうか。むしろ、前編のが迫力があり、面白かった。

ちなみに、昨日は、ポイントが6になり無料鑑賞でした。ま、これも楽しみですね。

明日、日記休みます。



[6月14日\(火\)曇・22度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年6月14日(火)06時21分25秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

ものの

書によれば、兎に角、ブナの成長は時間が掛かるという。成木になるのに50年、更に花を咲かせ実を結ぶに30年という。

実を結んで一人前と考えれば、人間の四倍時間をかけ成長することになる。従って、植樹して16年程度では、その成長を「うんぬん」するのは、まだまだ早い。

例えば、現在植樹した八本のブナが見事に成長し、越前岳が再び、ブナで「展望が悪い山」になるには、私の孫の孫の代かも知れない。

それを考えたら急に気が楽になりました。後は枯れないように注視していきたい。幸い鹿食害はないようだ。今後、私が観察出来るのはせいぜい20年。

その後も元気に育ってもらいたいものですね。





[6月13日\(月\)雨・22度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年6月13日(月)06時48分29秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

越前岳は

多くの登山者で賑わっていた

下山時、駐車場でナンバーを見たら、首都圏が多かった。

西のナンバーもあった。人気がある山を思わせた。

ほどほどの標高があり、登山口の標高もあり上り易い。

富士山が真近で、展望も悪くない。昔、車も金のない

時代、上る山は愛鷹山（連峰）だった。

その頃、バスは須山止まり。須山から山神社まで約1時間

歩いた。当時、鋸岳は余り整備されていなく遭難が多かった。

ここでカモシカを時々見たが、20年前辺りから全く見なく

なった。猿も沢山いたが、今はいない。何処に行ったのか??

50年前、越前岳はブナ巨木が林立し展望が悪い山だった。それを

検証したく、当時の写真を探したが、どうしても見つからなかった。

その頃、写真が貴重な時代で、現在の様に沢山撮る時代で無かったのだ。

しかし、10年程前の写真を見ると、頂上はまだまだ「島状の塊」が

あるが、今は全く無くなり、丸坊主になってしまった。従って今回

杭を打ち直したレベルが昔の頂上高さのようだ。どんどん浸食が進んで

いる。

主な原因は「オーバー・ユース」だろう。十里木から簡単に上れることもある。最近、三角点柱が半分くらい露出してしまったので、石で回りを囲み、浸食を防いでいるのは痛々しい。



[6月12日\(日\)晴・25度](#)

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年6月12日(日)06時46分27秒

昨日は

越前岳・ブナ植樹地整備でした。登山コースは、山神社～越前岳～呼子岳～割石峠～山神社。天気は晴れ。参加は5名。

資材を担いで山神社発。私は背負子で1.8mの杭9本を背負ったが、長い杭が樹木に引っ掛り、その都度、屈んでかわすのが大変だった。腰が痛くて痛くて・・・。

2時間半で越前岳着。作業は、まず16年経った杭とロープ交換。ロープを切って杭を抜く。16年の割に杭はシッカリしていた。ロープは色は変わったが、再び使えそうだった。

その後、ブナ測定。当初、ここに愛鷹山から採取した実生から育てた10本のブナを植樹した。2本行方不明で現在8本。16年経過したが、全体的に生育は良くない。枯死はしていないが、スクスク育つ感じでなく、委縮して育っている感じ。理由は不明。

ただ中に一本だけ、スクスクいい感じで育っているのがあった。樹高は2m近くなった。思うに実生が落ちて自然条件の中で育った訳でないので、標高1500mの厳しい自然条件の中では、元々無理があるのか・・・。

反面、立ち入り禁止になったこの地は、ミツバツツジなど非常に元気に繁茂している。鹿の食害金網の中と外の違いの様な感じだった。

しかし10本中、1本は元気に育っている。それは救いだっただ。50年前、展望が悪かった越前岳頂上に、再びブナが甦るか?? まだまだ、試行錯誤は続く。



[6月11日\(土\) 晴・22度](#)

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年6月11日(土)04時35分45秒

今日は

愛鷹連峰・越前岳で「ブナ植樹地」整備です。

10年ぶりに、杭を入れ換え、ロープを張り替えです。

また、2000年に植樹したブナが、どの位大きくなったか測定します。ブナは50年でも大した大きさになりません。なかなか大きくならないものです。

しかし、枯死する時は、何百年も経ったブナが簡単に短時間で消滅します。現在生きているものを、しっかり見守りたいものです。





[6月19日\(金\) 晴・24度](#)

[返信・引用](#)
[編集](#)
[澁](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年6月10日(金)06時41分14秒

気象庁は

梅雨入り宣言が早かったのでは??!!の天気です。

伊豆の地盤沈下が著しいといったが、今回も目の当たりにした。まず、天城峠から河津に下って来て、三養院向かいの、大きく販売種類が多かった、地産地消店が閉店した。

写真・上がそうだが、既にクレーン車が入り解体工事中だった。ここはイイ店で、オバサマ達も楽しみにしていたが残念!! 次は、天城路を下りR135交差点にあった、写真・下の7イレブンが閉店。

ここなどは立地条件が良さそうだが駄目だった。伊豆巡礼は10年やっている。一周2年掛かるので、各地を再訪するのは二年に一回。

ところが、その二年で様変わりが著しい。勿論、お寺さんも変化もある。いた方がいなくなったり、無住職寺になったり。変化は大きい。総じて、発展的でなくなっている。

背景には、人口減・過疎・高齢化……。様々な問題が潜んでいるだろう。増えるのは、シカ・イノシシ・サルだけかもです……。



6月9日(木)曇・21度

投稿者：たかちゃん 投稿日：2016年6月9日(木)06時47分19秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

昨日は

6月度・伊豆巡礼でした。コースは、三養寺～栖足寺～乗安寺～地福院～禅福院～白浜の約15Km。天気は晴れ。参加は34名。

前回最終の三養院から出発。向かいにあった大型の地産店は解体工事が始まった。イイ店だったが、伊豆は各所で地盤沈下が見られる。河津さくら公園を通過。アユ釣りが始まった。

栖足寺(せいそくじ)でお勤め。この寺は「河童伝説」があるが、本堂に「カップコーナー」が出来た。若い千葉住職が力を入れている。次は伊豆八十八唯一の日蓮宗の乗安寺。本堂が新築された。

ここからR135を少し歩き旧道に入る。天気は曇りで涼しくて快適。旧道は車の往来がなく静かで安全。一時間で地福院。前回まで住職が迎えに出てくれたが、今は病で駄目。車も埃を被っていた。外でお勤め。11:30になったので境内で昼食。ご飯が美味しい。

午後は旧道を更に進み、禅福寺着。オババさまがご朱印をやってくれた。前述の地福院もここの管理。住職は床に臥せているが、行末が心配。

再びR135に降りて白浜まで進み終了。白浜は若い連中が多く遊んでいた。風がサイコーに気持ち良い。この日は完全に雨予報で覚悟したが、全く降られず幸運でした。





6月7日(火)曇・18度

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年6月7日(火)05時07分29秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[澁](#)

先日

朝、パソコンがおかしかった。

何か勝手に動いているような・・・??

結果的には、ウィンドウズ10がアップされた。

仲間に聞いたら、やっぱり勝手にアップされたという。

へ～、そんなのありかと思っただが、ありのようだ。

10については賛否があり、どうかなと思っている内に上がった訳。

結果は、「特に問題なし」だった。

使い勝手は今までと同じ。

最初に出て来る画面は、なかなか格好イイ。

電子決済も今までと同じ。

ただ、サブパソコンの7を上げようと思ったら、こちらは上がらなかった。DELLの安いもので、上げる要素が入ってないようだ。

ま、こちらはメールとHPのカバーのみだから問題はありません。

明日、日記は休みます。



投稿者：たかちゃん 投稿日：2016年6月6日(月)06時35分38秒

[用](#) [編集](#)
[済](#)

いま、

蓼科山頂上付近は、ミネザクラが満開で見ごろ。
名称は、タカネザクラとも呼ばれている。

小さくて可愛い。
咲き始めは、色が薄赤。

この時期の楽しみです。





6月5日(日) 雨・18度

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年 6月 5日(日)05時46分48秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[澁](#)

昨日は

八ヶ岳・蓼科山（2531m）でした。コースは、竜源橋～天祥寺平～蓼科山荘～山頂ヒュッテ～蓼科山～スズラン峠。天気は晴れ。参加は5名。標高差・上り＝881m。

竜源橋8：14発。涼しくて上り易い。1時間ちょっとで天祥寺平着。ここから北に向かい山頂目指す。例によってゴロゴロのゴロタ石の道を上る。

多くの登山者が降りて来る。聞けば、大河原峠から上り、これから亀甲池・双子池巡りで、大河原峠に戻るといふ。そんなコース取りもあると感心。

ひと上りで、蓼科山荘着。登山者で溢れている。多くは七合から来ている。七合は標高約1900mだから、頂上まで標高差は831m。

頂上に至るゴロゴロ巨石帯を上る。次第に展望が広がる。ちょっとモヤが掛かりハッキリしない。途中、83歳の何処か他の方が、岩場で仰向けに滑落した。上にいたので詳細は不明だが、頭を打ったようだ。

頂上付近は、ミネサクラが満開で見ごたえがあった。頂上着

11:54。やや時間が掛かった。風強く寒かった。ここは冬も風が強い。風下で昼食。

下山は長い。日本語の上手い、中国人が6名、遅い登山。駐車場着14:55。下りもやや時間が掛かった。途中、地産店でドブロク・ナメコ・ワカサギ佃煮を購入。ドブロクは、ヨーグルトのようで美味だった。



[6月3日\(金\) 晴・20度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年6月3日(金)06時28分55秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

大沢を

上って行くと、大杉に出る。

大杉近くに、写真の自転車があった。

一瞬、時々見かける、K氏かと思った。しかし、その後、主には会えなかった。

ハンドルに「登山中」の下げ札があった。

近年、登山道を自転車で走る輩が多い。

以前、金時山では、オフロードバイクが走っていた。

こちらは、気分よく歩いているのに、突然の闖入者に驚いた。

林道走行に飽きた連中が登山道に侵入してくる訳だが、登山道は、あくまで登山道。自転車やバイクに走って貰いたくないものだ。

これらが雑誌・ネットなどで拡散すると、益々、増えて来る。困ったものです。





6月2日(木) 晴・19度

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年6月2日(木)05時37分55秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[澁](#)

愛鷹連峰

須山・山神社登山口に「松永塚」がある。

説明文によると、昭和3年10月17日、大きな地震があり、位牌岳で静岡商業の2名がここで遭難したという。

当時、位牌岳には登山道がなく、二人は迷って遭難した。それを機に、須山学生団が苦難の末、登山道を整備した。

以後、遭難も絶えないが、安全登山を祈願し、この碑を建立した。 渡辺徳逸・・・とあった。

渡邊氏は高名な方だった。

<http://www.jac.or.jp/info/iinkai/shiryoku2/homon%20shuzai/041124%20Watanabe%200.htm>

碑の「松永塚」は、冠 松次郎の書。

冠は渡邊を「須山の友」としていたようだ。

渡邊は、あしたか山荘の維持・管理にも尽力した。

一昨日

富士市ロゼシヤーター、小ホールで、国際山岳医の大城和恵氏の講演会があった。

演題は「富士山の安全登山に向けた講演会」
「安全な登山のための基礎知識」
「山岳医が伝える山の病気と対処法」だった。

月曜日で参加者がどうかと思ったが、小ホールはほぼ満席。約150名くらいか。

氏の山での病気の基本的な考えは、「薬を使わない・頼らない」。薬使用は、最後の最後の手段。患者の対応は、治療でなく、「自立した登山者になるための指導」という。

もっとも、いわゆる高山病などは、病気というより高度の影響だから、高度を下げれば問題はないことが多い。ただ、富士山でも時として、肺水腫・脳水腫があるので、これは要注意。

約1.5Hの講演だったが、なかなか良かった。皆さんにも聞いて欲しかった講演会だった。昨日、この模様が放映されたが、恥ずかしながら、私が三シーン映っていた。

ただ、講演模様は撮影禁止で、写真がないのが残念。大城氏は、意外と小柄な方でした。質問では、凍傷を聞いた。





[5月31日\(火\)曇・18度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年5月31日(火)05時49分47秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

越前岳

の上りで下って来る方と会った。
ザックはなく、水筒と小物入れのみ、腰に下げている。
一瞬、大杉にあった自転車の持ち主と思った。この時、会話なし。

越前岳に上り、すぐ下山。
快晴・涼しい風で快適。
まだ、早いこの時間で下から沢山上って来る。
時計を忘れたので、一人の方に聞いたら、10:30だった。

また、下から一人上って来た。
ハテ、何処かで見たとような・・・??
先ほど、越前の上りで下って来た方だった。

聞けば、「十里木から越前に上って、割石から大沢を下り、
山神社から、越前に再登し、十里木に戻る」という。
ハハハ、つまり越前岳二回登山だ。

私は金時山二回をやっているが、同じような事を考える方はいるものだ。
この方は、富士宮のMさんだった。訓練の一環とのこと。
「今日は、5時間を切りそうだ」と言っていた。

ちなみに、ここの標高差は、

上り=十里木～越前岳・・・約644m

山神社～越前岳・・・約754m 合計=約1398m

下り=同上

ちなみに金時山2回は、合計=約1534m、時間は約7時間。
標高差では、金時山のが多い。ただ、越前岳2回は長い感じがする。
ま、簡単に比較は出来ない。

世の中、奇特な方はいらるものだ。「頑張て」のエールで
別れた。(写真は許可済です)



5月30日(月)雨・15度

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年5月30日(月)06時20分27秒

昨日は

山神社～割石峠～呼子岳～越前岳～山神社でした。
天気は快晴・涼しい東風。単独。

富士山の考えもあったが、アシタカツツジを見に行く。
既に駐車場に車は多かった。7:30発。
大沢を進む。途中の堰堤まで林道が整備されていた。

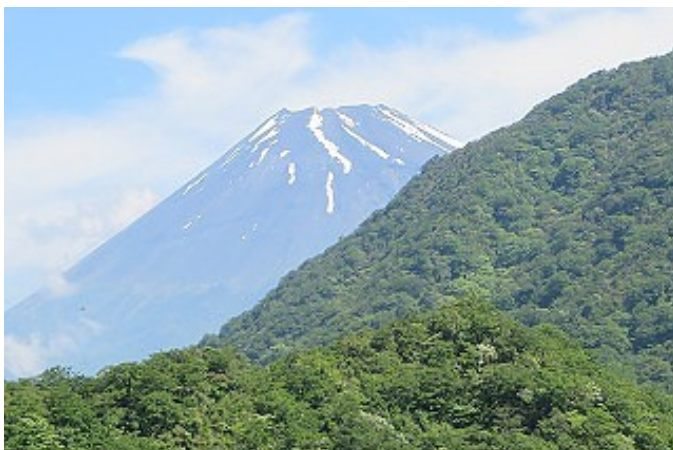
抜けるような青空。イワタバコの花はまだ。新緑が匂立つ。
割石峠まで快適に上る。早くも下山する方がいた。
呼子岳のアシタカツツジは、やや遅かった。

呼子岳のブナ観察木は元気。花跡も多かった。今年は豊作か。
越前に向かうと、ツツジは次第に良くなる。ここで下山する
一人の方と会った。この方は、特異な方だった。明日、報告
する。

10:05、越前岳着。人が多い。早くも昼食のグループがいた。
知らない間にベンチが出来ていた。ブナ植林地を確認。山神社に
下る。意外だが、ツツジはこちらが良かった。

あしたか山荘に寄った。まあまあ、管理されていた。銀明水を
覗いた。メダカのような魚が泳いでいた。自然発生??誰かが入れた?
こんな環境で生きていけるのか??餌は??

11:55、山神社着。トータル4時間半。ま、こんな山もイイでしょう。





[5月28日\(土\)曇・16度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年5月28日(土)04時46分6秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

19歳

でエベレストか??!!

ため息が出るね。ワシら19歳のころ何してた。

イヤになっちゃうね。

その情熱・体力・技術・資金、そして組織。

更にいえば、超美人!!!

この歳で、ある意味「金メダル」

余りにも早過ぎる「栄光」

むしろ、これから「どう生きる」が課題。

しかし、JKさんが聞いたら、どうだろう。
喜ぶだろうか??、ガッカリするだろうか??

もし、「人生の栄光に順番」があるとすれば、神は70歳を
越えたJKさんに栄光を与えてもよかったのでは・・・。

エベレストの悲喜劇・人間模様。
今年も様々な出来事があっただろう。



[5月27日\(金\)曇・18度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年5月27日(金)06時10分33秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

昨夜は、畑にとって恵みの雨でした。

富士山ウオーキングで、大乘寺から浅間神社に向かう途中、
辺りに轟音が響いていた。ゴーカートのコースがある。
ここは車でよく通過するので、存在は知っていた。

ただ、いつも車なので見学をしたことはなかった。
今回はウオークなので寄ってみた。
ヤグラを組んだ見物席がある。

平日なので3～4台のみ走っていた。コースが山を
背にしているので、轟音が響き迫力満点。
ピットに若い衆がいたので聞いたら、排気量は125cc、
スピードは90Kmとのこと。

しかし、ゴーカートは、覆いがないので、風圧も凄いだろう。
それにコケたら怪我も半端ではなさそう。
オジサンには、とても無理な遊びと感じた次第です。





5月26日(木)曇・20度

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年5月26日(木)06時12分50秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

昨日は

5月度・富士山一周ウォーキングでした。コースは、時の栖
7：50～駒門駐屯地～神場～保土沢・浅間神社～大乘寺
11：00～12：00（昼食）～諏訪坂～鎌倉往還～須走・
浅間神社～道の駅。天気は曇り・冷風強。参加は25名。
距離＝だらだら上りで20Km

前回最終の時の栖から出発。黄瀬川を渡り、駒門駐屯地通過。門番が
写真を撮るなど言った。ただ、注意看板はなし。ここから、久保川に
沿って快適な田園風景を進む。曇り空だが富士山はバッチリ。

R136を横断し神場から保土沢・浅間神社着。この先で左折し、仁杉・大乘寺着。本堂に上がり、十一面観音像を見学。大きく立派な観音像は、天保時代の作。11時を回ったのでここで昼食。渡る風が冷たく寒かった。

午後は、須走・浅間神社に向かう。行程中、ここが一番厳しかった。途中、ゴーカートを見学。時速90Kmという。更に進み、浅間神社着。宮司に簡単な説明をして貰った。

ここからすぐ近くの、須走「道の駅」まで歩き14:25終了。今回は、時の栖から、標高差=約500m、距離=約20Kmの非常に厳しいコースだった。皆さま、良く頑張りました。





[5月24日\(火\) 晴・15度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年 5月24日(火)05時01分23秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

エベレスト

挑戦の實川さんだが、新聞報道では、「雪盲」で眼が見えにくくなったとあった。しかし、あれほどの経験者でそんなことがあるだろうか？

勿論、8000mになれば、高度障害から、眼が見えにくくなる。ましてや70歳を越えている。高度障害のが有力と思えるが・・・。

確かにネット写真を見たら右目がおかしかった。左手も怪我をしたもあったが、どの様な怪我か不明。いずれにしても厳しい登山であったと思う。

写真は、唐沢鉱泉上にあった湧水池。硫黄であろうか。温泉ではなかったが、キレイでした。

明日、日記は休みます。



[5月23日\(月\)晴・14度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年5月23日(月)04時58分33秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

東天狗岳

で見た、トイ・プードルの「レオ」ちゃんです。

今回は、歩いていないので良いですが、本来、山岳に犬を連れ込むのは、ご法度です。

犬は雑菌が多いので、山岳の動物に悪影響がある訳です。立山など、ライチョウに与える影響は大きいようです。



5月22日(日)晴・19度

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年5月22日(日)06時52分54秒

昨日は

八ヶ岳・天狗岳西尾根でした。コースは、唐沢鉱泉8:00～西尾根～西天狗岳～東天狗岳(昼食)～黒百合ヒュッテ～唐沢鉱泉15:00。天気は快晴、上部少し風。参加は6名。

唐沢鉱泉から出発。駐車場はイッパイ。西尾根は上り易い。上部の「累卵の岩場」が楽しい。ここはグイグイ上った。

西天狗から東天狗に上る。ここで昼食。快晴の天辺で昼食は久しぶり。変な形のザックのオバサンがいた。ザックの中身は何と、我が家と同じ、黒のトイ・プードルだった。留守番をさせるのが、可愛そう・・・とのこと。名前は「レオ」ちゃんだった。

午後は、ゴロゴロ・ガラガラの岩場を下り、スリバチ池着。なかなかよろしい景観。東京の単独のオジサンに写真を撮って貰った。

黒百合ヒュッテ着。夏は久しぶり。周辺が汚い。ここから唐沢鉱泉分岐まで、ゴロタ岩道で実に歩きにくい。雪の時ののが、余程歩き易い。土曜日なので、今日小屋に泊まる方、テント泊の方など、沢山上って来る。

唐沢鉱泉分岐から、イイ道だった。ひと踏ん張りで鉱泉着。予定通りの時間だった。花はまだ早く、鉱泉のシャクナゲくらいだったが、この時期、実に爽やかな登山でした。





5月20日(金) 晴・15度

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年5月20日(金)05時44分53秒

[返信・引用編集済](#)

3度目の

エベレストに挑戦の實川さんは、登頂ならずで、勇気ある撤退のようです。目に問題があったようです。タレントのなすびが登頂。

彼は4度目の挑戦。40歳とまだ若い。エベレスト・・・厳しいだろうね。私も全てを投げ打って、挑戦すべきだったか??!!

http://blogs.yahoo.co.jp/snow_osa/folder/1649182.html?m=lc

小田原城で甲冑を纏った方が何人かいた。聞けば、300円で借りれるという。外人さんも喜んでパフォーマンス。

チャンバラをお願いしたら、刀は抜けないという。でも、皆さん楽しそう。少し、やって見たかったね!!!

明日、日記は休みます。





[5月19日\(木\) 晴・14度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年5月19日(木)08時06分43秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

昨日は

第二回・箱根丹沢一周ウォーキングでした。コースは、真鶴駅～根府川駅～小田原漁港～小田原城。距離約18Km。天気は快晴。参加は14名。

快晴で爽やかな真鶴駅下から出発。込み入った住宅街で、さっそく道を間違える。ここは昨年にも間違えた。瀧門寺で五層の石塔を見学。この後、R135旧道(R740)に行く。右手に相模湾を眺める穏やかなコース。

根府川駅着。この駅の名称は、子供のころから知っていた。何故か??昔、国鉄(今のJR)に乗ると、よく「根府川・早川・鴨宮」には止まりません。のアナウスのあったからだ。

ここから裏道を通り、小田原に向かう。裏道から小田原城が遠望出来た。小田原漁港から旧城

下町を通過し、小田原城着。ここで昼食にした。

気持ちの良い城公園の昼食は、ビアが進んだ。今日のウォークはここまで。午後は、リニューアルされた小田原城を見学した。



[5月17日\(火\) 雨・15度](#)

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年5月17日(火)05時34分35秒

先日

八方尾根でライチョウを見た。久しぶりだった。

現在、羽根毛が夏仕様に移行中です。ライチョウは、ホワイトアウトは関係ない??!!

目の所が赤い(肉冠)なので、このライチョウは、雄のようです。ライチョウに案内して貰ったね。(笑い)

写真は、KYさん。明日は、日記、休みます。





[5月16日\(月\)曇・18度](#)

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年5月16日(月)04時59分42秒

この時期、
五月豆の収穫時期。五月豆は美味しい。今年は、ここまで至るに苦労した。

歩いて5分の場所に畑を借りて10年。しかし、3月中旬、地主が「新しく賃貸契約は結ばない。月末まで片付けてくれ」だった。

畑や野菜作りは、半年先を見てやっている。3月中旬は、玉ねぎ・ニンニク・五月豆・サヤエンドウ・グリーンピースなどが、いよいよ大きくなり、収穫の時期に入る。

それが、急に出て行けとは、あんまり。ジャガイモの植え付けを控え、肥料もガッチリ入れた。ジャガイモは、植え付け寸前だった。肥料代も馬鹿にならない。

理由は、地主の親の元町長が昨年亡くなった。親は大地主。しかし、相続税が払えない。土地を手放すしかなかった。事情は分かるが、いきなり出て行けは、頂けない。

山の会の会員のMさんに軽トラックを借りて、五月豆・玉ねぎの引っ越し作戦を敢行した。この作業は、半端でなかった。しかも、全部は運べない。五月豆・サヤエンドウなど、泣く泣く切り倒した。断腸の思いだった。損害賠償ものだよ。ホント！！

収穫した五月豆は、引っ越したホンの一部。それでもシッカリ実ってくれた。有難いものです。現在は、少し遠くなったが、自転車で行ける範囲の畑を借りた。

ちなみに、五月豆は、「焼いて」食べるのが、サイコーですね。



[5月15日\(日\) 晴・18度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年 5月15日(日)08時32分51秒

昨日は

[返信・引用](#)

丹沢・屏風岩山の南東尾根でした。天気は快晴。上部風あり。参加は6名。

隊は二つに分かれた。男子3枚は南東尾根、女子3名は、二本杉峠経由で行く。南東尾根は、笹子橋から笹子沢沿いに進み、バンガロー脇から尾根に出る。

全体的に急な尾根だが、藪はなく快適。新緑が眩しい。標高差752mを二時間掛からなかった。屏風岩山は、山名表示板がなかった。かわりに、樹木に山名が書いてあった。

15分遅れで女子隊が到着。時間が早いので歩を進め、大滝峠上から下山。昼食は、一軒家避難小屋で摂った。天気が良く、暖かく快適。

午後は、大滝沢を下山。車道を歩いて「ぶなの湯」着。イイ一日でした。





[5月13日\(金\) 晴・15度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年 5月13日(金)06時04分33秒

庭の

ヤマシャクヤクが咲いた。多くは一重だが、咲いたのは八重。一重のがスッキリしているような・・・。

この花は、白がキレイ。明日、丹沢・屏風岩山に見に行く。咲いていると嬉しいね。

明日、日記はやすみます。





[5月12日\(木\) 晴・20度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年5月12日(木)07時05分5秒

富士山で

駐車場に下って来た。駐車場脇に行く時なかった、ポンポン（50ccバイク）があった。ナンバーを見ると「小田原」だった。もし、本当に「小田原」から来たら、これは凄い根性だ。

私も大昔は自動車がなかったので、ポンポンで西丹沢など出掛けた。ポンポンは、車体も軽いので、大きな荷物を積むと、運転が大変だった。また、雨・風も苦労。

何方かお会いできなかったが、これで山に来るのはエライこと。敬意を表する次第です。



[5月11日\(水\) 雨・20度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年 5月11日(水)05時59分0秒

[返信](#)・[引用](#)
[編集](#)
[済](#)

今日は

5月度・伊豆巡礼でしたが、雨・荒天で中止でした。

富士山八合目で、「長靴登山者」に会った。この長靴は、安全靴の長靴なので、しっかりしていて、アイゼンは装着可だそうです。

スパイクは、特についていないようです。以前も、3月の赤岳で見た。ガジガジの氷斜面を、アイゼンなしで驚いた。

この方、いつもそうだとしたが、本人は一種のパフォーマンスか??

グラグラして、歩き難いかと思うが・・・。ま、安全登山でお願いしたいですね。





5月10日(火)曇・16度

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年5月10日(火)05時44分4秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

登山の

楽しみに他登山者との交流がある。今回も何人かの方と初めてお話をした。

昨日も報告したが、駐車場で沼津のE君に声を掛けられた。会員のSさんの知り合い。E君はまだ30代。上るスピードは速い。

八合で日焼け防止の女性用帽子を被った年配の方と話した。藤枝から来た74歳のSさん。今朝、3時に出たそうだ。毎年、20回くらい富士山に上るといふ。

藤枝の労山、山登歩をよく知っていた。年々厳しく、もう歳だが止めたいが、止められないといふ。私が頂上から戻って来ると、富士宮頂上にいた。剣ヶ峰はいかないといふ。名刺を渡して別れた。

もう一人は、東京の65歳の方。やはり早朝出て来たといふ。私もそうだったが、日帰りは厳しい。まして県外だと、更に厳しくなる。殆どの方が日帰りだろう。この方も、結局、富士宮頂上で終了だった。

下山時、追いついた数名の若い方々は、富士から来たといふ。何処の倶楽部にも入っていないそうだ。言ってみれば同好会だろうが、まだまだ、未組織登山者は多い。前述の東京の方もそうだが、組織は「興味ない」といっていた。

静岡新聞朝刊に、16時ころ下山中の浜松の登山者が足を痛め歩けなくなって、救助依頼とあった。救助に向かう方は、御苦労さまですね。



[5月9日\(月\)晴・18度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年5月9日(月)05時56分14秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

昨日は

富士山頂でした。天気は晴れ・上部は強風。単独。5合目、7:11発。雪は超少ない。通常年は、5合目までスキーで滑れる。今回は6合で切れていたから、6月ころの感じ。

駐車場で、会員のSさんの友人のE君に声を掛けられた。フェイスブックで知ったそうだが、私の顔は特に出していないが、よく分かった??!!

6合までご一緒したが、若い彼に先に行って貰った。今回、途中でいろいろの方に会った。単独は、気軽でいい。

上部は強風だった。9合5勺上から、ブル道を行ったが、物凄い風で上れず退却し、再び富士宮口を上った。上部の柔らかい雪の下は、ガジガジの氷だった。ただ、それが問題になる程のモノではなかった。

相変わらず苦しい上りが続いた。改めて時間を出す、今回は今までで、「最遅記録」ではないか??!! 13:00丁度、頂上着。20分ロスがあるので、時間的にはまあまあか。

今回は旧測候所最上部ヤグラに氷が張っていたので記念写真を撮って貰った。三角点でイギリスのスキーパーティー4名中2名が、熱いキスをしていた。ギャラリーにヤンヤの喝采だった。

下山は速い。雪渓をガンガン下る。確かに雪は少ないが6合まで下れた。15:30駐車場着。E君は既に下っていた。今回も無事上れて良かった。





5月7日(土)曇・15度

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年5月7日(土)06時43分21秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

昨日の続き

13:20、無事ゴンドラ駅に到着。ここからマイクロバス？が運んでくれると、上で言っていた。

ところが、先ほど団体さんが下ったので、しばらく、車は上がって来ないので、次は、15:00という。それでは、頑張って下って来た甲斐がない。

係りは30代頭の女性。まあまあ、対応はイイ。「何とかならないか」で、粘り強く交渉の結果、小さい車なら来れるの返事。小さい車は、ジムニーだった。下ればこの際、何でもOK。

中年の方の運転でゲレンデ北側の道路を下る。ここを通過するのは初めて。これは運休の恩恵。今年はやっぱり雪は少ないとのこと。チケット売り場まで送って貰い終了。窓口でチケット

保証金500-×3を受け取る。

K・Mが珍しく、「ゴンドラに乗れなかった補償はないか？」で窓口に交渉に行ったが、あえなくアウトだった。内容は、「その日、上がって、下れない場合は、補償する」だった。

駐車場はガラガラ。近くの温泉に入る。700-。次は、オリンピック道路の「飲者屋」でソバを食べる。ソバは、まあまあだったが、頼んだ「馬刺し」は、霜降りで、好みでなかった。

全員、休暇は明日までOK。何処か・・・例えば、焼岳など・・・スッキリした登山をしようかの思いもあったが、何故か意気があがらず、結局帰静した。今期はこれで、撤退山行は3回目。課題が増えた。

明日、日記休みます。写真は、K・Yです。





5月6日(金) 晴・17度

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年5月6日(金)04時56分56秒

昨日のつづき

これから上る3名に止めた方がイイと諭した。彼らはピッケルを持参していなかった。今回もピッケルを持たない輩が多かった。

ストックでは、滑落した時、制動を掛けられない。仮に今日、八方池山荘から来たならば、小屋もそのような進言をしたほうが良い。勿論、登山を中止させる権限はないが……。

それに失礼だが、一見して「素人然としていた」。このまま突っ込めば、遭難の可能性は大きい。今回、北アルプスで遭難が多かったが、殆どが、30日～1日だった。

山の遭難を看過出来ない。最初戸惑っていた3名だが、次第に事の重大さを理解し、結局、最後は分かってくれ、下山に向かった。我々も、この辺りから視界が開け、戸惑うことはなかった。

しかし、風は半端でなかった。何度も飛ばされそうになった。元々、八方尾根は風が強い。だから、八方池山荘から上の尾根は殆ど樹木がない。ここは、いわゆる「風道」なのだ。

昔、冬、下の樺でテン泊したが一晩中、強風でエスパーズの天井が顔までへたり、寝れなかったことを思い出した。前述したが、今日は誰も上って来なかった。その理由が、八方池山荘まで来て分かった。風速33mの強風でゴンドラ・リフトが動いていなかったのだ。

従って、上のリフト2本分を歩いて下った。ここを歩くのは初めて。雪のないスキー場には、春一番の花、「猩猩袴(しょうじょうばかま)」が沢山咲いていた。

つづく



5月5日(木) 晴・20度

[返信・引](#)

鈴木様。

投稿ありがとうございます。お元気そうでなによりです。

完歩したら、また、ホーコクを下さい。巡礼は、来週、河津～下田に入ります。

昨日の続き

全くルートが分からなかった。真っ白、真っ白、真っ白な世界が広がる。こんな時、スプレーで、雪の色を変えれたらとイイ思った。

それとも、特殊な眼鏡で、特殊な光線を照射し、ガスと雪を識別するとか……。現在の科学なら、可能かと……。

こんな時、活躍したのは、やっぱりGPSだった。一緒に小屋を出た3名の1人が持っていた。要するに昨日、上って来た軌跡を辿り下れば良い。

今まで、どんな雪山でも、2万5千円・高度計・コンパスでやって来た私も、考えを変えなければ駄目かなと思わされた。

しかし、それでも困難を極めた。一度は、真新しい立派なトレースがあり、しめしめと思い暫くそれを辿ったが、よく観察したら、それは我々が先ほど下って来た、トレースだった。これは、いわゆる「リング・ワンデリング」だった。

それでも少しづつだったが、ガスが薄くなったような気がした。大きなケルンがあった。丸山下のケルンだった。ここまで来れば、尾根が立ってくるので、分かり易い。

下から3名上って来た。70代とおぼしき男子高齢者2名と30代位の女性。今日、初めての登山者。何処から来たのだろうか？というの、この日は、最高風速33mで八方のゴンドラとリフトは全て運休だった。

従って、今日下からは誰も上って来ない。来るとすれば、昨日、八方池山荘に宿泊者しかいない。しかし、小屋がこんな悪天候で、登山を肯定するだろうか？

つづく





[東浦路ウォーク](#)

[返信・引用](#)

投稿者：鈴木@下田市 投稿日：2016年5月4日(水)19時28分47秒

こんにちは。相変わらず精力的に歩いておられますね。

当方、職員互助組合に働きかけて、秋に下田～伊豆大川の東浦路古道ウォーキングを行うことにしたので、この連休は下見に行っています。

八十八カ所巡礼でバスに乗らざるを得なかったトモロトンネル～白田間はやはり危険度大で、路線バスを利用して移動しようと思います。

でも自転車野郎たちはトンネルに突入していきましてし、若い女子が私と同じように徒歩旅行していました。すごいことです。

明日は片瀬白田から伊豆大川まで歩いてきます。



小屋で

驚いたのは、その価格。小屋代は、何と「9800-」だった。ここは「労山割引」はない。それにしても高い。下界の民宿のが余程安い。背景には、食事のご飯も美味しいし、トイレもキレイ。

要するに、その位にしないと、評判は落ちる。南アの某小屋のようにいまだに「ぼっこん便所」はない。ただ、部屋は暖房がなく寒かった。従業員に「部屋は寒いね」といったら、「五月では、そんなものです」と、にべもなかった。

また、素泊まりの連中は、小屋内に自炊部屋がない。従って、モーレツな吹雪の中、外でコンロを焚いていた。お金がないのか、節約なのか、見上げた根性だが、これって「格差社会」の一端??タバコも小屋内禁煙。これは歓迎。

朝食時、支配人から、今日の天気・行動注意などの話があった。皆さん、緊張気味で聞いていた。宿泊者には、高齢者とおぼしき方も多かったが、この方々は、果たして今日無事に下れるだろうか??

9時半小屋発。前を3名歩いていた。この中の一名には世話になった。小屋の降り口に支配人がいた。「気を付けて」と見送ってくれた。しかし、10分歩くと、モーレツなホワイト・アウト。早くもルートが判然としなかった。

つづく





5月3日(火) 晴・18度

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年 5月 3日(火)07時00分23秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

疑似

遭難??で16:30小屋着。その小屋も、ほんの1m近くまで来ないと分からなかった。小屋スタッフがいなかったら、本当に分からなかったかも知れない。厳しい山だった。吹雪は一晩中続いた。ビュービュービュー、風が小屋を叩く。我々は遅かったので、部屋は二号棟だった。

二号棟は渡り廊下で繋がっていた。トイレは、その渡り廊下を通り、一旦外に出る。トイレのたびに、雪にまみれ、スリッパは冷たく濡れていた。

朝、フロントと食堂は100名くらいの人が溢れていた。天気良ければ、唐松に上るつもりだったが、天気は一向に良くなならない。今回は、何処も上れずお終いか??

皆、下山のようだが、いつ出発するか、様子見だった。それでも、ちらほら、何人かは出て行った。

我々も好天の兆しがない天気、いつまで待っても仕方がないで、10時発を決めた。

つづく



[5月2日\(月\)晴・15度](#)

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年5月2日(月)06時24分4秒

人生には

「幸運」「不運」がある。山もしかりである。この連休は、遭難事故が多かった。今回は、唐松岳～五竜岳を計画。参加は男子3名。

30日7時、下土狩発。八方池山荘発12:24。この時点では、天気はまだ良かった。丸山を過ぎた辺りから、ガスが酷くなり、風も強くなる。

上部岩稜帯から、ホワイトアウト状態が始まり、視界は1mになる。稜線は吹雪だった。モーレツな雪・風が襲う。唐松山荘を探すが見つからない。

唐松岳は、冬・春、何回も上っているが、以前の印象と違う。時間はドンドン過ぎて行き16時を回った。もしこのまま、小屋が発見できなかつたら最悪。

ちょっとした岩稜まで行き引き返す。実はこの先が小屋に下る分岐だった。八方池山荘まで下るつもりで踵を返したが、果たして下り切れるだろうか??一瞬、昨年暮れのことが思い浮かんだ。

しばらく下ると誰か上って来た。聞けば、小屋のスタッフだった。「地獄で仏」とは正にこのこと。正直、助かったと思った。

登山を51年やっている。これに近いことは数回ある。ただ、今回は「時間がなかった」。勝手知ったる八方尾根だったが、時間切れは厳しかった。

計画が甘かった。「獅子はヤギを射止める時も全力」易しい尾根で出発時間を遅くしたのはマズかった。実際、食堂で隣席した方は、12時半ころ小屋着でその時点では小屋は見えそうだった。

山のトラブルを運・不運で結論付けてはいけない。今後に生かすことだ。



[4月30日\(土\) 晴・10度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年4月30日(土)05時28分54秒

気温が低い。

[返信・引用](#)

情報では昨日、後立山は、冬型で吹雪。新雪が20cm積もったそうだ。この時期、下界は春、上界はまだ冬。油断は禁物だ。

先日、富士山ウオークの終点で、皆さんは、抹茶ソフトクリームを楽しんだ。このソフトクリームは、人工着色もあるのでご注意ください。安いものは、人工かもね??!!

・・・なお、抹茶の成分であるカテキンが光によって変色するのを防ぐため、メーカー製品の容器の蓋は裏側が銀色になっているものもある。商品によっては抹茶自体の色でなく、人工着色したものもある・・・ネットから

明日から、日記、休みます。



[4月29日\(金\)曇・13度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年4月29日(金)07時16分39秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

岳麓

(御殿場市・裾野市・小山町) 地域は、早くも田植え準備。多くは連休に済ませるようだ。

今、その準備で忙しい。一枚だけ、既に終わった田んぼがあった。

季節は、一日一日、確実に進んでいます。



[4月28日\(木\) 雨・13度](#)

[返信・引
用 編集
済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年4月28日(木)08時46分52秒

昨日は

2016年度・第1回富士山一周ウォーキングでした。コースは、三嶋大社～大場川～上岩崎公園～耕月寺～偕楽園・不動滝～文明寺（もんみょうじ）～大庭源之丞墓～興禅寺（昼食）～深良用水～岩波風穴～御殿場・時の栖。距離＝約18Km。天気は高曇り。参加者28名。

7：15三嶋大社発。天気は高曇りで快適だった。大場川に沿って歩く。ここは気持ち良い所。梨坂～古宿を辿り、耕月寺で休憩。この寺は庭がイイ感じだった。

農免道路に向かう途中で、昔の山仲間会った。教師定年後、山三昧のようだ。今日は重荷でトレーニングとのこと。偕楽園・不動の滝から、公文名を通過し、文明寺で休憩。この寺は、いつも優しい。ここから、近くの大庭源之丞墓に寄る。綺麗に手入れされていた。

再び農免道路を横断し、興禅寺着。ここで昼食。江戸時代の山門で記念撮影。芝生の境内が気持ち良い。高曇りで日差しが程よく快適。ここもキレイな寺だった。午後は農免道路を上り、終点でバスに乗り、深良用水を見学する。

見学後、農免終点までバス移動。そこから、岩波風穴着。ライトと点けて穴に潜る。皆さん、こわごわだった。ここから田植え準備で忙しい田園を抜けて、14：30、時の栖着。皆さん、よく歩きました。生ビアが欲しかったのですが、開店が15：00で駄目でした。(笑い)





[4月26日\(火\) 晴・15度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年4月26日(火)06時00分54秒

山中湖

の標高は、約1000m。標高は、かなり高い。温度的には、約6度低く、季節的には、約1ヶ月遅い。

従って、今、丁度「サクラ」が見ごろ。「サクラ」といっても、「染井吉野」は少なかった。

「豆サクラ」「八重サクラ」が多かった。豆もイイが、八重も素晴らしい。

明日、日記は休みます。



[4月25日\(月\)晴・14度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年4月25日(月)10時18分21秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

昨日は

4月度・定例ハイキングで、山中湖・石割山の予定。ただ、山中湖着で雨でした。

登山は止めて、山中湖一周ウォーキングに変更。山中湖は、一周13.3Km。丁度良い距離です。

山中湖は、富士山ウォーキングで、南岸は歩いています、他は歩いていません。

平野から歩きだす。大昔、この辺でよく「天然スケート」をやりました。最近はスケートが出来る程、凍らないようです。

西岸に着くと、桂川が流れている。大月に下る桂川は、山中湖が源流。天竜川の源流が、諏訪湖と似ている。

この辺りの湖畔は、ボートとか栈橋とかゴミゴミして汚い。雨はなかなか止まない。途中で合羽を着る。南岸に入ると、湖畔は俄然、キレイになった。

数年前からボートとか撤去して、歩道を作っている。これは、世界遺産登録で指摘されたのだろう。これが全部整備されれば、イイ環境になる。ただ、業者の抵抗は強いだろう。

旭ヶ丘を経て東岸を進み、出発点に戻り一周。約3時間半だった。登山と違い、ちょっと単調だが、それなりに収穫はありました。



[4月23日\(土\)曇・16度](#)

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年4月23日(土)06時04分1秒

丹沢

ウォーキングで、湯河原から海岸線を歩くと、吉浜に出る。

この浜は、遠浅でゴミがなくキレイな海岸線が続いている。多くのサーファーが、サーフィンを楽しんでいた。浜にはゴミが無かった。ゴミがないのは、恐らく、サーファーが定期的に掃除をしているのではないか。

岩場などもクライマーが定期的に掃除をしていると聞くが、同じような感じだ。

歩いて行くと、女子サーファーが颯爽と現れた。波間に女性は、ちらほら見えた。髪が薄い可なりの年配の方も波に向かっていた。

波はそれ程大きく感じなかったが、それなりに皆さん、楽しんでいる様子。皆さん、「青春真っ盛り」という、感じでした。

明日、日記は休みます。





4月22日(金) 雨・15度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年4月22日(金)06時15分20秒

昨日は、

タマネギ・グリーンピースを初食しました。グリーンピースは、食べられる、ギリギリの大きさ。ビールの友には、サイコーでした。

タマネギもまだ十分な大きさでないが、この時期のモノは葉もヌルヌルで食せる。シーチキンサラダで美味しかったデス。

収穫の秋といいますが、春も楽しめる季節です。





4月21日(木)曇・15度

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年4月21日(木)06時16分6秒

昨日は

4月度・丹沢一周ウォーキングでした。コースは、熱海駅～身代わり不動尊～千歳橋～吉浜～真鶴岬。天気は晴れ、爽やか。参加は15名。

2016年度の第一回。熱海駅から出発。天気はイイ。R135を歩く。トイレに寄った、身代わり不動尊は、休業日だった。

更に進み下りにかかる。下り切った所が、静岡・神奈川県境の千歳橋。ここから海岸線に出て、吉浜に降りる。

多くのサーファーが波を求めていた。さもない波と思ったが、休憩中の方に聞けば、「今日の波はイイ」だった。この先、福浦漁港に入る。漁師が美味しそうなサザエを扱っていた。

この先は、真鶴半島の杣道を進む。この道は、知る人ぞ知る道。去年は間違ってしまった。半島先に出た。今日は潮が良く三ッ石まで歩けたが、誰も行かなかった。

岬の先端で昼食。天気が良く湿度が程よく、サイコーに快適。持参したワラビを食べて貰った。食後、昼寝が気持ち良かった。午後は、貴船神社により終了。イイ一日でした。



[4月19日\(火\) 晴・13度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年4月19日(火)14時47分38秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

某所の

今期、初ワラビです。まだ、ちょっと、気持ち早いかな。

でも、春の香り・味、満載です。味噌汁、おしたしで頂きます。来週あたりが、イイでしょうか??!!

明日、日記は休ます。





[4月17日\(日\) 雨・17度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年4月17日(日)09時26分49秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

伊豆半島

の霊場巡りは、伊豆八十八札所と伊豆横道（よこどう）がある。前者は、様々なご本尊が対象だが、後者は、三十三観音を巡る、いわゆる観音信仰。

また、八十八は伊豆半島全般に及ぶが、横道は、南伊豆がエリア。松崎周辺から、河津周辺まで。伊豆八十八を出来ない方が、横道を楽しんだ。

岳麓地域にも、御厨（みくりや）三十三観音巡りがある。これは、御殿場市～須走～小山町～裾野市～沼津市がエリア。

ほか、駿河三十三観音とか、古の霊場巡りは、まだまだ、静かに息づいている。





[4月16日\(土\) 晴・13度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年4月16日(土)08時55分38秒

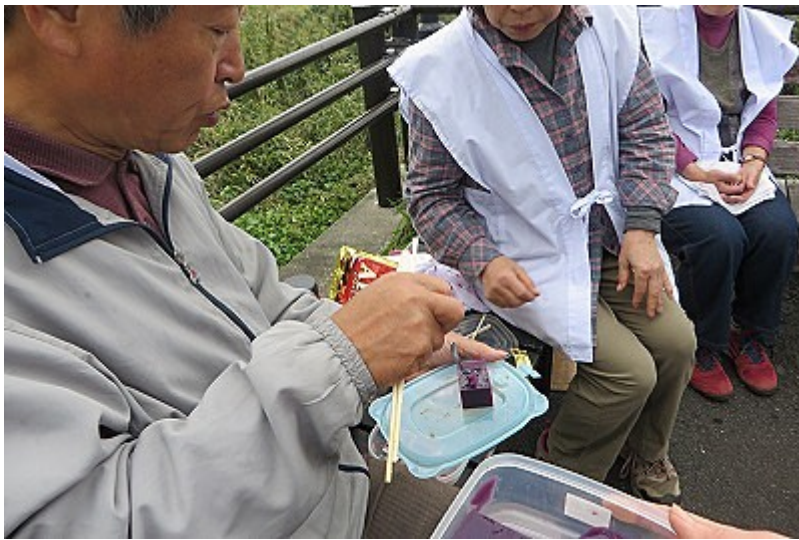
伊豆巡礼

参加のOさんは、時々、「紫イモヨーカン」を作ってくれる。

このヨーカンの最大の特徴は、「色がキレイ」。勿論、味もイイ。プロ級の味だ。

私も以前、作ったことがあるが、「裏ごし」が大変だった。イモは繊維質がガンコで厄介なのだ。

紫イモは、イモ自体は、全く上手くない。このイモの特徴は、やっぱり「色」だろう。



[4月15日\(金\) 晴・15度](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2016年 4月15日(金)07時29分34秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

伊豆

八十八札所、稲取の33番・正定寺の境内には、「黒大仏」が鎮座している。

この大仏は、かなり大きいので港の反対側からも観察できる。

階段で上る台座に座っている。ただ、銅製ではない。

この大仏、港を背に座っているが、私的には、稲取港の方向を見て、漁業に携わる方の安全を祈願する・・・。

のが、イイと思いますが。作った方の思惑は如何に??





4月14日(木)曇・13度

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年4月14日(木)10時16分57秒

昨日は

4月度・伊豆八十八札所巡礼。コースは、新白田トンネル～稲取港～33番・正定寺～32番・善應院～山越え～河津～34番・三養院。天気は晴れ。参加は31名。

新白田トンネルから歩く。今回は、初参加の方が何名かいるが、下り坂が急なのでバスに乗った。

稲取港に降りて、33番・正定寺に入る。ここは境内に「黒大仏」がある。皆で上って眺める。本堂の天井は、様々な書体の「寿」が書いてある。

次はすぐ近くの、32番・善應院に向かう。住職がお父さんから、息子さんに変わった。お勤め後、少し話をいただいた。ここからR135を歩き、「徳造丸」に寄る。ここは、無料の「トコロテン」サービスがある。11時になったので、昼食はここでいただく。寒くないので、外でもOKだった。

午後は、山越えで河津に下る。横道の小峯堂まで、ちょうど1時間半だった。近くの涅槃堂に寄る。ここは音声ガイドサービスがある。

ひと踏ん張り、34番・三養院着。山門向かいの、野菜屋さんは閉めてしまって残念。対応は住職の息子さんの副住職だった。ここは、まだ交代していなかった。

本日は、ここで終了。温泉は、踊り子会館に入った。



[4月12日\(火\) 晴・10度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年 4月12日(火)06時42分58秒

[返信・引用](#)
[編集](#)

真教寺尾根

上部で、下って来る3人パーティーに会った。男性2名、女性1名。最初、女性は子供かと思った。

聞けば、今日、県界尾根を上って来たという。時間が早かったので、出発は何時??に6時頃といった。昨日は、近くに宿泊とのこと。

下山時、扇山で分かったが、3名は東京の「鵬翔山岳会」の方々だった。「鵬翔山岳会」といえば、谷川岳などで、一時代を築いた山岳会。

年配の方が1名いたので、御歳を聞いたら「62歳」だった。会は現在動けるのは、10名程という。何処の山岳会も、高齢化・会員減・脱アルパインのようだ。

我が静岡県連も、会員こそ640名と、そこそこだが、殆どハイキング・ハイカー。ピッケル・アイゼン・ザイルを使うアルパインは少ない。

かくいう、私も既に69歳2ヶ月。日本アルプスの雪山は殆ど上って来たが、今回の山は、非常に厳しかった。疲れもなかなか取れない。51年間続けた、アルパインも、あと何年出来るか分からない。

でも、北島ではないが、70歳まで続けられれば、完全燃焼。満眼・満手・満足です。

(満眼・満手は、私の造語です。笑い)

明日、日記は休みます。





[4月11日\(月\)晴・19度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年4月11日(月)05時52分34秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

水泳の

北島が引退した。あの明るいキャラとドングリ眼が良かった。4回のオリンピックは凄いことだ。

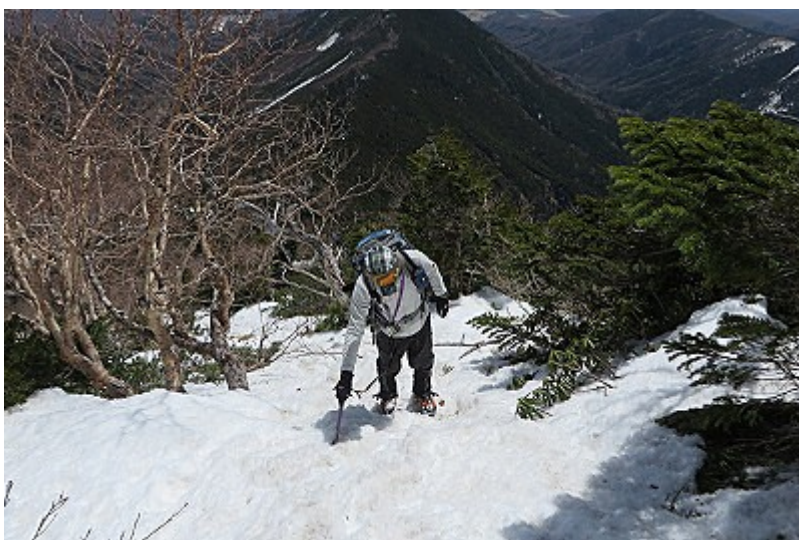
記者会見で、印象的な言葉は、「オリンピックが一番興奮出来る場」だった。オリンピックが、彼にとって、最高の場・究極の場・唯一無二の場、だったろう。

我々、山屋は、何処が「一番興奮出来る場」なのだろうか。頂上だろうか??それとも、途中の岩壁だろうか??そもそも、登山は、「一番興奮出来る場」を求めるものか??

登山は、確かに頂上は最高の場所だろう。ただ、「一番興奮出来る場」ではなさそう。

山・登山は、朝の登山口でも、十分興奮できるし、途中の厳しい雪稜も十分気分を奮立たせる。要するに、山・登山は、それそのもの全体が我々に気持ちの高揚を与えてくれるものだろ

う。



昨日は

赤岳・真教寺尾根日帰りでした。天気は晴れ。参加は3名。標高差＝1229m

長泉発4:30。7時、サンメドウスキー場発。天気は高曇りで冷たい風が吹いていた。気温が低く、林道は凍っていた。40分で真教寺尾根に上がる。

、

例のガジガジの氷り道が始まった。適当な所でアイゼンを履く。9:03、牛首山に着いた。

ここからいたん下って扇山に向かう。ただ、扇山の標識は見えなかった。

この辺りから試練が始まる。厳しい上りが続く。KMは、この辺で下った。急な雪稜が終わると、最初の鎖場に出る。下部半分が雪に埋まっていた。

雪の量は、今年の寡雪で5月連休の頃の感じだった。本来は、もっと多いただろう。第二・第三の鎖場をしのぐ。上部に、ようやく、キレット小屋分岐が見えた。上から三名降りて来た。

後で分かったが、鵬翔山岳会のメンバーだった。小さい方がいて最初、子供??と思ったが、女子だった。ここから竜頭峰に上ると、頂上標識が見えた。

そして12:25頂上着。非常に苦しい厳しい山だった。5時間半掛かった。夏のコースタイムが、5時間20分だから、まあまあの時間だった。

県界尾根のコースタイムは5時間。時間的には真教寺尾根のが厳しいことになる。KMTもよく頑張った。今日の頂上は誰もいなかった。

すぐ下山。一瞬、県界尾根下山も考えたが、「その日、上ってない所は、下らない」（厳しい山で）の鉄則で止めた。鎖場は問題なくガンガン下った。

森林限界で遅い昼食。疲れすぎで余り喉を通らなかった。ズボズボの落とし穴に足を取られ下山。扇山で先ほどの三名に再会。鵬翔山岳会とここで聞いた。年配の方がいたので、御歳を聞いたら62歳だった。

ヨロヨロ・ヘタヘタで車着。下りは3時間半掛かった。完全燃焼の山だった。（それでも今日は腰が少し重い筋肉痛は全くないのが、不思議ですね）





[4月8日（金）晴・14度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年4月8日(金)05時37分40秒

某所の

籐で作った、吊るし雛。吊るし雛も、様々な素材で作っているようです。
ただ、籐は色が単純なので、艶やかさはないですね。

明日、日記は休みます。



[4月7日\(木\) 雨・12度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年4月7日(木)06時23分52秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

車の

タイヤを冬から夏に交換した。

今年は、暖冬で冬タイヤは、あまり活躍しなかった。

タイヤ交換のついでに、夏タイヤが減摩したので、新調した。

四本新調で結構掛かったが、ま、これも安全の為に必要なこと。

タイヤの新調時期は、減摩もあるが、使用年数もある。

使用年数が多くなると、タイヤに亀裂が生じ、新調時期になるようです。





[4月6日\(水\) 晴・12度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年4月6日(水)06時23分19秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

近くに

青果店が出来た。用事の帰りに覗いた。小さな店だが、手作り風で楽しそう。

「何かないか??」でウロウロ。隣の土間で何やら煮ている。ひょっとして、タケノコ??!!

ビンゴだった。ただ、今煮ているので、買えるのは夕方。夕食で、さっそくいただいた。

う～ん、美味い!! 春の香りだ、春の味だ、サイコーだ～!! 今年はやい。

箱根産という。有難い!! 東を向いて、パンパンパン。御馳走様でした～!!





[4月5日\(火\)曇・13度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年4月5日(火)09時02分40秒

武尊山を「山レコ」に
初投稿しました。
まだ、地図が不慣れです。(笑い)

<http://www.yamareco.com/modules/yamareco/detail-840396.html>

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)



[4月4日\(月\)曇・13度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年4月4日(月)06時11分25秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

先日

箱根・丹沢一周ウォーキングで、富士急・大月線＝赤坂駅～富士吉田市まで歩いた。このコースは、おおむね山中湖が源流の桂川に沿っている。

富士吉田市の標高は約900m。赤坂駅は約400m。その標高差は約500m。かなりの急こう配で、桂川の流れは激しい。その激しい流れを利用して、各所に「ミニ発電所」があった。

看板には、「都留市家中川（かちゅうがわ）小水力市民発電所・元気くん2号」とあった。50ヘルツ・200Vを発電し、市役所やエコハウスで使っているという。最大出力は、7.3KW。

一般的に、電気代を計算する場合は、「kWh（キロワットアワー）」という数値で計算をします。1kWh（1キロワットアワー）とは、1キロワット（1kWは1000W）の電力を一時間消費した場合ということです。つまり、1kWhというのは、1000W（1kW）を1時間使用した場合の消費電力の量ということです。

例えば、電球に100V60Wと書かれている場合は、標準家庭の電圧である100Vで利用した場合は、消費電力が60Wということになります。この電球を2時間利用した際の消費電力量は120Whということになります。・・・ネットから。

従って7.3KWは、なかなかの発電量になる。その発電所が、数か所あるから、かなりの電気を発電し、周辺で利用していることが分かった。これは嬉しい話ですね。





4月3日(日) 雨・11度

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年4月3日(日)07時11分32秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

雨の日曜日だ。昔、タイガースの歌に
「雨がしとしと、日曜日・・・」って歌があったナ。
「モナリザの微笑み」というらしいネ。

一昨日の続き。

リフトを降りた。料金はどうなったか??
学生のアルバイトは、分からないようだった。年配の好々爺
がやって来た。「縦走なので、下り利用だけです」と告げると、
「いいや、いいや」の感じで、無料にしてくれた。

ま、下から上った100分の2の二人のご褒美と思った??!!

スキー場駐車場から、取り付き点まで、ブラブラ30分歩いた。
天気はすっかり良くなり、陽光が眩しい。

川場で温泉「いこいの湯」に向かったら、ちょうど、あさぎりが
入浴を終え出て来た。この温泉は、泉質がキレイで素晴らしかった。
ただ、厨房は、やや問題があった。

帰りの関越は最悪だった。2H余分に掛かった。連休の山は避けた
ほうがよいだろう。
それでも、山は谷川岳・迦葉山・武尊山と2山半上って、超大満足
で、イイ山でした。





4月1日(金)曇・10度

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年4月1日(金)03時28分29秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

う～ん、4月かあ～！！

一昨日続き

ようやく、武尊山頂上に達した。

5時間の予定だったが、4時間半で上った。

Kもよく頑張った。結局、その日上った登山者約100名中、リフトを使わないで上ったのは、我々2名のみだった。

下部で会った、単独の女性は、上って来なかった。

頂上にいた単独行に写真を撮って貰った。

頂上は風があるので、少し下った風下で遅い昼食摂った。

天気は次第に良くなり、武尊山・剣ヶ峰山が見えて来た。

素晴らしい展望だった。やっぱり、山は展望が欲しい。

再び下山。剣ヶ峰山の上り返しが厳しい。

上ってしまえば、下るのみ。この周辺で、15～6名抜いた。

皆さん、ノンビリしている。中には、アイゼン歩行が出来ないような方がいた。あれで、よく来るな～??!!

下山はリフトを使った。下りだけ乗せてくれるか心配だったが、快く乗せてくれた。ただ、下りも有料と聞いていたので、ホントにそうなのかと思った。

リフトは快適だった。右手に上った高手尾根が伸びていた。
山で飲まなかったビアを頂いた。サイコーに美味かった。
リフト2本乗ってゲレンデ入り口着。多くのスキーヤー・
ボーダーが、連休を楽しんでいた。

以下、つづく。



[3月31日\(木\) 晴・9度](#)

[返信・引
用 編集
済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年 3月31日(木)06時58分56秒

昨日は

横岳・杣添尾根でした。天気は晴れ。参加は4名。

標高差＝1149m。

4時下土狩発。富士でMを拾う。快調に飛ばし、海
口登山口発7：00。

天気は晴れだが、下部はやや風があった。しかし、
次第におさまり、上部は問題なかった。雪はやや
少なめだが、まあまあ。だが、例によって氷道な
ので、早めにアイゼンを履いた。

森林限界を過ぎると、三叉峰に一人取り付いていた。
しばらくすると、その方が降りて来た。今朝6時に出
たという。やや年配風。装備は完璧に決めていた。ラ
ッセルの札を言うと、「たいしたラッセルでは、なか
った」と答えた。

三叉峰の上りにかかる。途中、Mが不安定なので、ザイル
を付けた。意外だったが、三叉峰の道標が、厳冬期より雪
に潜っていた。恐らく、厳冬期は風が強く、サラサラの雪
は飛ばされるのだろう。

稜線はそれほど風もなく安定。鉄梯子は、雪が多く、脇を
上れて楽だった。11：10頂上。Mは生アクビ連発だったが、
頑張った。昼食は、森林限界まで下って摂った。風もなく
穏やかな山だった。

下山は長かったが、予定通り14：00、駐車場着。イイ
ペースだった。期待の「高値の湯」は休業日でガッカリ。
平日登山は思わぬ落とし穴がありました。

この時期としては、雪も豊富で温かくイイ春山だった。
ただ、雪が段々、減っていくのは、寂しいね。



[3月29日\(火\) 晴・7度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年 3月29日(火)06時53分3秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

昨日の続き

ゲレンデを上り、また下って上ると西峰（1870.5m）だった。眼下に剣ヶ峰山下のリフト駅があった。あさぎりはこれを利用した。ここまで約3時間だった。

西峰を一旦下り、上ればリフト駅上に出た。リフト利用登山者がゾロゾロやって来る。中には、早くも下山する輩もいた。剣ヶ峰山は、武尊山南尾根の大きなコブで、標高は2020mある。

この標高は、既に谷川岳を越えている。剣ヶ峰山から武尊山を見るが濃いガスで覆われている。右手の前武尊は見えるが、その上が、なかなか晴れない。剣ヶ峰から上ったり下ったり、ダラダラ長い尾根が続く。

前方に7～8名の集団が来た。あさぎり山の会だった。風が強く皆さん、ヤッケをすっぽり被っているの、誰が誰か分からない。谷川岳にいるハズの我々に驚いたよう。また、リフト未使用で、川場キャンプから上ったに、LのSさんは、「ホントに!!」で驚いた。

上から既に登頂した登山者がゾロゾロ降りて来る。こちらは+3Hでゼイゼイハーハー。道は譲ってくれるが、気分は良いとは言えない。

それでも、頂上直下の急登をこなすと、頂上の標識がチラチラした。ようやく、頂上に達したようだ。

明日、日記休みます。





[3月28日\(月\)晴・10度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年3月28日(月)06時26分48秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

昨日の続き

高手新道を上って行くと、前方上に青いヤッケが見えた。
どうやら先行者らしい。手を振ってエールを送る。
ベンチで休憩していた。

意外にも単独の若い女性だった。聞けば、群馬の方という。
装備はちょっと古めだった。しかも、そのスパッツが何故か
見覚えがあった。

はてな??何処かで見たような??あれれ、確か昨日、谷川
の西黒尾根で見た方ではないか??!!ビンゴだった。やっぱり

昨日、我々と同じ西黒を上った方だった。

地元の山岳会に入っているという。名刺を渡すと「労山」ですか
と聞いた。しかし、こんな「辺鄙な所に」よく、一人でくるものだ。
帰りもリフトを使わず下山するといった。

「頑張って」とエールを送り先行する。しかし、その後、この一本道で、
結局、最後まで彼女には会わなかった。多分、武尊には上らなかった
だろう。途中、下山かも知れない。

この上の樹木に、熊のひっかけ傷があった。この山域では、まだ自然は
豊か。熊は多いだろう。西峰下のリフトは運休だった。部分的にゲレンデ
を歩いた。 続く





3月27日(日)曇・7度

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年3月27日(日)06時07分40秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

日曜日、家にいるのは珍しい。

昨日の続き

高手新道の取り付きは、地図では、川場キャンプ場だった。
標高約1140mの林道に入るが、林道は雪で埋まっていた。

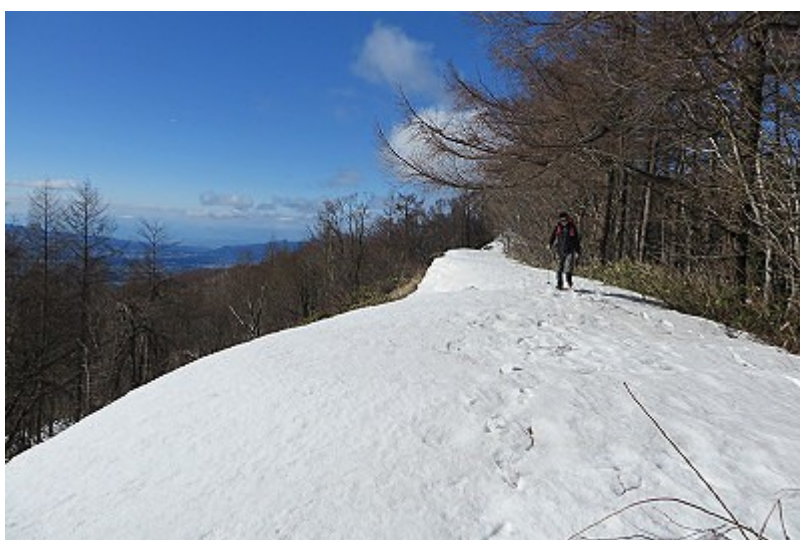
そのちょっと上に杣道があったので、それを上る。
林道脇には、桜川が流れているが、そこは桜川が暗渠（あんきょ・トンネル）になって林道下を通っていたので、楽に対岸に渡れた。

杣道をおる程度上り、途中で離れ、側壁を上る。
雪の硬さが丁度良く快適に上る。
30分で高手新道尾根に出た。唐松の開けた尾根で気持ちが良かった。

ただ対岸は川場スキー場で、早くもボーダーが、「ガガガ、ガガガ」とエッジ音を響かせていた。
雪面を見ると、新しい足跡があった。昨日・一昨日のモノでなく。どうやら、今日のモノらしい。

えええ～、こんな尾根を上る輩も他にいるんだ??!!
ちょっと、ビックリ・感動だった。
しばらく上ると、上部に青いヤッケが見えた・・・。

続く



3月26日(土) 晴・5度

返信・引

昨日の続き

21日、天気予報は良かった。

早めに起床して、素早く朝食を済ませ、再び、谷川岳に車を飛ばした。

所が、水上～湯檜曾～土合に入ると、何と、またまた雪が降っていた。谷川も黒雲に覆われていた。やっぱり沼田と天気は違うのだ。

結局、谷川は諦め、再び沼田に戻り、武尊山目指す。ただ、武尊山は、川場スキー場のリフトを利用すると谷川岳を天神平から上る様なモノ。

それでは、私の「山屋魂」が許さなかった。厳しいが、あえてリフトは使わず、末端の高手新道コースを選んだ。





3月25日(金) 晴・5度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年 3月25日(金)07時07分12秒

一昨日の続き

気温は低かったが、沼田は晴れてた。

迦葉山に向かう。今回の山行は、富士宮・あさぎり山の会と交流登山。

あさぎりは、今朝、こちらに着き、既に迦葉山に上っている。

この時間では、既に下山したかも知れない。

時間がないので、車道をフルに使って、寺駐車場着。

境内から上り始めると、あさぎりがゾロゾロ降りて来た。

変な所を潜り登山開始。しばらく杉の巨木の中を上る。

程なく「坊主岩」着。ここはチムニーを上る、「胎内潜り」がある。鎖があるので難しくなかった。

尾根上部は雪が多かった。程なく頂上着。天気は良かったが、風花がまっていた。やっぱり気温が低いのだ。

下山し寺を見学。この寺は、聖観世音菩薩がご本尊だが、別に「天狗の霊場」として、大小様々な天狗を祭ってあった。

寺を辞し、川場温泉・民宿「福寿荘」に向かう。「福寿荘」では、既に、あさぎり山の会は、宴会状態だった。ぬるい温泉に入り、我々も参戦した。



[3月24日\(木\)曇・8度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年3月24日(木)08時26分36秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

昨日は

3月度、箱根・丹沢一周ウォーキングでした。今回は最終回。コースは、富士急行線・赤坂駅～都留駅～富士吉田市～北口本宮富士浅間神社。天気は高曇り。距離約20Km。参加は10名。

7時、赤坂駅から出発。主に桂川に沿って進む。桂川は山中湖が源の川。水量・水勢が凄い。その流れを利用した、簡易発電所が随所にある。

富士吉田市まで傾斜が強い。ひと上り。吉田に入ると、ひときわ富士山が大きい。ゴールの浅間神社に到着。約150Kmを8回で歩き切った。

これで富士山ウォークで三島から富士吉田市まで歩いているので、熱海～小田原～平塚～厚木～宮ヶ瀬ダム～相模湖～大月～富士吉田市・浅間神社が繋がった。





[3月22日\(火\) 晴・7度](#)

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年3月22日(火)07時18分58秒

彼岸

山行は、谷川岳（1977m・西黒尾根、川場・迦葉山（1322m・かしょうざん）、上州・武尊山（2158m・ほたかやま）でした。

当初、計画では19日からでしたが、悪天候で1日ズラした。お蔭で昨日の関越は大渋滞で、2Hプラスで5H掛かった。

19日、雨の中出発。谷川岳・土合下でテント泊。

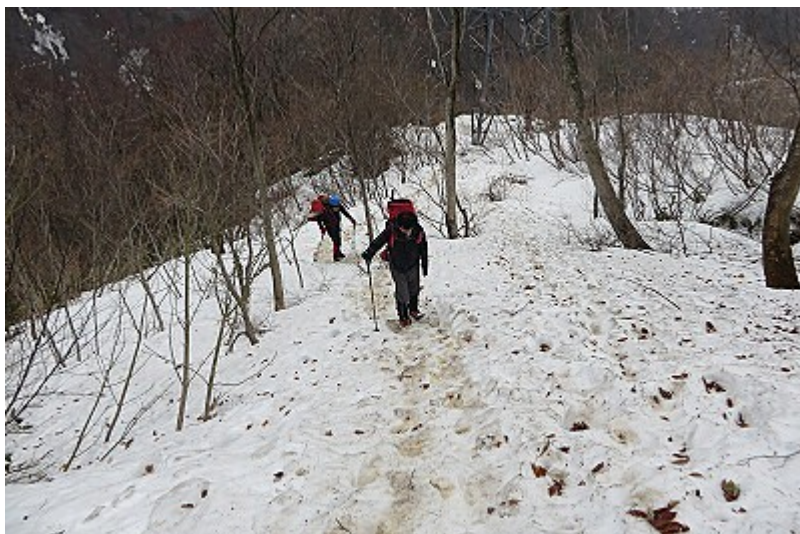
20日、雨模様で低温。谷川は諦め、一旦、沼田に向かったが、山の雲が切れ、予報も午後から晴れになったので、結局、西黒尾根を上る。ただ、天気は冬型で強風が吹いていた。

下部の雪は少なく夏道が出ていた。強風の中、グングン上る。天気は一向に回復の兆しはない。最初の岩場に達した。ここから尾根は切れ厳しい雪稜が続く。

山はガスで真っ白。吹雪はますます強くなる。結局、西黒はここまでとし下山。下から沢山登山者が上って来る。ピッケルを持たない輩もいたが、何処まで上るのか??

関越で沼田に来れば晴れていた。迦葉山に向かう。上越国境は相変わらず、真っ黒だった。明後日に続く。

明日、日記は休みます。



[3月18日\(金\) 晴・7度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年 3月18日(金)08時07分52秒

先日

仲間からシイタケをいただいた。
春は雨後に沢山出るといふ。

刻んで干してソバなどの出汁にする。
イイ味が出る。楽しみです。

日記、明日から月曜日まで休みます。





[3月17日\(木\) 晴・6度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年 3月17日(木)06時41分50秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

阿弥陀岳

雪崩事故は、痛ましい。ガイド登山の事故は、更に
厳しい現実がある。

南稜の雪崩はあまり聞かないが、たまたまそこに人
がいた訳。雪崩は人のいない所で沢山起きている。

ひところ、八ヶ岳は雪崩がない山などと、全く根拠
がない話があったが、硫黄岳でも中山乗越でもあった。
以前、蓮華温泉では、林道のノリ面で雪崩があり死亡
している。

私は小さな雪崩経験はあるが、大きなものはない。雪
山は数々経験しているが、生き延びているのは、単に
「運が良かった」だけだろう。

いずれにしろ、雪の斜面があれば、雪崩の可能性は常
にある。雪崩に遭いたくなかったら、雪の斜面を上ら
ないことがベスト言える。



[3月16日\(水\) 晴・6度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年 3月16日(水)10時10分13秒

[返信](#)・[引用](#)・[編集](#)
[済](#)

夏靴

のスカルパの底を張り替えた。

約1年履いたが、結構、ビブラムの減りが早かった。

修理は、スエンに出した。約1ヶ月掛かった。

今回は、ビブラムと靴の中間のアップーも交換した。

料金は13878ー。この価格は、エンチョーの2%割引が入っている。

で、新調された靴底だが、保護しないと、また、すぐ減ってしまう。靴は歩行時、踵から着地する。私の場合は、踵の外側の減りが早い。ここだけ偏向して減ると、修理も早くなる。

これは以前の書いたが、従って、この部分に写真の様に、プロテクターを張る。

プロテクターは、エンチョーに売っている。400ー位。

まず、一緒に入っている釘でプロテクターを固定して、瞬間接着剤のアロンアルファで接着する。それでOK。これで、ビムラムの偏向減りは、かなり防止できます。





[3月15日\(火\) 晴・10度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年 3月15日(火)06時36分41秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

昨日

映画「神々の山嶺 (いただき)」を観た。

ズバリ、「つまらなかった」「何を言いたいのか、分からない」
だった。

原作は、夢枕 獏の同名の本。映画は原作とかなりかけ離れている。
本は面白かった。マロリーのカメラの話が中心。分厚い上・下巻の
本だったが、一気に読んだ。

そもそも、映像でエベレストを表現するのは難しい。その点、今年の
『エベレスト 3D』(原題: Everest) は、よく出来ていた。

今回ののは、少なくともエベレストの部分は、嘘っぽくて落胆。

雪山登山を知らない方は、どうか分からないが、我々は納得出来ない。固定ロープなしで、サウスコルまで上ったり、アイスフォールの通過もない。ド素人が酸素なしで上ったり、遭難者を背負って、垂壁を上ったり、余りにも非現実的。

いくら映画でも、有りえないシーンが多すぎる。これでは駄目だ。また、前宣伝の割には、内容が乏しい。本のが100倍面白い。山岳物語の映像化は無理がある。





3月14日(月) 雨・7度

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年 3月14日(月)10時51分0秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[澁](#)

昨日は

山梨・小檜山登山でした。コースは、鼓川温泉～妙見山～差山（妙見山三角点・1358m）～見返り岩。天気は晴れ。参加は6名。標高差＝約558m

鼓川温泉駐車場（標高約800m）から7：28登山開始。山はここ数日の雨で真っ白。動物除けネットを通り取り付く。最初から、物凄い急登が続く。

道標は、立派なものがあった。富士山の展望が良い妙見岩着。ここの下りが微妙でアイゼンを着ける。樹林帯を上る。この山は岩っぽい山。所々に岩が出て来る。

差山（妙見山三角点）着。ここから一旦下って、見返り岩着。ここから小檜山が大きい。ルートは、鎖のある岩場を下り、林道に出て、小檜山まで約2H。

下山時の上り返しもある。結局、本日はこれまでとする。下山は速い。11時半鼓川温泉着。着替えはなかったが、折角だから温泉を楽しんだ。



[3月12日\(土\) 晴・3度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年 3月12日(土)08時06分49秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

いや〜、

昨日は、寒の戻りで一日、家に籠りました。
御殿場でも降雪だったとか。

先日、仲間の家で「ひな祭り」の集いがありました。
越前岳が目の前のステキな場所です。

お隣がペンションで、そこで作った、特製ピザが美味
しかったです。

明日、日記は休みます。





[3月11日\(金\)曇・5度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年3月11日(金)06時54分56秒

3月

6日(日)静岡県勤労者連盟総会が藤枝でありました。
今回は50回目の節目の総会。

11月には、清水で50周年記念レセプションが開催
されます。

[返信・引
用](#)





3月10日(木)曇・5度

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年3月10日(木)08時33分36秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

昨日は、

3月度・伊豆巡礼でした。コースは、伊豆高原～旧道～伊豆大川＝29番・龍豊院～伊豆奈良本＝30番・自性院～伊豆白田＝31番・東泉院～新白田トンネル出口。天気は曇り～雨。参加は26名。

暖かい曇り空下、大江院下の伊豆高原から出発。雨はまだ大丈夫。旧道を進む。車が少なく静かでいい。1時間半で龍豊院着。

更に旧道を辿る。旧道の周りはミカン畑が多かった。左手

に相模湾が広がる。昨日は、やや波が荒かった。やがて自性院着。前回、2年前工事中だった山門が作り替えられ、立派になった。

雨がパラパラして来た。ここから片瀬白田に下り、東泉院着。ここで遅い昼食をいただいた。午後は稲取に向かう予定だが、雨脚が強くなった。

コースは、ここから新白田トンネルの厳しい上りが待っている。ただ、次回ここから始まるのは辛いので、雨の中、頑張ってトンネル出口まで歩いた。

温泉は、「踊り子会館」。冷えた体を温めました。





[3月8日\(火\) 晴・15度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年3月8日(火)06時31分30秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

グッと

暖かくなって、雨の恵みの贈り物。今季初「菜花」を食べた。

同じ「菜花」でも、ハクサイが一番美味しい。柔らかく色もサイコー。
これを食べると、春が来たである。しばらく、楽しめます。





3月7日(月) 雨・10度

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年 3月 7日(月)09時34分12秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

久しぶりの

大雨。この冬は、雨が少なかった。
結局、富士山の雪不足は、少雨が原因。
十日に一回、月三回、雨が欲しい。

先日の金時山、頂上でのギャルの会話。

- ・・・金太郎って、あれ、鬼退治したんだっけ・・・
- ・・・違う違う、あれは桃太郎・・・
- ・・・金太郎と桃太郎、似ているね・・・
- ・・・兄弟かな～??・・・

- ・・・持っているのは、ノコギリ??・・・
- ・・・あれはオノ、オノ・・・
- ・・・違う、違う。マサカリ・・・
- ・・・それで、鬼退治??・・・
- ・・・違う、違う・・・
- ・・・じゃ、金太郎って何したの??・・・
- ・・・ほら、サルとかキジ連れて・・・
- ・・・やっぱり、鬼退治??・・・

- ・・・クマと相撲??・・・
- ・・・う～ん、何だか分かんなくなってきた・・・

最近のTVコマーシャルで混乱しているようです。

www





3月6日(日) 晴・10度

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年3月6日(日)09時17分32秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[澁](#)

今日

県連総会の為、昨日は、金時山2回登山でした。
帰りの御殿場線が不都合なので車で行く。

今まで数回は、足柄駅発だったが、駅から実質的な新柴コース取り付きの新柴集落（御殿場線陸橋）まで道路が長くイヤなので、今回は圓通寺駐車場から出発。ここからだと、駅からより、標高差は40m少ない。

なるべく、ゆっくり、のんびり歩く。単独の場合、どうしても飛ばしてしまうからだ。約2時間で一回目の頂上。頂上から乙女峠まで約一時間。

神社に下る。神社入り口の林道を上る。乙女峠から神社上の登山口まで約一時間。ここから二回目の金時山上り。頂上まで約一時間。時間割が一時間単位で覚えやすくていい。

頂上で昼食。たまには一人でノンビリも良い。何処かのオバサン二名がやって来た。現地集合で横浜から来たと言う。ビアも頂いて下山。

下山も圓通寺まで約二時間。予定通り15時前に帰着。ここは近場で手ごたえのある訓練が出来る貴重なコース。ただ、今後

は、暑くて閉口してしまう。



[3月4日\(金\) 晴・5度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年3月4日(金)06時38分9秒

[返信・引用](#)
[編集](#)

昨日は

ひな祭りでした。

各地・各家で御祝いをしたことでしょう。

私もちょっとした集まりがありました。

その時、巡礼の仲間から、ひな人形をいただきました。

手製です。

なかなか、素晴らしい。

つくづく、日本には、良き伝統が続いていると思います。

明日、日記は休みます。





[3月3日\(木\) 晴・1度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年 3月 3日(木)05時38分6秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

白出沢

を渡り、本格的な登山道に入ったが、体調は一向に好転しなかった。気持ちが悪く嘔吐した。頭がグルグルしてバランスが取れない。

片手を山側の土手に着いて、やっとバランスを取った。何度かへりを頼もうかと思った。うずくまっていたが、登山者は皆、素通りして行く。

一時間後くらいに何処かの年配の女性がようやく声を掛けてくれた。事情を話し、新穂の補導所に連絡し、白出沢に車で来てくれるよう頼んだ。記録には、白出沢から30分の所から戻るに、1時間半掛かったとあった。

しばらくして車が来て、補導所に連れられた。正に補導された訳。所内のベンチで横になった。係官は若い「ヒロタ」警察官。名古屋出身の彼は、何故か「ワシ、ワシ」を連発し笑わせた。

結局、補導所で夕方まで休み、自分の車で一夜を明かした。翌日、泊まった民宿の寄った。原因は不明だった。個人的には、食中毒と思った。皆も同じものを食べたが、たまたま体調が悪かった私のみだったかも知れない。あの状態は、普通のモノではなかったと思う・・・。

以上が白出沢食中毒の顛末。病気は山の限らず、怖いモノですね。



3月2日(水) 晴・5度

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年3月2日(水)06時09分44秒

これも

以前書いたが、もう一つの病気。

2011年7月22日～24日、四名で飛騨沢から槍ヶ岳に入った。22日は、新穂高に民宿で前泊した。

23日、新穂高発6:00。天気には恵まれた。三名は小屋泊で私はテント泊。従って、私の荷物は少し重かった。穂高平まで来たが、どうも調子が出ない。林道を歩いていてフラついた。ちょっと変だった。理由は分からない。

とてもこのままでは歩けないので、穂高平にテント泊荷物を置いて行く。往復登山だから、帰りに回収すれば良い。その後も調子が出なかった。気持ちも悪くなって来た。

林道最終の白出沢(しらだしさわ)で、とうとう歩けなくなってしまった。このままでは、時間が掛かるので三人には先行して貰った。そして、私は一人で槍平に向かったが、どうにも歩けなくなってしまった。

以下、つづく。





[3月1日（火）晴・2度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年3月1日(火)07時16分59秒

以前も

書いたが、山の病気は怖い。
怪我は、素人でもある程度、対応は出来る。
しかし、病気は難しい。

51年の登山人生で、山の病気は2回ある。
一回は、ネパール登山時、やっぱり風邪を引いた。
春だった。下部は石楠花が咲き乱れる別天地。温かく幸せ。

ルンルンで上って行った。大汗を掻いて、調子に乗り、ポーターと同じように、氷河の水で頭を洗った。そうしたら山は俄かに荒れ、雪が降って来た。結果、風邪を引いた。

40度近い熱が出た。翌日、隊は私とKを置いて先行した。私はその日、熱が引かなければ、ヘリでカトマンズに降ろす予定だった。翌々日、熱は何とか下がり、隊に追いつき、登頂も果たした。医者・薬もない山中では、たかが風邪とはいえ、ひとつ間違えれば、命に関わる。

もう一回は、会で槍登山時、食中毒（??!!）になった話だが、明日です。



[2月29日\(月\)曇・5度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年2月29日(月)06時36分10秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

山が命

とまでいかないでも、山を予定して行けなかった場合

ほど、惨めなものはない。

51年の登山人生で久しぶりにこの屈辱を味わった。

昨日は、仲間と大菩薩嶺登山予定だった。現在、車道は通行禁止だから、当然、丸川峠経由の周遊ルートになる。

夏は殆ど上日川峠経由となるから、丸川峠は行かない。

この丸川峠が素晴らしいのだが・・・。

ところが、不覚にも風邪を引いた。しかも寝込んだ。風邪で寝込んだのは近年、記憶がない。その位、久しぶりだった。

風邪の原因は伏線があった。

まず水曜日、箱根・丹沢（箱丹）一周ウォーキングで、四方原駅から赤坂駅まで約24Km歩いた。結構寒かった。そして、借りている畑を地主が3月中に返却してくれと突然言い出し、途方に暮れ、対応に木・金曜日右往左往。そして土曜日、遂にダウンした。熱も咳もないが、頭がフラフラ。要するに、疲れが溜まった訳。

結局、泣く泣く大菩薩山行は中止。以前、やはり風邪で山行不参加は一度あった。ただ、この時はLでないから皆には行って貰った。しかし、今回は一応言いだしっぺのL。私が行かないと山行そのものが、不成立になる。

参加予定だった皆さんには、本当に申し訳なかった。山行の引率者は、ある意味、皆さんの人生が掛かっている。山好きにとって、一回の山行減は大きい。今後、心して取り組まなければと改めて思った次第です。



[2月27日\(土\) 晴・5度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年2月27日(土)06時45分9秒

大月市

猿橋付近の動物病院。

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

遠目に何か窓から覗いていた。

だんだん、近づいたら、それな何と「キリンさん」だった。

勿論、本物ではないが、

きっと、シャレが多い先生でしょうか??!!

こんな動物病院なら、行ってみたいね。

もっとも、通院する動物には、そのシャレは分からない。(笑い)

明日は、日記、休みます。





[2月26日（金）晴・3度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年2月26日(金)06時29分19秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[澁](#)

写真は

一昨日、箱根・丹沢一周ウォーキング時、猿橋町・小篠でお会いしたババさま。

聞けば、御年「96歳」(!!??)という。
超元気。背中はピシッとして、言葉もハッキリ。顔色はサイコーに良かった。

格好は、和服に白い割烹着を付けた古典的なスタイル。
この白い割烹着、最近では、飲食店などでは見るが、町場しかも、ド田舎では極めて稀。良家のババさまか??

「何処から来たの」「何処まで行くの」と興味深々。
そのうち、「家はすぐ近くだから、寄って、お茶でも飲んで行ってくれ」と、お誘いを受けた。

行きたいのは、やまやまだったが、いかんせん時間がない。
丁重にお断りした。このように、各地で地元の方と交流するのも、ウォーキングの楽しさ、良さ。

このような方が元気でいれば、人口減・過疎・衰退をたどる田舎もまだまだ、大丈夫と思った次第。ババさまにエールを送って、再び歩き始めた。



[2月25日\(木\)曇・2度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年 2月25日(木)06時25分33秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

昨日は

2月度・箱根、丹沢一周ウォーキングでした。

コースは、JR 中央線・四方津（しおつ）～猿橋～大月～富士急大月線・赤坂駅。天気は低温・曇。参加は、10名。歩行数＝約35000歩、距離＝約24km。

大月駅に駐車（料金は高く、1日＝3300円）。電車で前回最終の、四方津駅まで行きウォーキング開始。

まずは、桂川右岸の旧甲州街道を進む。ここは牧歌的な雰囲気ではなかなかなかった。天気は、曇りで低温。ただ、ここくらいの気温が歩き易い。

梁川駅でトイレ休憩。ここは無入駅とのこと。鳥沢駅手前で再び右岸に移る。大月市に下り、日本三大奇橋・猿橋に寄る。橋はともかく渓谷は凄い。ここで昼食。

午後は、大月から富士吉田を目指す。富士急大月線に沿って歩く。リニアの実験車両が轟音で頭上を走り抜けた。頑張って予定以上の赤坂駅まで歩き終了。

今回は、久しぶりの大ウォーキングで、ちょっと疲れしました。次回、富士吉田・浅間神社で終了予定です。





[2月23日\(火\)曇・6度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年2月23日(火)05時24分9秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

富士山

御殿庭に生える唐松。

天然の唐松。

極端に右偏している。

左にも伸びる気持ちはあるのだろうか??

何か考えているだろうか??

樹齢はどのくらいだろうか??

不思議な木だね。

まだ、当分、頑張るだろうね。
いつまでも、元気でいて貰いたいね。

青空に向かってるね。
風なんて気にしてないね。
頑張っ、天唐（天然唐松）ちゃん！！

明日、日記は、休みます。



[2月22日\(月\)晴・6度](#)

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年2月22日(月)08時10分31秒

昨日は

富士山・宝永山2352m峰でした。コースは、
洞門～幕岩～御殿庭～2352m峰～御殿庭～洞門。
天気は、霧～晴。参加は3名。標高差＝1072m

滝ヶ原から濃い霧。運転がままならない。須山下山道
からを変更して洞門から出発。駐車場には、富士山楽歩
のOさん以下数名がいた。Oさんと会話。

7：15、先に出発。天気が悪いので、幕岩に向かう。
ここは久しぶり。次第に明るくなる。幕岩に着くと青空が覗いた。
天気が良くなったので、2352m峰に向かう。

雪は先日より大幅に減った。3月下旬の感じだった。
御殿庭からの富士山上部は、新雪をまとい、相変わらず
素晴らしい。3名下って来た。水ヶ塚からと言った。

2352m峰に上り、少し下った所で昼食。春の様な
ポカポカ陽気が嬉しい。一本のビアが美味しかった。
男女2名上って来た。案外、ここは人気があるようだ。

午後は、御殿庭に下り、ニッ塚パスで下山。雪が少なく
靴の「減り」が気がかり??!!

14：37、洞門着。車が1台しかなかった。皆さん、
早帰りだったようだ。





[2月20日\(土\)曇・8度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年2月20日(土)07時38分44秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

赤岳

鉱泉（小屋）には、大きな氷壁がある。
これは人工で作られたもので、
「アイス・キャンデー」と呼ばれる。

何故、こんなものがある??

八ヶ岳は、内陸性の気候で、比較的降雪が少ない。
そして、気温が低いので、各沢は氷瀑が発達している。

従って、アイス・クライミングが盛ん。
このアイス・キャンデーは、その練習台として作られた。

天辺にはシャワーがあって、終日、散水が行われている。

いつ見ても、キレイなアイス・キャンデー。面白く楽しい。
食べられないけどね・・・www。

明日、日記は休みます。



[2月19日\(金\) 晴・5度](#)

[返信・引
用 編集
済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年2月19日(金)06時25分10秒

週末は

バースデー山行で、本沢温泉～西天狗岳だったが、明日は悪天候予報。

冬山で悪天候は辛いから、急遽、昨日、硫黄岳（2760m）に上った。

コースは、美濃戸から往復。天気は、低温・ドピーカン。参加は3名。

長泉発5時。美濃戸発7：42。赤岳山荘の道を辿るが、今年は降雪が少なく車が入れた。2人には行って貰い、私は戻り車を取りに行く。赤岳山荘着は同じだったが、これで帰りが早くなる。

北沢を上る。雪が少なく完璧に凍っているので歩き難い。途中でアイゼンを履く。登山者は平日で少なく3～4名。赤岳鉱泉の見事な、アイスクャンデーを見学。(写真=上)

硫黄岳に取り付く。森林帯が長くウンザリ。やっと視界が開けサイコーの景観を堪能。(写真=中) 兎に角、このロケーションは、天下一品。やや標高は低いけど、上る価値は十分。

峰の松目分岐でズッと同行の若い衆がいた。彼らはズックでピッケルなしアイゼンは、2本、6本だった。ここで終了という。潔い決断。

12：56、真っ白な城塞。硫黄岳に上った。結局、今日、美濃戸からの登山者で登頂は我々3名のみだった。阿弥陀南稜をやった若い衆が2名。大きな荷物だった。「速いね」と聞いたら、「今日は、夜明けから行動でした」と答えた。若い衆は、気持ち良い。

記念写真を撮って貰い(写真=下)下山。鉱泉まで丁度1時間。冷たいビアを一本頂き、更に下る。暑くて参ってしまった。赤岳山荘着15：32。バースデー山行に相応しいイイ山でした。



[2月17日\(水\) 晴・5度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年 2月17日(水)07時13分1秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

一口に

「百名山」というが、ピンからキリまで様々。
そもそもの始まりは、「深田百名山」

これは、深田久弥が日本の顕著な山岳から「個人的」
に選択したもの。
これはあくまで「個人的」なもので、決して「公的」
なものではない。

その後、様々な「百名山」が現れた。

- ・日本二百名山 ・日本三百名山 ・花の百名山
- ・新日本百名山 ・日本百低山 ・北海道百名山
- ・東北百名山 ・うつくしま百名山 ・山梨百名山
- ・関西百名山 ・四国百名山 ・九州百名山
- ・新・花の百名山（ネットから）

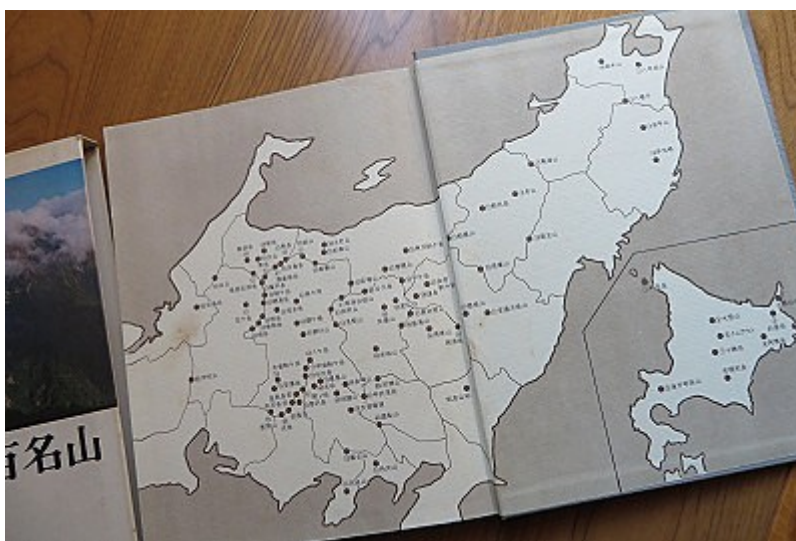
これ以外にも、地方のものは、沢山あるだろう。
最近では、「静岡百名山」も出来た。
出来たとと言っても、果たして、何処で・誰が・どのように
作ったか、私は知らない。

「山梨百名山」も一時、物議をかもした。理由は、静岡の県境
の山を「勝手に」山梨百名山に決めたからだ。県境にある以上、
山梨のものだけではない、が理由。

「静岡百名山」も、どうせ作るなら、県民に広く公募して作れば、
更に県民のものになったと思う。早いモノ勝ちで、勝手に決めら
れた現在、登山愛好者を無視し、一人歩きしてしまう。

写真の私が持っている、「深田百名山」の本は、昭和47年刊、
15刷。価格は、当時1000ーでした。

明日、日記は休みます。



[2月16日\(火\) 晴・2度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年2月16日(火)06時43分21秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

昨日は

静岡県連50周年記念山行「労山静岡100名山」で、免許センター前～沼津駅でした。天気は曇り・寒風。参加は2名。

50周年記念山行は、労山で選んだ、県内の100名山を上ろうの趣旨。また、東部ブロックは、山と山の下道も全て歩こうが方針。

当会は、岩波駅～須山～愛鷹連峰～柳沢～沼津駅が担当。昨年、既に岩波駅から免許センターまで歩いたが、最後

の部分が残っていた。

免許センター付近から14:44発。道は下り～平坦だから楽ちん。何処かのオバサンに聞いた静かな裏道に行く。途中、古墳があった。東西55mの前方後円墳で、看板には「長塚古墳」とあった。上に登ったら、見晴らしが良かった。

明治記念館からリコー通りを南下。何か街が閑散としている。沼津も「人口減・過疎・衰退」の一途か。小一時間で沼津到着。寒風の中、アイスクャンデーを食べ歩く女高生を構う。

16:02の御殿場線で帰着。反省会は無かったデス。WWW早く終わらせたかったが、なかなか行けなかったが、今回ようやく終わってひと段落でした。

写真・中＝案山子の真似をする同行のOさん。本物みたい??!! www





[2月15日\(月\) 晴・10度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年 2月15日(月)06時07分14秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

週末は

大荒れの天気です登山はなし。土日、入山なしは珍しい。

昨日は、以前から決めていた、山の会の安全登山・遭難対策会議だった。

会場は、中土狩・生協2F会議室。

ここは無料で使え、駐車場があり終了後、買い物ができるので嬉しい。

主な議題は、昨年末、甲斐駒凍傷事故の検証・対策。

全国連盟で毎月事故速報が出るが、凍傷事故は少なくあまり聞かない。

全国連盟は、約2万人会員がいるが、全体的に凍傷を負う様な厳しい冬山に上る会員は少ないという事だろう。

凍傷事故は、転落・滑落・転倒・雪崩・落石・噴火事故などと違い、突発的な事故ではない。

どちらかと言えば、ある意味、自覚症状を感じてから対応すれば大事に至らない事故でもある。

また、結果がすぐ出ない事象なので、気が付いたら時すでに遅しの事故。従って経験が結果を左右する事故とも言える。

勿論、事故はリーダー・パーティーの問題もなくはなかった。
リーダー・パーティーの対応次第で結果は違ったと思われる。

結論は、更に経験・知識・対応を深め、事故をなくして行きたい
を再確認した。



2月14日(日) 豪雨・15度

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年2月14日(日)06時58分2秒

久しぶりの

豪雨。イイお湿りだが、土日の登山はパー。
こんな時は、温故知新しかない。

98年12月29日～31日、塩見岳に上った。
メンバーは6名。最高齢はOで62歳。
ザック重量は、私が24Kg、Oは20Kg。

塩川小屋から出発。2H上ったところで、Kが「鍋を
忘れた」と叫んだ。鍋の代わりは、小屋周辺で代用を
探したが、犬のエサ用??みたいな鍋で、気持ち悪かった。

三伏峠は峠とは名ばかりで、標高がある。モーレツな
低温で、翌朝、日本酒が凍っていた。

塩見岳アタックは、悪天候で厳しかった。この山は夏でも
頂上下の岩場が厄介。
頂上は一旦平坦になっても、ちょっと先。悪天候の場合、
分かりづらい。

何とか上り下山。この時、峠でA山の会のSiとSKに会った。
冬の塩見岳は二回目だったが、この山は、難しい山の印象
だった。





[2月13日\(土\) 雨・7度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年 2月13日(土)06時36分59秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

2月6日は、

今季初スキーで富士山・ニッ塚だった。

今年の富士山は、とにかく雪が降らない、少ない。

面白いもので、雪が少ないと、雪質は悪い。
モナカ・アイスパーン・腐れ・砂混ざりと千差万別。

いつもは、上塚コルまで上り、幕岩に一本滑る。
ところが雪が少なく滑れない。

上塚も雪が斑なので、結局、コルから上塚を絡んで滑った。
雪は最悪だった。

しかし、何とか今季初スキーは、無事終わった。
下記、URL の雪国が羨ましいですね。(当然、生活は厳しいでしょうが・・・)
動画が素晴らしいです。必見ですね。

<https://www.youtube.com/watch?v=OMLGMUCUU88&feature=youtu.be&list=UUwf8pGLgGRecB98I7QopW8A>





[2月11日\(木\) 晴・0度](#)

[返信・引用](#)
[編集](#)
[澁](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年2月11日(木)17時39分42秒

昨日は

2月度・伊豆巡礼でした。コースは、宇佐美海岸～伊東～
27番札所・東林寺～伊豆高原～旅の駅～28番・大江院。
天気は無風快晴。参加は24名。

前回最終の宇佐美海岸から出発。天気は良く暖かい。
ハトヤ前を通過し伊東駅前を歩いて、東海館を眺める。
松川を遡る。なかなかイイところ。散歩者が多い。

ニュー岡部を左折して、27番・東林寺着。本堂で
お勤め。境内の紅梅が綺麗だった。
ここから伊豆高原を目指す。しばらく緩やかな上りが
続く。

伊豆高原は陽光が溢れていた。温かいでなく暑い。旅の
駅で昼食。ここはなかなかイイ感じだった。午後は伊豆
高原を下り、28番・大江院に向かう。

まずは来宮神社で大杉を見学。立派な杉だ。大江院でお勤め。
現在、住職は息子さんがやっている。先代は更に位が高くなった
が、体調が悪そうだった。結局、30分くらいいたが、言葉を
聞けなかった。ちょっと心配である。

巡礼はここで終了。温泉は赤沢温泉。サイコーの温泉でした。



[2月9日\(火\) 晴・5度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年2月9日(火)07時27分40秒

[返信・引用](#)
[編集](#)

今朝は、大分、暖かい

大山に上って、参道を下った。

登山のお楽しみに「大山とうふ」を食すがあった。

とある店で、オバサンに引っ張られ入店。

お客は多い。

とうふは、三分の一丁で300円。

安くはないが、食べた。

竹の櫛で食べる。

なるほど、上手く食べれる。

特別、美味しい訳ではなかった。

その後、本当の豆腐屋で一丁購入。

180円。

味はまあまあだった。

結局、安いものは、その程度と納得。

三島でも、もっと高価なものは、凄く美味しい。

明日、日記は休みます。





[2月8日\(月\)晴・0度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年2月8日(月)07時17分54秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

昨日は

丹沢・大山（1252m）でした。コースは、表参道往復。
天気は、晴・曇り。標高差＝1012m。参加は7名。

東名で行く。上り方面は珍しい。
秦野中井からR246を経て登山口。第一駐車場は、1日＝600ー。
6：44発。まだ早朝で土産物屋は静か。

大山は、昨夜降雪で真っ白。
男坂を上る。物凄い階段。一体、何段あるのか??
下社に到着。階段・境内は、氷化して慎重に歩く。

予定は、ここから雷ノ峰尾根だったが、余りに雪に表参道に変更。登山道は過去の雪が氷化して滑り易い。むしろ雪が多い所が上り易い。

アイゼンなしギリギリの状況で、9:31頂上着。早いがここで昼食。皆さん、コンロ＝ラーメンが多い。下山頃、小屋主人も上って来た。

問題は下山だったが、次第に多くの登山者が来て、すっかり雪・氷は消え問題なかった。それにしても多くの登山者が来る。

下参道の土産屋で、「大山とうふ」を食べた。箸でなく独特の竹櫛で食べる。一丁の三分の一で300円。味は「普通」だった。私はついでに、美味しいと勧められた、「豆かん」450円も食べた。一種のあんみつだった。

大山は大衆的な山ですが、訓練にはいい山でした。時間が早いので、鶴巻温泉「弘法の里湯」に入った。2H=1000円、駐車場=150円でした。





[2月6日\(土\) 晴・0度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年 2月 5日(金)17時42分17秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[澁](#)

本日

封切の映画、「オデッセイ」を観た。

ズバリ、面白い。泣けた。

物語は、火星で活動中、嵐が来て主人公の、マット・デモンが一人取り残される。

死んだと思われて、国葬(??)も行われたが、実は生きていた。

しかし、火星には、酸素・水・食料はなかった。

酸素・水は何とかしたが、食料は?? (ネタバレになるので書きません)

そして、救援が来るのは、4年後だった・・・。

無重力の絵がキレイ・サイコー！！

途中は、2～3回泣いた。

最後は、圧巻！！！！

勿論、現在では有りえない映画だが、近い将来こんなことがあるかも。

時間とお金がある方には、お勧めですね。

ただ、マットは、イイ中年になりました。WWW

明日、富士山山岳スキーなので、5日に書きました。



[2月5日\(金\) 晴・0度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年2月5日(金)06時48分13秒

[返信・引用](#)

伊豆ウオーク

で、三嶋大社に到着。

一昨日は丁度、節分だった。

大鳥居西で、業者がチャッカリ、恵方巻を売っていた。

昔はこんなものはなかったが、そもそも恵方とは、何だ??

...

恵方とは、歳徳神（としとくじん）という神様のいる場所を指します。

歳徳神はその年の福德（金運や幸せ）を司る神様の事で、年徳、年神様、正月様などとも呼ばれるそうです。

歳徳神のいる場所は毎年変わり、その度に恵方も変わっていきます。

西暦 2016 年は丙（ひのえ）。今年の恵方は「南南東」になります。

恵方巻きを食べるときは、「南南東」を向いて食べましょう。

恵方は毎年変わります。

日本の道標基準である、日本橋。東京日本橋を真ん中にして
今年の恵方をみると....

お台場の方角に向かって食べましょう。みなさんも「南南東」
を向いて、恵方巻きを食べて下さい。

...ネットから

だ、そうです。売っていたのは、一本500ーでした。

ま、これで御利益があれば、安いモノでしょうね。WWW





2月4日(木) 晴・-2度

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年2月4日(木)06時29分15秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

昨日は

伊豆一周ウォーキングで、沼津御用邸～狩野川～柿田川公園～源兵衛川～三嶋大社でした。

2014期の方は今回が最終回で、満願成就・結願・完歩でした。天気は無風快晴。歩行距離約15Km。参加は25名。

前回最終の御用邸から出発。良く冷えた朝で天気は良い。まずは、狩野川河口を目指す。港大橋から堤防を遡上。川面には、カモ・オシドリなどが浮かぶ。

狩野川に架かる橋を巡って行く。御成橋は、皇族が橋を

渡って御用邸に向かったので、その名が付いた。また、昭和13年、来日したナチス・ドイツの青少年組織ヒトラー・ユーゲントが御成橋を渡ったという。

また三枚橋は、歌川広重作 東海道五拾三次之内 沼津・黄昏図に、描かれている。・・・この絵は、黄昏時に狩野川沿いの東海道を急ぐ巡礼の親子と金毘羅参りの行者。

四国の金毘羅大権現には白装束に天狗の面を背負って参ると靈驗あらたかなるとのこと。遠くには三枚橋と沼津宿が見え、西の空には満月が上がり土蔵の白壁がくっきりと照らされている。

・・・部はネットから

まだ、新しい香貫大橋から柿田川公園に進む。公園は時間が早く静か。ここからR1を渡り、源兵衛川を歩く。湧水期で水は少。今回も、カワセミを見た。

楽寿園前から湧水公園を過ぎれば、ゴールの三嶋大社。2年・約500Kmの結願・満願成就。

完歩者は21名中、6名だった。記念写真を撮って、祝賀会の「湯郷」に向かった。





[2月2日 \(火\) 晴・2度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年 2月 2日(火)07時05分35秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

毎朝、

外気温を記録している。

ただ、日記を書く時は、まだ外に行っていないから

「勘」で書いている。

日記を書き終え、新聞を取りに行き、駐車場の寒暖計を確認する。

「勘」と実際の相違していたら、そこで直す。

ところが、面白いもので、気温は大体合っている。

違っても1・2度。

人間の感覚も、割合、凄いのモノである。

登山でも、微妙な感覚が時には生命を助けることがある。
雨・雪・氷・風・光の、音・方向・強度などなど。
雪崩も直前に微細な振動等、発すると言われる。

機械万能の時代だが、人間の五感も常に磨きたいものですね。
明日、日記は休みます。





2月1日(月)曇・3度

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年2月1日(月)06時59分6秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

早くも2月か。

昨日は、富士山・宝永山2352m峰でした。天気は、下部霧、上部晴。参加は2名。

本来は、泊まりで八ツだったが、悪天候であえなく中止。一年に一回の行事だけに残念。結局、代替えで宝永山にした。

洞門付近駐車場は早くも満杯。除雪がイヤで、今回は水ヶ塚に置く。ただ、こちらのルートは、殆ど樹林帯でツマラナイ。

雪は先日と違い締まっていた。下部は霧だったが、2000m付近から青空が覗く。気温が高くモーレツに暑い。参った。

単調な上りが続く。気が付いたら、右アイゼンが無かった。回収に行くと、すぐ下にあった。そういえば朝、少し緩かった。50年で初めてのこと。

2352m峰着。富士山が見事。先行者が1名。宝永山も視野にあったが、上部の雪煙を見てヤメタ。帰路は御殿庭経由で下る。上り返しのラッセルがイヤらしい。

今回のトップは、終始、私より若いKに頼んだ。最後までイイ感じで頑張った。これからも頼もう。早めに下山。水ヶ塚で

旧友の K に会った。スキーは全くダメだったとのこと。

水ヶ塚では、大勢の子供たちが、雪遊びに興じていました。



[1月30日\(土\) 雨・5度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年1月30日(土)07時01分46秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

昨日は

雨で事務処理に終始。
ついでに、確定申告もやった。

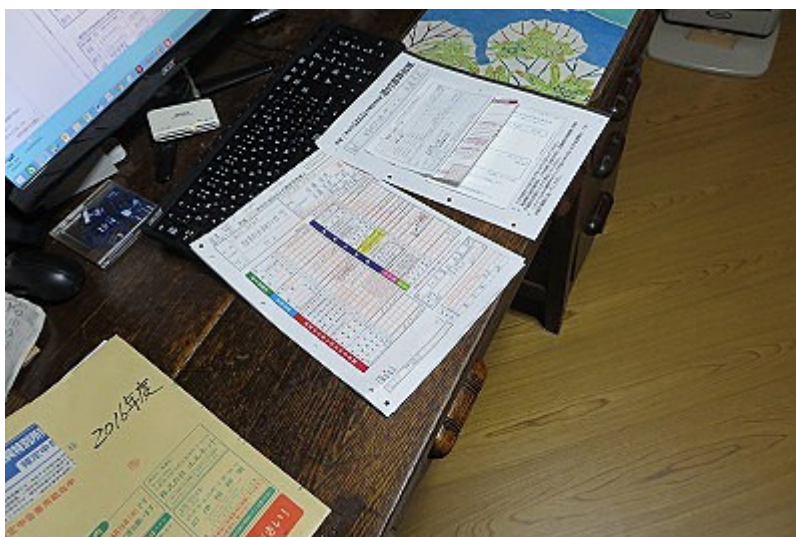
印象は、1. 年金が減った。2. 保険料が高い。
公的年金は、30000-減った。月額2500-。
一回飲み会を我慢か。WWW

国保・介護保険が高い。半端でない。公的年金の
18%は凄い。

国保が30万近いとは、どういうこっちゃ!!!
月額25000-。年間歯医者に1回、眼医者に数回
通院するが、高すぎる。ちょっと調べたほうが良いかも。

と言うより、それだけ不健康な輩が多く、フォローして
いるということか。皆さん、もっと運動・節制（飲酒・喫煙・
飽食）をして健康を促進してもらいたいものだ。。

介護保険は、90000-ほど。ま、これはある意味仕方がないか。
いずれにしても、年金生活者から、「搾取」は、「いい、加減（いい、
塩梅）」にして欲しいね!!!





1月29日(金) 雨・0度

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年 1月29日(金)06時21分39秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

温故知新

そういえば、こんな看板が、中川温泉・ぶなの湯に架かっていた。
日記もネタがない場合は、昔を振り返る。

記録では、

99年3月12日(金)～13日(土)は、焼岳山岳
スキーだった。

メンバーは、K・Y・O・私の4名。

12日＝午後発。坂巻温泉でテン泊。

13日＝3時起床。釜トンネルから、5：30下掘沢を上る。

頂上まで標高差は、1125m。

北峰着9：30。時間的には、いいタイムだ。

10：15コルから滑降。梓川着12：00

この時は、天気・メンバーに恵まれ、サイコーのスキーだった。
帰路、Kが梓川にはまり、バリバリに凍ってしまった。

最近は、スキーをやらなくなった。

もう少し、頑張らなくては・・・ですね。





1月28日(木) 晴・-1度

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年1月28日(木)09時44分36秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[消](#)

昨日は

1月度・箱根、丹沢一周ウォーキングでした。コースは、相模湖～勝瀬橋～秋川橋～桂川橋（昼食）～R20～四方津駅。天気は無風快晴。距離は、約16Km。

前回、最終の相模湖から出発。天気はイイ。風もない。回りは先週の雪で真っ白。日陰は、カチカチなので、要注意。

相模湖畔北岸進む。勝瀬橋で南岸に渡る。R20から離れた南岸は静かでイイ。雪景色のキレイな風景が続く。北岸は中央線が走る。貨物は、緑色の超派手。電車もカラフルで明るい。

日連（ひづれ）集落の集会場でトイレを借りた。ババさまが皆で何かを作っていた。静かで落ち着いた日本の山村。年齢を重ねたらこんな所で日々ノンビリ暮らすのも、悪くないでしょう。

ズッと南岸を歩く。上野原市に入った。相模川は、この辺りで桂川と名称を変える。河川敷のベンチで昼食にした。午後は、北岸に移りR20を歩く。騒音と誇りが辛い。

R20を中央線・四方津駅まで歩き今日は終了。温かくイイ一日でした。



[1月26日\(火\) 晴・-2度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年 1月26日(火)06時55分12秒

[このところ](#)

[返信・引用](#)

早朝・夕方の月が凄
橙色で大きな月が見事。

日曜日は、朝・夕とも素晴らしかった。
ただ、
写真にしたが、全く面白くなかった。



1. 今朝は、今季、最低気温です。
2. 昨日の早朝、夕方は、幻想的な見事な月でした。

以前も書きましたが、積雪期、富士山・御殿場口周辺から富士山に上る時、駐車場に苦勞する。

周遊道に大雪が降ると、元々少ない駐車場の入り口が除雪で塞がれて、入れなくなってしまう。

除雪の時、一様にやるのではなく、配慮を少ししてくれると有難い訳だが、そんなものは全くない。結局、今回は洞門上の駐車場は2台しか置けなかった。

そもそも御殿場口周辺に駐車場が無さすぎる。二合目は閉鎖で入れない。水ヶ塚は使えるが、二ツ塚周辺登山の場合不便。しかも、こちらは樹木が上部まであって面白くない。

一番イイのは、洞門周辺に、しっかりした駐車場を作ることだ。世界遺産・国立公園・自衛隊基地と作り難い条件は揃っている。

新設が難しければ、二合目の入り口閉鎖位置を少し上げて空き地を作り、そこを駐車場にすればイイ。

ただ、その要求をどのような形で誰が何処にするか。やっぱり、山の会・スキー愛好者が団結して、正に道を開くしかない。





1月24日(日)曇・一2度

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年1月24日(日)05時38分14秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

昨日は

富士山・ニッ塚＝上塚（1929m）でした。
コースは、洞門～双子沢（仮称）～上塚。天気は強風・晴。
参加は3名。

洞門着だったが、駐車が出来ない。
先日の大雪の除雪が駐車場入り口を塞いでいる。
しかも、カチンカチンで、スコップ・ピッケルでも歯が
立たない。

上部偵察に水ヶ塚まで行ったが駄目。結局、二合目入り口

左を除雪する。この作業に約1時間掛かった。1時間遅れで
8：15発。

今回は中堅にトップを任せた。いろいろ経験しないとイケない。
ところが、昨日の雪は超モナカで最悪。雪に乗って上れるかな
と思いきや、ズボッと落ち込む。これが延々と3時間続いた。
下山もそれだから、堪らない。また、ワカンを使う程でもない
が微妙。

双子沢から下塚コルに上がる。徐々に風が強くなる。ゴーグル
を付け、手袋を三枚にする。これで完全。上塚着11：17。
約3時間掛かった。

すぐ下山。下りのモナカは辛い。なるべく硬い所を探す。下部で
トップが両足痙攣だった。やはりトップは、キツかった。

洞門に戻り遅い昼食。今回は、新人も参加し、イイ訓練だった。





1月22日(金) 晴・0度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年 1月22日(金)06時10分6秒

巡礼

同窓会の帰りに、土肥・萬福寺に寄って、土肥桜を見学しました。

萬福寺は初めての訪れですが、小さな寺でした。
桜は、境内に一本しかありません。

ですが、大きな木でなかなか見事でした。
今、丁度、見頃です。

明日、日記は休みます。





1月21日(木) 晴・-2度

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年 1月21日(木)09時04分40秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

今朝は、今季最低気温でした。

昨日は、伊豆八十八札所巡礼同窓会で、松崎・八十番札所
帰一寺でした。天気は晴・強風。参加は17名。

バスで帰一寺に直行。まずは、写経を行う。
ほとんど、初めての方だから、「なぞり写経」を行う。
ただ、筆が筆ペンなので、上手く書けない方もいた。

写経が終わったら、それを納めて、お勤めをする。
田中道源住職の声が素晴らしい。

お勤め後は、座禅。座禅も初めての方が多い。
膝が悪い方がいるので、椅子座禅。椅子は楽だ。
本堂に警策が響く。これはなかなか気持ちが良い。

お寺は午前中で終了し、昼食・温泉は、御宿「しんしま」
昼食は、2500円でこんなものか??!!
温泉は、ぬるかったようだが、好評・悪評と分かれた。

やっぱり、まつぎき荘のが良かったかな。



[1月19日\(火\) 晴・3度](#)

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年 1月19日(火)08時31分19秒

2013年

12月1日、富士山滑落事故で救助ヘリが、遭難者のピックアップの際、遭難者が落下する事故があり、遭難者が亡くなった。まだ、記憶に新しい、衝撃的な事故だった。

遭難者ヘリ救出の際の事故は、少なくない。今回は、遭難者の事故だが、救助の際ヘリそのものが墜落したり、超有名だった遭難救助のプロが、ピックアップの際、途中で落下して亡くなったケースもある。

要するに、過酷な自然状況の中での救助活動は、それだけ困難が多く、結果的にトラブルが発生する。

今回の訴訟は、ネットでは、

原告側は (1) 救助器具の装着が不適切だった

(2) 男性をヘリ機内に収容する際の確認が不十分だった

(3) 落下後に救助を継続しなかった・・・などと主張している。

市消防局の事故調査委員会は14年3月、検証の結果

「ミスは認知していない」との見解を示した。

田辺信宏市長は同日、「提訴は誠に遺憾。消防職員は

できる限りの救助活動を行ったと認識している」とコメントを出した。

第1回口頭弁論は2月5日に開かれる。

となっている。

実はこの遭難者は我々の仲間、京都府連盟のメンバーだった。

同じ仲間として、同情はするが、訴訟となると、なかなか難しい部分があると認識します。

写真は、富士山と関係がありません。

明日、日記は休みます。



[1月18日\(月\)雨・3度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年1月18日(月)06時50分53秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

今日は、各地で大雪。

昨日は、2016・静岡県連交流ハイクで湖西連峰・大波知峠廃寺跡でした。天気晴。参加は県連全体＝144名
東部＝50名（バス）＋16名（マイカー）でした。

久しぶりに、東部ブロックで大型バスを仕立て参加。バスは満席の50名。

三ヶ日ICで山に向かうと、なにやら前方で黒煙が上がっていた。

雲にはしておかしい。と思ったら火事。大きく立派な民家の二階から大きな炎が上がり、ガンガン燃えている。ビックリしました。正月、そうそうお気の毒です。

多米峠から登山開始。50名が上るから壮観だが、大渋滞でなかなか進まない。

天気は無風で温かい。反対方面から、ランナーが何人か来る。中には自転車もいた。

遅れて交流会場の大波知廃寺跡着。ここは国指定史跡。大きな広場があつて、浜名湖の展望がイイ。

まずは昼食をいただき、午後は交流会。各会紹介やら、歌を唄ったりでした。





[1月16日\(土\) 晴・3度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年 1月16日(土)06時43分36秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

スキー

バス事故は、悲惨だった。

前途有望な若い方が多く亡くなったのは悲しい。ご冥福をお祈り致します。

事故詳細はまだ調査中なので、軽々しい事はいえないが、この手の事故が多いのは、バス運行会社に構造的な問題があるのだろうか。

私もイベント主宰で月2回、バスを利用している。
バス会社は、D観光バス。社長とは30年付き合いがある。
その間、小さなトラブルはあったが、大きな事故はない。

ただ、早朝などドッキとすることは、ままする。バスが蛇行したり、左の路肩に寄り過ぎなどある。

以前、四国お遍路時、明らかに「居眠り運転」でヒヤヒヤだった。

何度修正してもセンターラインをオーバーする。後ろの座席からそれは明白。しかし、ドライバーはそれを認めようとしなかった。

大事なものは、前日ドライバーが何時に帰着し、休養をどのくらい取ったかだ。聞けば、この正月三が日、三日連続日帰りで京都初詣で運行したという。一回は帰着が御前様。そして翌日、早朝また出発した。

ドライバーは二人だから、確かにバスで休む時間はある。しかし、今回の事故もツーマンだった。ドライバーが二人だから、絶対安全はない。乗客は自身の身を守る努力も必要。安全ベルトは当然。下手をすれば、ヘルメットを被らなくてはいけないかも知れない。何でも安全は最・第一優先である。

明日、日記休みます。



[1月15日\(金\) 晴・1度](#)

[返信・引
用 編集
済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年 1月15日(金)06時55分37秒

巡礼で

網代を歩いていたら、浜に「ドンドン焼き」があった。
昔は、「ドンドン焼きは、14日」で、14日に焼いた。

小正月が15日の関係から、14日ないし15日に焼く
所が多い様だ。「♪どんど焼きは十四日、お猿のおけつ
も真っ赤っか♪」と唄ったものだ。

子供の頃は、ここに「巢屋(すや)」を作って泊まった。
モチを焼いて食べたりした。泊まるのは、隣の集落のガキ
にお飾りを盗まれたり、壊されたりするのを、防ぐためだった。
ま、子供の連帯もあったかも。

最近では、せいせいと燃やせる田んぼが少なくなって残念。
伝統行事は、続いて欲しいものですね。





1月14日(木) 晴・1度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年 1月14日(木)11時23分9秒

昨日は

1月度・伊豆八十八巡礼でした。コースは、熱海、二十四番札所・般若院～二十五番札所・興禅院～錦ヶ浦～多賀～網代、二十六番・長谷寺～宇佐美海岸。天気は無風快晴。参加は23名。

行きがけに熱海梅園に寄る。入り口の紅白の梅が良かった。般若院から出発。早朝に熱海駅前から、アーケードを下る。街中から興禅寺着から。ここは立派なお寺。ここで記念写真。

ここから、錦ヶ浦に向かう。昔は、自殺の名所だった。今は少ない。自殺の仕方も変わったか。上から覗くと、海はあくまでキレイだった。

車が多いR135から、多賀・網代を通過し、次の長谷寺着。昨日は誰もいないので、外でお勤め。昼はバスで長浜公園に戻る。風がなく暖かい。ありがたい。

午後は、宇佐美まで頑張った。サーファーはまばらだった。歩行距離は、18Kmくらいだった。



[1月13日\(水\) 晴・3度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年 1月13日(水)04時36分18秒

[返信](#)・[引用](#)・[編集](#)・[済](#)

高松山は

御殿場線で行った。

御殿場線沿いには、金時山・長尾山・不老山・矢倉岳とか
イイ山が多い。

足柄駅から上る、金時山・新柴コースは、特に好きなコース。
静かで、登山者に会うのは稀だ。

一昨年だったか、大雪の時、一人ラッセルで遂に上れなかった。
その時、後ろから来た、自衛隊の方は、須走からバスが運休なので
御殿場駅まで歩いて来て、新柴コースに来たと言った。驚異的
だった。

20代のころ、丹沢山行は、御殿場線利用。

当時は、「SL」だった。

谷峨・山北辺りのトンネルは、油煙で喉がおかしくなった。

しかし、SLは情緒があった。

帰りはビアを飲みながら、足を投げ出して車窓を眺めた。

ある意味、イイ時代だった。

出来る事なら、もう一度、御殿場線SLで、山に行きたい。





1月11日(月)晴・2度

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年1月11日(月)06時45分39秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

昨日は

初登山で、丹沢・高松山（801m）でした。コースは山北駅～尺里峠（ひさり）～高松山～びり堂～山北駅。天気は無風快晴高温。参加は8名。

御殿場線始発で行く。夜明けは遅い。富士岡駅で、先日のウォーキングが懐かしい。

山北駅から登山開始。相当、冷え込んでいた。

車道をグングン上る。辺りは、梅・ロウバイが咲いていた。尺里峠から、やっと山道になる。落ち葉、ガサガサで滑る。

まだ、マユミが実をつけていた。次第に、富士山が大きくなる。

男坂・女坂を経て頂上着。ここは何度来てもイイ頂上。
ほぼ無風で温かい。焼肉をして、温かいうどんを食べる。
ビアが美味かった。記念写真で下山。

ビリ堂経由で下る。こちらの山っぽい道だった。
山北駅着が早かったので、近くの「さくらの湯」に入る。
温泉ではないが、気持ち良かった。

さっぱりとして、下土狩で新年会でした。



[1月9日\(土\) 晴・4度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年1月9日(土)07時24分22秒

1月4日のつづき

ビバーク地は、縦走路だった。
雪がないので水は作れない。
平らでないし、周りはブッシュだった。

まあ、ビバークとは、つまりそんなことだろう。
実は翌朝、少し下ったら、完璧なイイところがあった。

兎に角、風があって寒いのでツェルト（簡易テント）を被る。
ツェルトは、普通のテントの様に「底がない」ので、周りを
荷物で押さえないと、風がスースーして寒くて仕方がない。

寒さは、どちらかというとも気温より風なのだ。
まず、新調したモンベルのエアマットに空気を入れ敷く。
新品が泥交じりの雪の上でトホホ。

靴を脱いで、「象足」の愛称のオーバーソックスを履く。
ただ、ツェルトの内部は早くも結露して濡れている。
気を付けないと、全て濡れてしまう。

ビニール袋を出して、「象足」に被せた。
ここまでの作業が30分。
次は、ガスコンロを出して、夕餉の支度を始める。

つづく

明日は、日記を休みます。





1月8日(金) 晴・5度

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年 1月 8日(金)06時26分29秒

今年の

冬は暖かい。

野菜は「びっくりポン」

エシャレットの生育が著しい。

昨日、試し掘りした。

通常年は、3月に入って収穫。

今年は十分、いただけた。

美味しかった。

ビアの友に、サイコーですね。

[返信・引用](#)



1月7日(木) 晴・7度

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年1月7日(木)08時45分2秒

昨日は

1月度・伊豆一周ウォーキングでした。コースは、西浦・立保長井崎～長浜城跡～淡島～狩野川放水路～沼津御用邸公園。天気は晴れ。参加は24名。歩行距離、約20Km。

前回、最終の西浦・立保から出発。天気は高曇りだが、富士山は見える。

海は静か。長井崎から弁天島に寄り、長浜城跡に上る。ここは前回整備されていなかったが、なかなか良い所だった。

淡島前を通過し、狩野川放水路に到着。ここから、多比～江の浦～獅子浜～馬込着。ここで昼食時間なので、魚市場に向かう。市場

[返信・引用](#)

では、各自昼食を楽しんだ。

午後は馬込から沼津御用邸公園まで歩き、見学をして終了。
2016年初ウオーキングは、天気にも恵まれ、充実した一日でした。



1月5日(火) 晴・5度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年1月5日(火)06時48分0秒

昨日は

畑でトマトを収穫した。

露地である。

これまで、露地はいいところ12月まで。

霜が降りれば幹が枯れ、お終いになる。

今年1月まで収穫できるのは、驚きである。

ようするに暖冬なのだ。

トマトを収穫できるのは、嬉しいが、やっぱり季節は普通に移行して欲しいものですね。

明日、日記は休みます。



[1月4日\(月\)晴・4度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年1月4日(月)07時23分46秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

時計は

18時を回り、45分を指していた。

既に歩き始めて「13時間15分」だった。

一体、人間は、1日どのくらい歩けるだろうか??!!

結局、石室は発見できなかった。

疲れ切っていた。いや、体の疲れはまだまだだったが、喉が渴いていた。

体が水分を要求していた。

通常、行動中は水分を余り摂取しない私だが、13時間で350ml

一本では無理があった。

このまま突っ込んだら、本当に遭難する。

ここでビバーク（不時露営）を決意した。同行のUは、石室を

探しに行くと言ったが制止した。

ビバークは久しぶりだった。30年くらい前、やっぱり冬、時間

切れでビバークした。恵那山だった。

つづく





1月3日(日) 晴・5度

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年1月3日(日)06時28分1秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

やっと

烏帽子岳に着いた。

薄暗いが、まだ、ヘッドランプを点けなくても良かった。

この岩場を、何としても、ヘッドランプを点けずに済ませたかった。

荷物をピーク下にデポして、空身で二人を迎えに行く。

なかなか現れない。

ようやく現れた。何と二人は、シュリングでタイトロープしていた。

Kの荷物を私が背負い、ザイルと解いて急がせる。

烏帽子を越えた所で完全に陽は落ちた。何とか岩場は終わった。

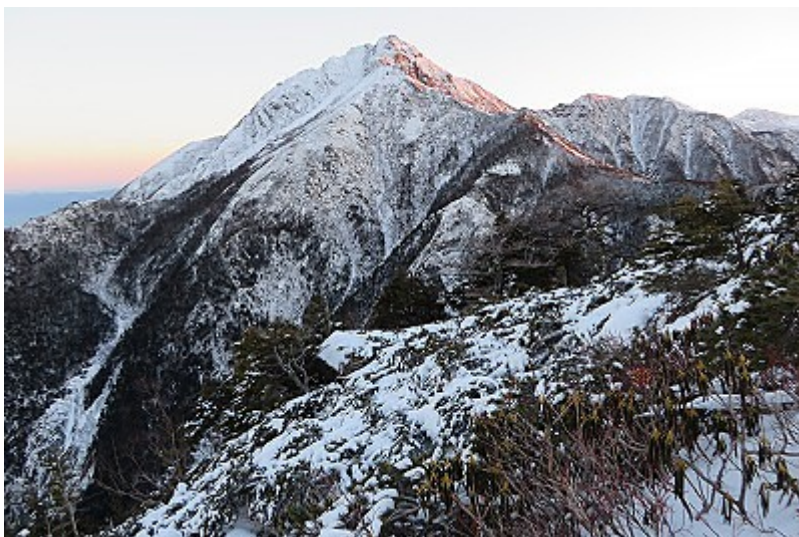
ランプを点け、再び上り返して、ようやく縦走路に出た。
そこの道標には、中央に三ッ頭、右に鋸岳、左に甲斐駒とあった。

瞬間、「ああ、これで生きて還れる」と思った。
ここから今日の宿、六合石室まで夏時間で約1時間。
でも今日は、30分余分に掛かるだろう。

漆黒の中、ヘッドランプが左右に揺れる。
いつしか、稜線はモーレツな風。
しかも右手（西側）は、断崖絶壁が続く。油断は出来ない。
時計は既に18時を回った。

一体、六合石室は、何処にあるのだろうか??!!

つづく





1月2日(土) 晴・0度

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年1月2日(土)06時40分12秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

今朝は、結構、冷えています。

山行報告の続き

日向八丁尾根は、2003年10月、一回上っている。
その時の印象は、「とにかくキツイ尾根だ」だった。
特に、大岩山から烏帽子山は、藪もあって半端でなかった。

八丁尾根は、大岩山で一旦切れ、約100mの厳しい下降がある。
2003年当時、ここは懸垂下降などで降りた。
しかし、現在は鎖・ロープが完璧に張られ、ザイルがなくても降りることが出来るようになった。
また、烏帽子岳の岩場も梯子が二箇所設置され、苦勞することもなくなった。

大岩山最低コルから、烏帽子岳に上る。標高差は約400m。
通常、この標高差なら1時間半程度だが、藪・ハイマツ・岩場なので、倍の3時間みなければならない。

しかも、ここは北側斜面なので、吹き飛ばされた雪がフンワリ積もりラッセルが厳しかった。時間はドンドン過ぎて行く。
やがて、甲斐駒がアーベントロート(夕陽)に染まって来た。

だが、他の二人は遅い。なかなか来なかった。

つづく。



[1月1日\(金\) 晴・2度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2016年1月1日(金)06時52分7秒

[返信・引用](#)
[編集](#)

あけまして

おめでとう

ございます

2016・元旦

昨年は、いろいろ、お世話になりました。

本年も、よろしくお願い致します。

